

2023 年度 滋賀医科大学

# 学修・学生生活実態調査報告書



医学・看護学教育センター

# CONTENTS

はじめに	_____	2
調査概要	_____	3
学生生活編	_____	4
I. 回収率	_____	5
II. 生活について	_____	6
III. 交友関係について	_____	24
IV. 学業について	_____	26
V. 図書館の利用について	_____	42
VI. 課外活動について	_____	44
VII. 卒業後の進路について	_____	48
学修状況編	_____	51
自由記述編	_____	91

## はじめに

本調査（学修・学生生活実態調査）は、本学における学生生活のうち、「住居、経済生活、交友関係、学内施設の利用、課外活動、卒業後の進路」などについてその実情を把握し、学生生活の一層の向上及び修学上の支援、福利厚生の改善等への参考資料とすることを目的として2006年度に始まり、今回で18回目の実施となりました。2019年度調査から従来、医療人育成教育研究センター教育方法改善部門（医学・看護学教育センター内に包括）において実施していた「学習に関する実態調査」と統合し、学生の皆さんの様子を正課教育・正課外教育それぞれの側面から包括的に把握できるようにしました。

今回は、全体として約40%の回答であり、コロナ禍で低下した回答率も徐々に回復しています。今後も、更に学生の皆さんの意見をより多く集められるよう、調査方法などを改善していきたいと考えています。

前回に引き続き、自由記述分は記名式としましたが、今回も大学の課題や改善方法について建設的なご提案を多数いただきました。寄せられた意見に対して、大学の各部署でしっかりと検討し、対応を進めていきます。

滋賀医科大学は常に学生の皆さんの教育や支援を主軸として施設や各種制度の改善を行っており、2024年度の開学50周年に向けて学生の皆さんのご意見も取り入れながら学内施設の改修を計画しています。また、コロナ禍において実施していたハイフレックス型の講義形式から、今年の5月以降は全面対面形式に戻しました。こうした変化に呼応して、学生の皆さんからもコロナ禍以前にはない要望や課題が出てくると思います。

今後も、学生の皆さんからの様々な要望や意見を大学運営に取り込み、適切に学生支援に反映することで、修学上の支援や福利厚生 of 改善、学生生活の向上をめざしていきます。

医学・看護学教育センター長  
松浦 博

## 調査概要

本調査は、平成 16 年 7 月に医療人育成教育研究センター学生生活支援部門会議内に設置された専門委員会において検討を行い、平成 18 年度から開始した。以降、毎年実施し、滋賀医科大学における学生生活のうち、「住居・経済生活・交友関係・学内施設の利用・課外活動・卒業後の進路」などについてその実態を把握し、学生生活の一層の向上及び就学上の指導、福利厚生への改善等への参考資料とすることを目的としている。

また、2018 年度調査から、従来医療人育成教育研究センター教育方法改善部門において実施していた「学習に関する実態調査」と統合され、本学学生の実態を正課教育・正課外教育それぞれの側面から包括的に捉えることを可能とした。

### 調査期間

2023 年 4 月 1 日（金）～2023 年 5 月 8 日（月）

### 調査方法

調査はマークシートと記名式の自由記述にて行い、4 月の在学生オリエンテーション時に調査票を配付した。

### 調査対象

2023 年 4 月 1 日時点で在籍している学部学生（令和 5 年度新入生及び休学者は除く）。

※ 設問の内容を踏まえ、調査対象から新入生及び休学者を除いた全学部学生とした。

2023 年 4 月 1 日現在

調査対象	第 2 学年	第 3 学年	第 4 学年	第 5 学年	第 6 学年	計
医学科	116	115	126	143	148	648
看護学科	63	54	59			176
計	179	169	185	143	148	824

### 調査項目

次の 9 項目で構成

- |                    |                          |
|--------------------|--------------------------|
| (1)基本項目            | (2)生活について                |
| (3)交友関係について        | (4)学業について                |
| (5)図書館の利用について      | (6)課外活動について              |
| (7)卒業後の進路について      | (8)「学修に関する実態調査」調査項目（記述式） |
| (9)大学への意見・要望（自由記述） |                          |

2023 年度

学修・学生生活実態調査

# 学生生活編

---

学生生活編では、「基本項目・生活について・交友関係について・学業について・図書館の利用について・課外活動について・卒業後の進路について」の学生生活に関連する7項目からなる選択式の設問を統計的に集計した結果を項目ごとに掲載しています。

## I. 回収率

今年度の調査票回収率は、43.3%（医学科 33.8%、看護学科 78.4%）であった。

学科	学年	学生数	総提出数	提出率
医学科	1年生	-	-	-
	2年生	116	66	56.9%
	3年生	115	74	64.3%
	4年生	126	36	28.6%
	5年生	143	7	4.9%
	6年生	148	36	24.3%
医学科計	小計	648	219	33.8%
看護学科	1年生	-	-	-
	2年生	63	54	85.7%
	3年生	54	37	68.5%
	4年生	59	47	79.7%
	看護学科計	小計	176	138
全体計		824	357	43.3%

(参考：入学区分別)

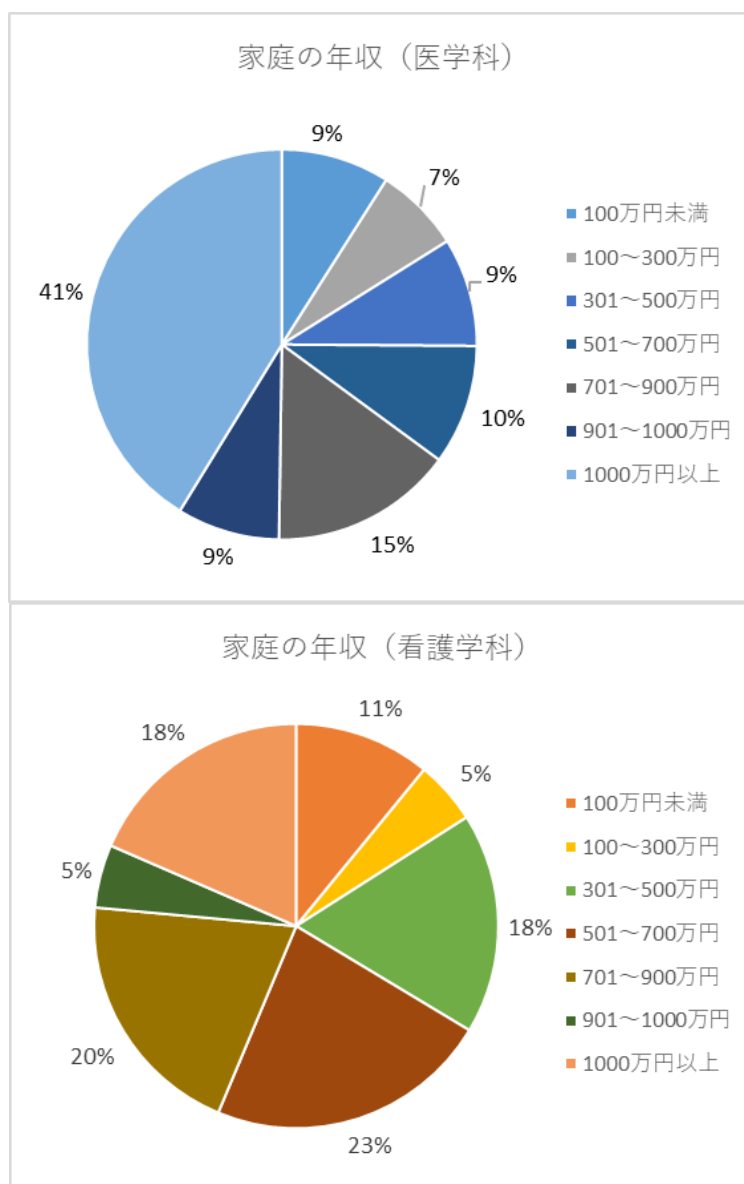
学科	学年	推薦		前期	編入	計
		一般	地域			
医学科	1年生	—	—	—	—	
	2年生	23	3	40	0	66
	3年生	19	4	42	9	74
	4年生	5	4	16	11	36
	5年生	2	0	3	2	7
	6年生	7	1	23	5	36
	小計	56	12	124	27	219
看護学科	1年生	—	—	—	—	
	2年生	14	1	39	0	54
	3年生	11	0	26	0	37
	4年生	11	0	36	0	47
	小計	36	1	101	0	138
全体計		92	13	225	27	357

## Ⅱ. 生活について

### <家庭の年収>

医学科は 1000 万円以上、看護学科は 501～700 万円の世帯が最も多かった。

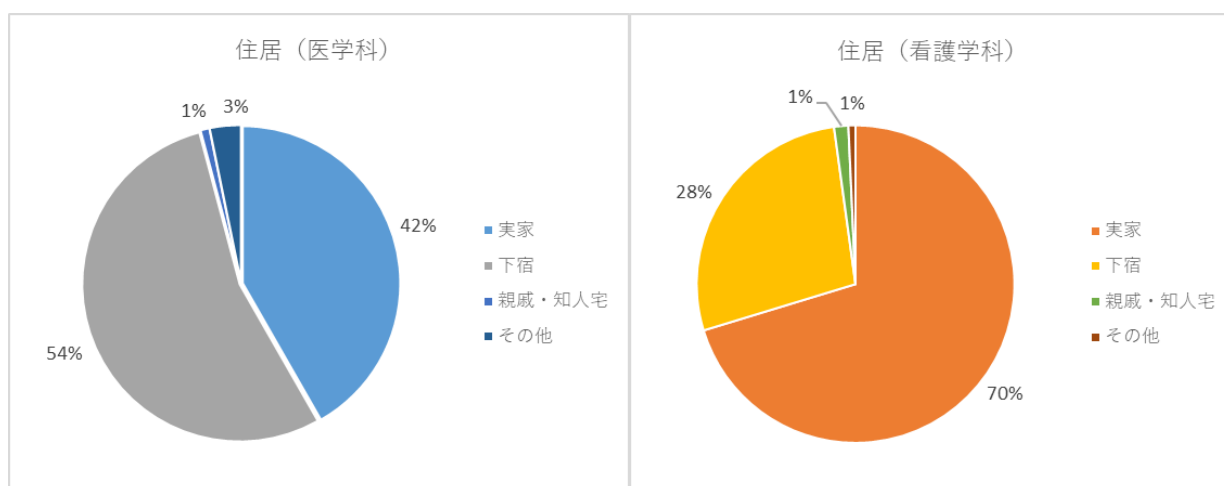
	医学科		看護学科		計	
100万円未満	19	9.0%	13	10.9%	32	9.7%
100～300万円	15	7.1%	6	5.0%	21	6.4%
301～500万円	19	9.0%	21	17.6%	40	12.1%
501～700万円	21	10.0%	27	22.7%	48	14.5%
701～900万円	32	15.2%	24	20.2%	56	17.0%
901～1000万円	18	8.5%	6	5.0%	24	7.3%
1000万円以上	87	41.2%	22	18.5%	109	33.0%
計	211	100.0%	119	100.0%	330	100.0%



## <住居>

医学科では半数以上の学生が下宿をしており、一方で看護学科では自宅通学が7割を超えていた。

	医学科		看護学科		計	
実家	91	41.7%	97	70.3%	188	52.8%
下宿	118	54.1%	38	27.5%	156	43.8%
親戚・知人宅	2	0.9%	2	1.4%	4	1.1%
その他	7	3.2%	1	0.7%	8	2.2%
計	218	100.0%	138	100.0%	356	100.0%

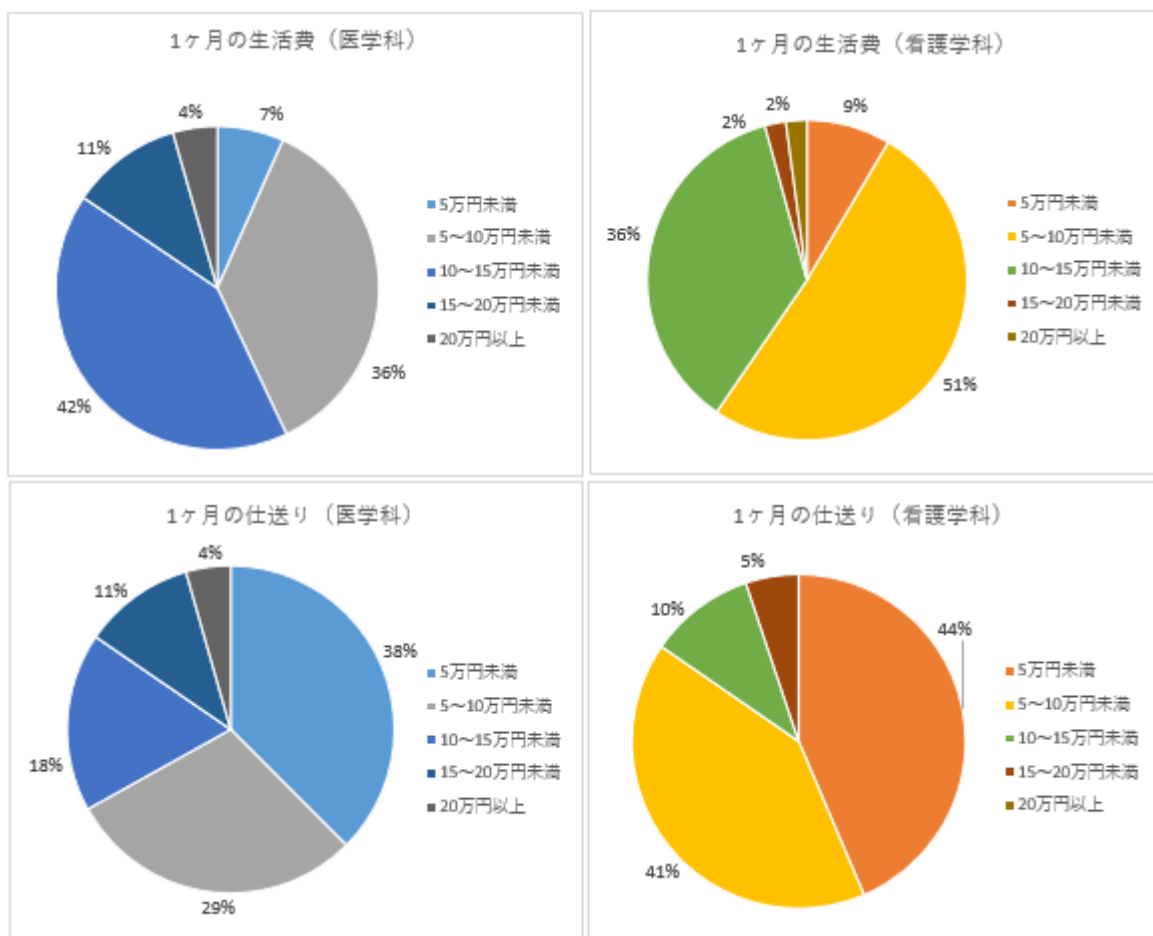




## <生活費・仕送り>

下宿生における1ヶ月の生活費は5～10万、10～15万円が大多数であり、保護者からの仕送りは両学科ともに5万円未満が最も多い状況であった。

		医学科		看護学科		計	
1ヶ月の生活費	5万円未満	9	6.7%	4	8.5%	13	7.1%
	5～10万円未満	49	36.3%	24	51.1%	73	40.1%
	10～15万円未満	56	41.5%	17	36.2%	73	40.1%
	15～20万円未満	15	11.1%	1	2.1%	16	8.8%
	20万円以上	6	4.4%	1	2.1%	7	3.8%
	計	135	100.0%	47	100.0%	182	100.0%
1ヶ月の仕送り	5万円未満	51	37.5%	17	43.6%	68	38.9%
	5～10万円未満	40	29.4%	16	41.0%	56	32.0%
	10～15万円未満	24	17.6%	4	10.3%	28	16.0%
	15～20万円未満	15	11.0%	2	5.1%	17	9.7%
	20万円以上	6	4.4%	0	0.0%	6	3.4%
	計	136	100.0%	39	100.0%	175	100.0%

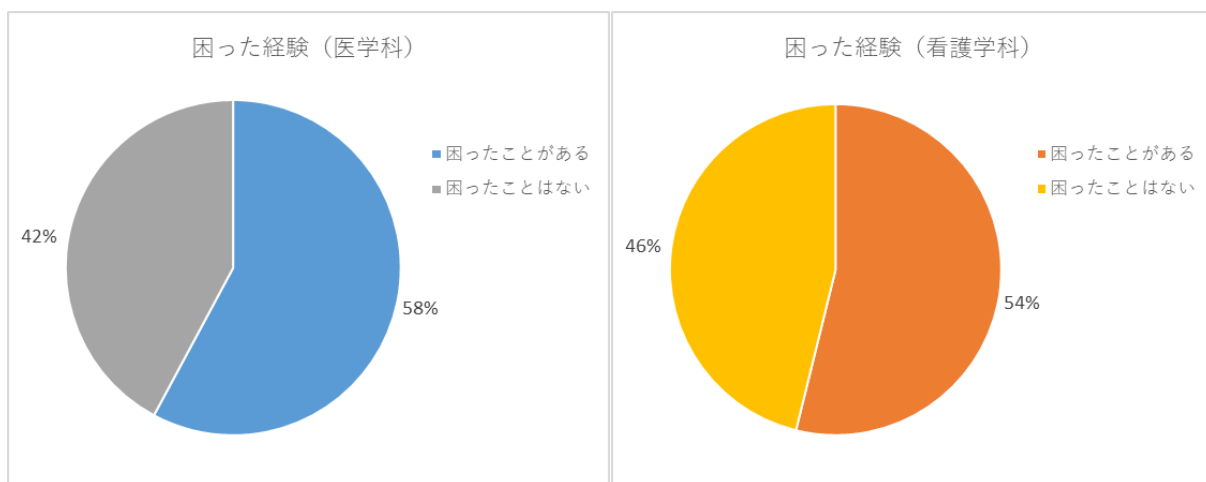


### <一人暮らしで困った経験と援助>

下宿生のうち、医学科では約 6 割、看護学科では約 5 割の学生が、病気の時等に困った経験があり、困った際に援助してもらった相手を尋ねると、両学科ともに約 6 割が家族や友人の援助を受けることができているようである。一方で、両学科ともに約 2 割の学生は援助を受けられていないようである。

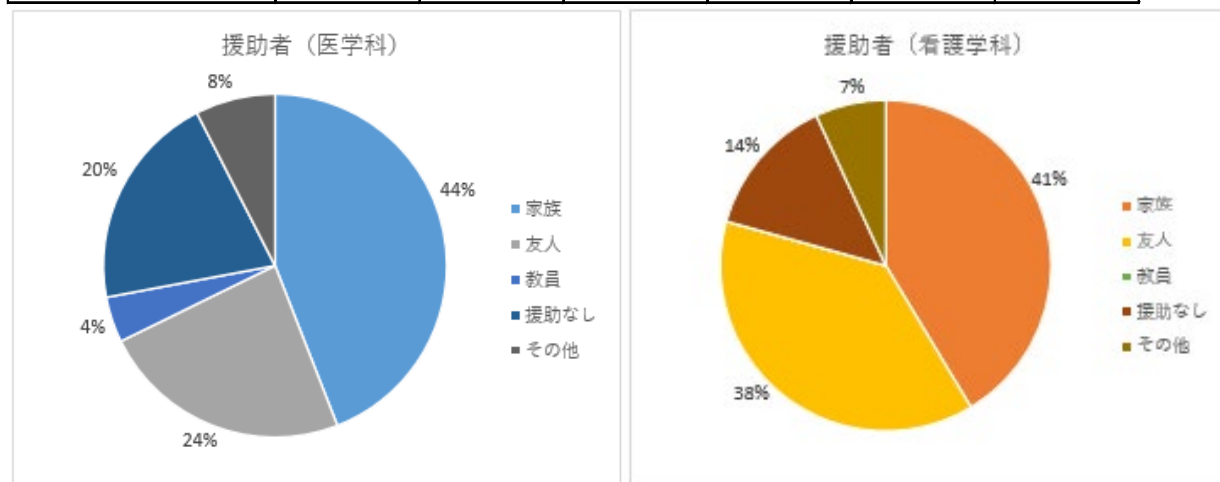
(困った経験)

	医学科		看護学科		計	
困ったことがある	70	57.9%	21	53.8%	91	56.9%
困ったことはない	51	42.1%	18	46.2%	69	43.1%
計	121	100.0%	39	100.0%	160	100.0%



(援助者) (複数回答)

	医学科		看護学科		計	
家族	41	44.1%	12	41.4%	53	43.4%
友人	22	23.7%	11	37.9%	33	27.0%
教員	4	4.3%	0	0.0%	4	3.3%
援助なし	19	20.4%	4	13.8%	23	18.9%
その他	7	7.5%	2	6.9%	9	7.4%
計	93	100.0%	29	100.0%	122	100.0%



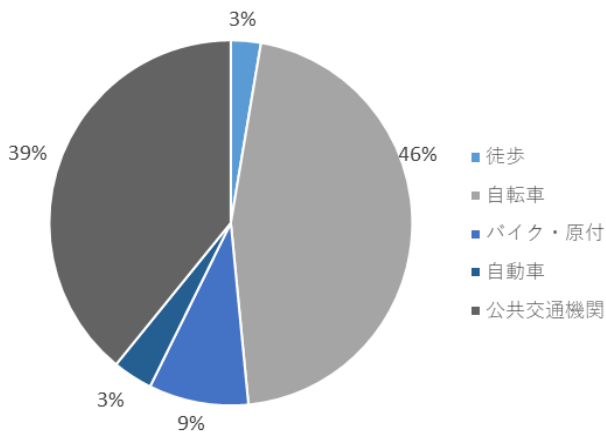
## <通学方法等>

通学方法については、医学科では「自転車」次いで、「公共交通機関」が多く、看護学科では「公共交通機関」が約6割を占めている。なお、通学時間については20分未満の学生が両学科とも最も多い。

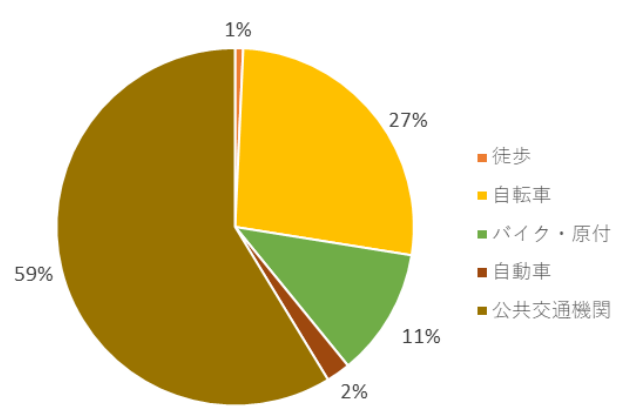
また、下校時間については、ほとんどの学生が22時までには下校していることがわかるが、これは福利厚生施設や体育施設の利用時間を22時までとしていることや、瀬田駅までの最終バスが22時半前後であることが主な要因であると考えられる。

		医学科		看護学科		計	
通学方法	徒歩	6	2.7%	1	0.7%	7	1.9%
	自転車	103	45.8%	37	26.8%	140	38.6%
	バイク・原付	20	8.9%	16	11.6%	36	9.9%
	自動車	8	3.6%	3	2.2%	11	3.0%
	公共交通機関	88	39.1%	81	58.7%	169	46.6%
	計	225	100.0%	138	100.0%	363	100.0%
通学時間	20分未満	102	46.8%	34	24.6%	136	38.2%
	20～40分未満	37	17.0%	33	23.9%	70	19.7%
	40～60分未満	19	8.7%	19	13.8%	38	10.7%
	60～90分未満	30	13.8%	32	23.2%	62	17.4%
	90～120分未満	21	9.6%	19	13.8%	40	11.2%
	120分以上	9	4.1%	1	0.7%	10	2.8%
	計	218	100.0%	138	100.0%	356	100.0%
下校時間	16時台	35	16.0%	39	28.3%	74	20.7%
	17時台	77	35.2%	59	42.8%	136	38.1%
	18時台	54	24.7%	27	19.6%	81	22.7%
	19時台	19	8.7%	7	5.1%	26	7.3%
	20時台	17	7.8%	3	2.2%	20	5.6%
	21時台	9	4.1%	2	1.4%	11	3.1%
	22時台	5	2.3%	1	0.7%	6	1.7%
	23時台	2	0.9%	0	0.0%	2	0.6%
	24時以降	1	0.5%	0	0.0%	1	0.3%
計	219	100.0%	138	100.0%	357	100.0%	

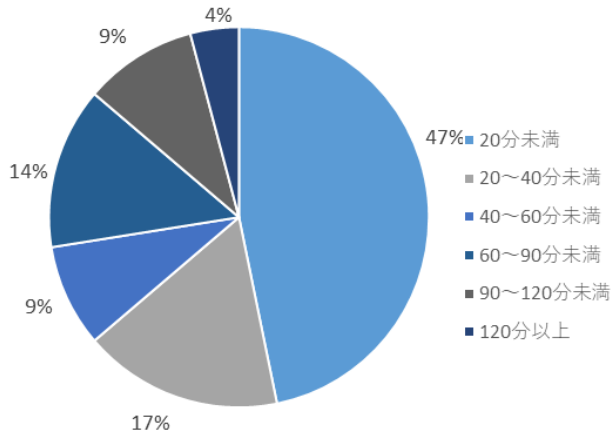
通学方法（医学科）



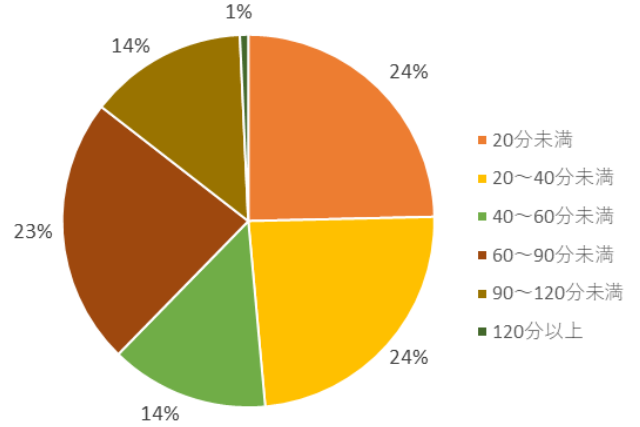
通学方法（看護学科）



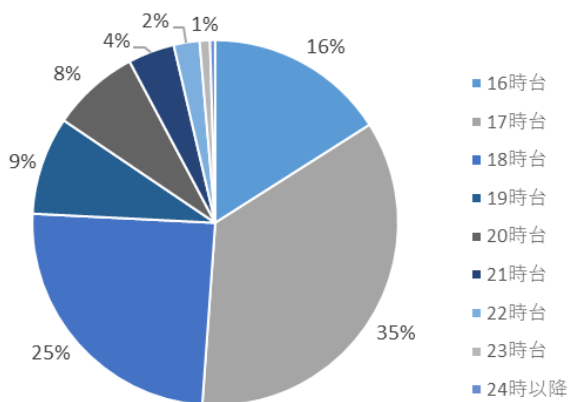
通学時間（医学科）



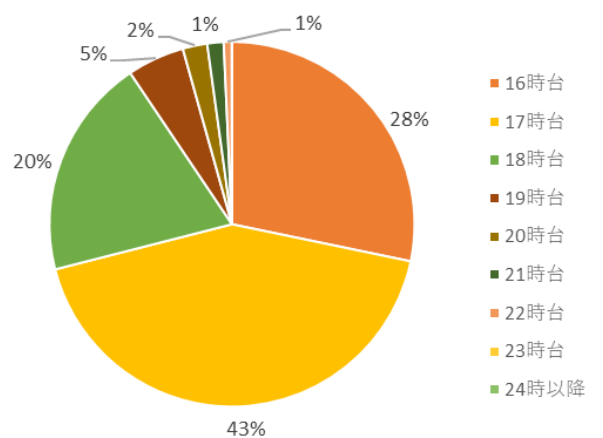
通学時間（看護学科）



下校時間（医学科）



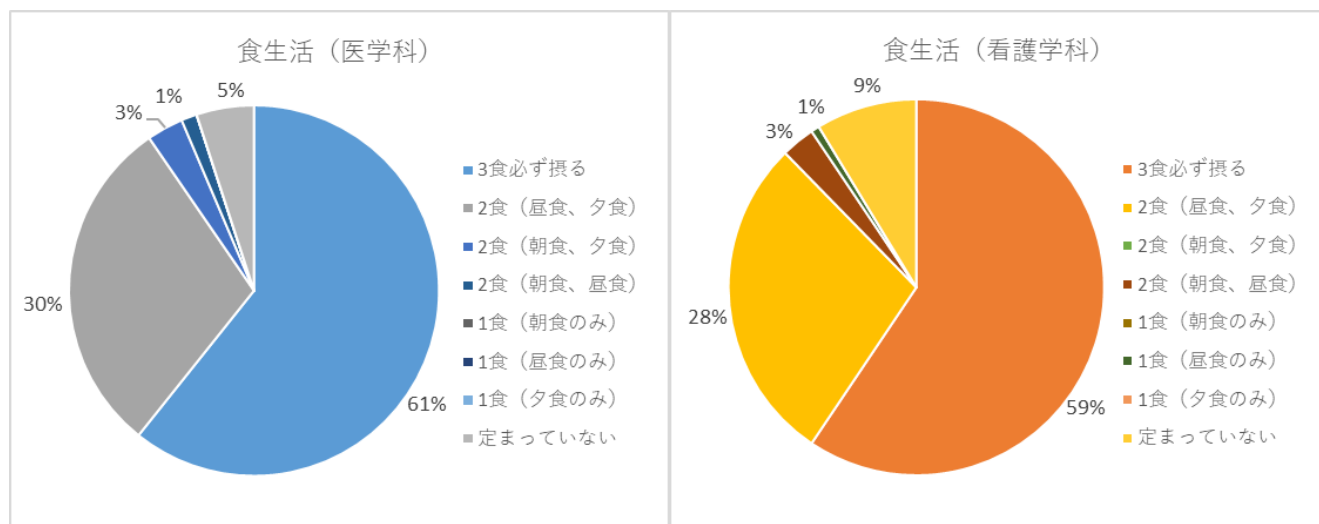
下校時間（看護学科）



## <食事>

両学科とも約6割の学生が3食摂取している一方で、1割弱の学生は食事の回数が定まっていないとの結果であった。

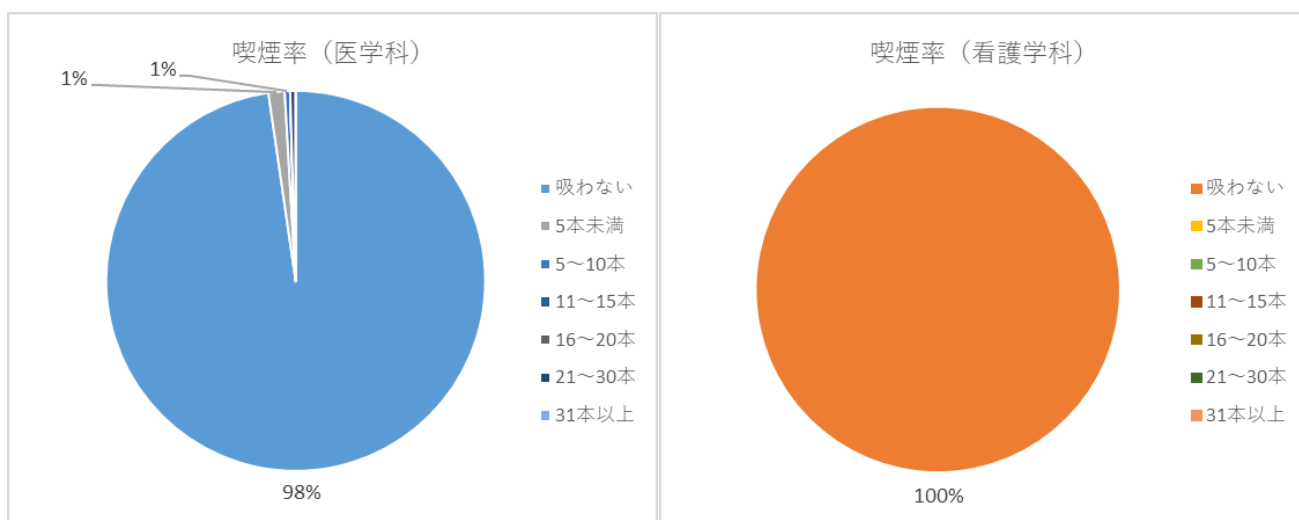
	医学科		看護学科		計	
3食必ず摂る	133	60.7%	82	59.4%	215	60.2%
2食（昼食、夕食）	65	29.7%	39	28.3%	104	29.1%
2食（朝食、夕食）	7	3.2%	0	0.0%	7	2.0%
2食（朝食、昼食）	3	1.4%	4	33.3%	7	2.0%
1食（朝食のみ）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
1食（昼食のみ）	0	0.0%	1	8.3%	1	0.3%
1食（夕食のみ）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
定まっていない	11	5.0%	12	8.7%	23	6.4%
計	219	100%	138	100.0%	357	100.0%



<喫煙>

看護学科では 100%、医学科においても 100%に近い学生が喫煙していないとの結果であった。

	医学科		看護学科		計	
吸わない	212	97.7%	138	100.0%	350	98.6%
5本未満	3	1.4%	0	0.0%	3	0.8%
5～10本	1	0.5%	0	0.0%	1	0.3%
11～15本	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
16～20本	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21～30本	1	0.5%	0	0.0%	1	0.3%
31本以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	217	100.0%	138	100.0%	355	100.0%



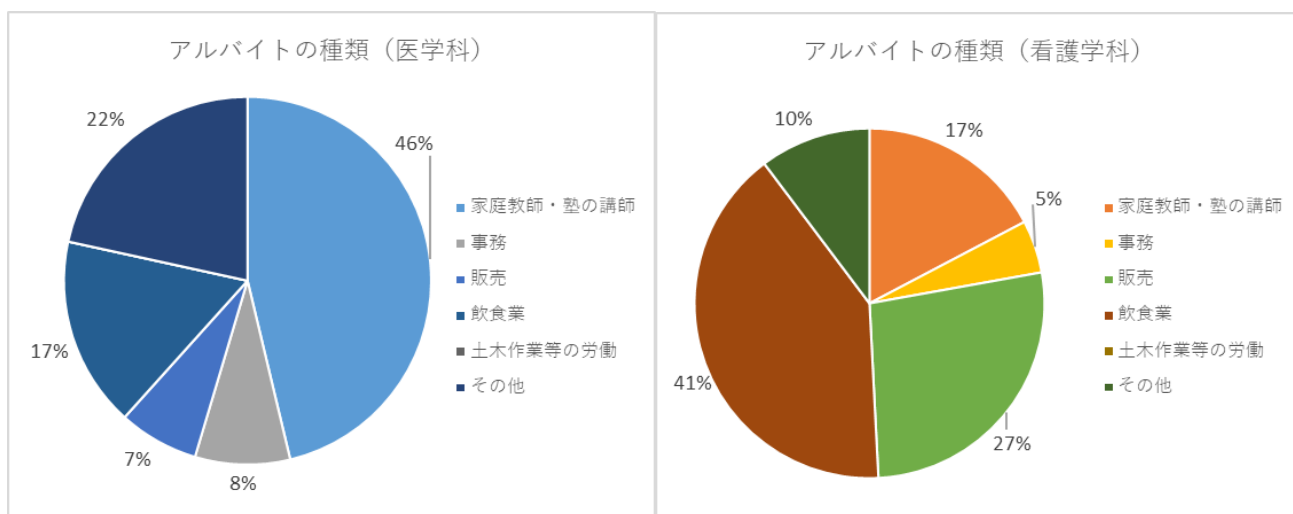
## <アルバイト>

アルバイトの職種は、医学科では「家庭教師・塾の講師」、看護学科では「飲食業」が半数を占めていた。1週間の労働時間については、医学科で4～8時間未満、看護学科で12～16時間未満が最も多かった。しかし、1ヶ月の給料において、「15万以上」の回答者数は医学科の方が看護学科よりも多くなっている。

また、両学科生ともアルバイトの目的としては、課外活動等費用が多数を占めていた。

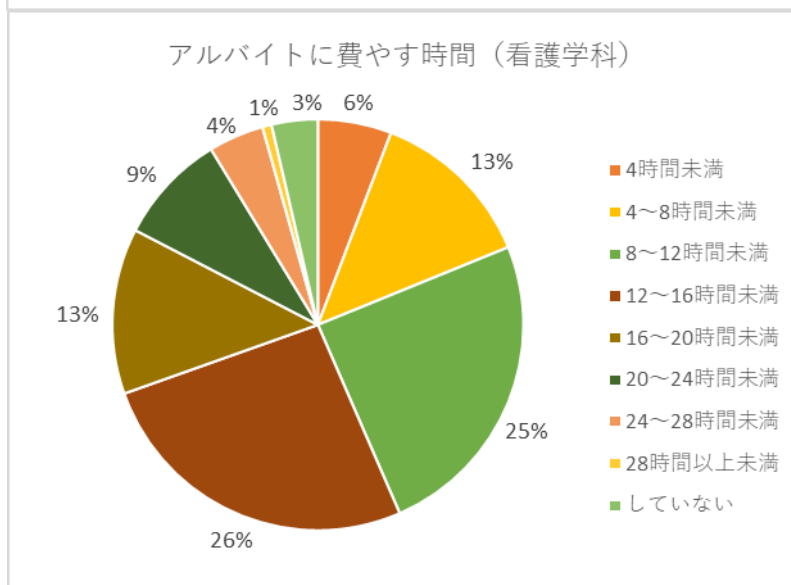
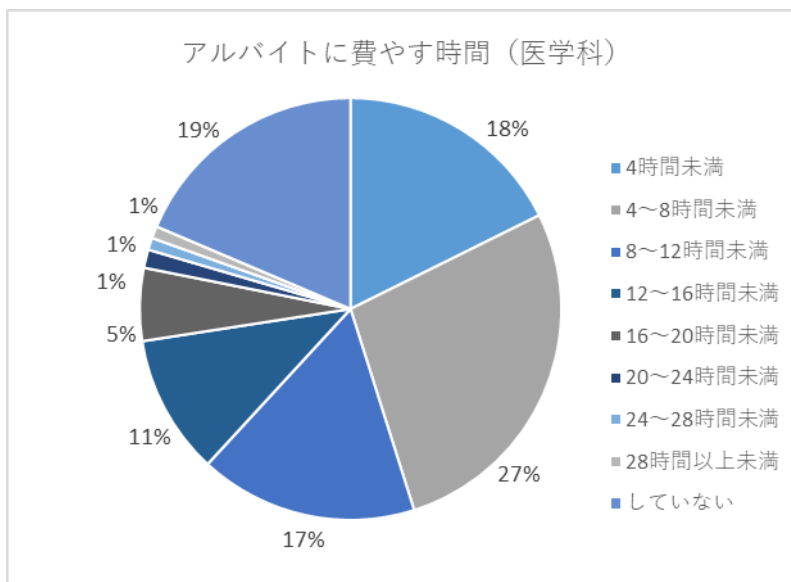
(アルバイトの種類) (複数回答)

	医学科		看護学科		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
家庭教師・塾の講師	105	46.3%	32	17.3%	137	33.3%
事務	19	8.4%	9	4.9%	28	6.8%
販売	16	7.0%	50	27.0%	66	16.0%
飲食業	38	16.7%	75	40.5%	113	27.4%
土木作業等の労働	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	49	21.6%	19	10.3%	68	16.5%
計	227	100.0%	185	100.0%	412	100.0%



(1 週間の就業時間)

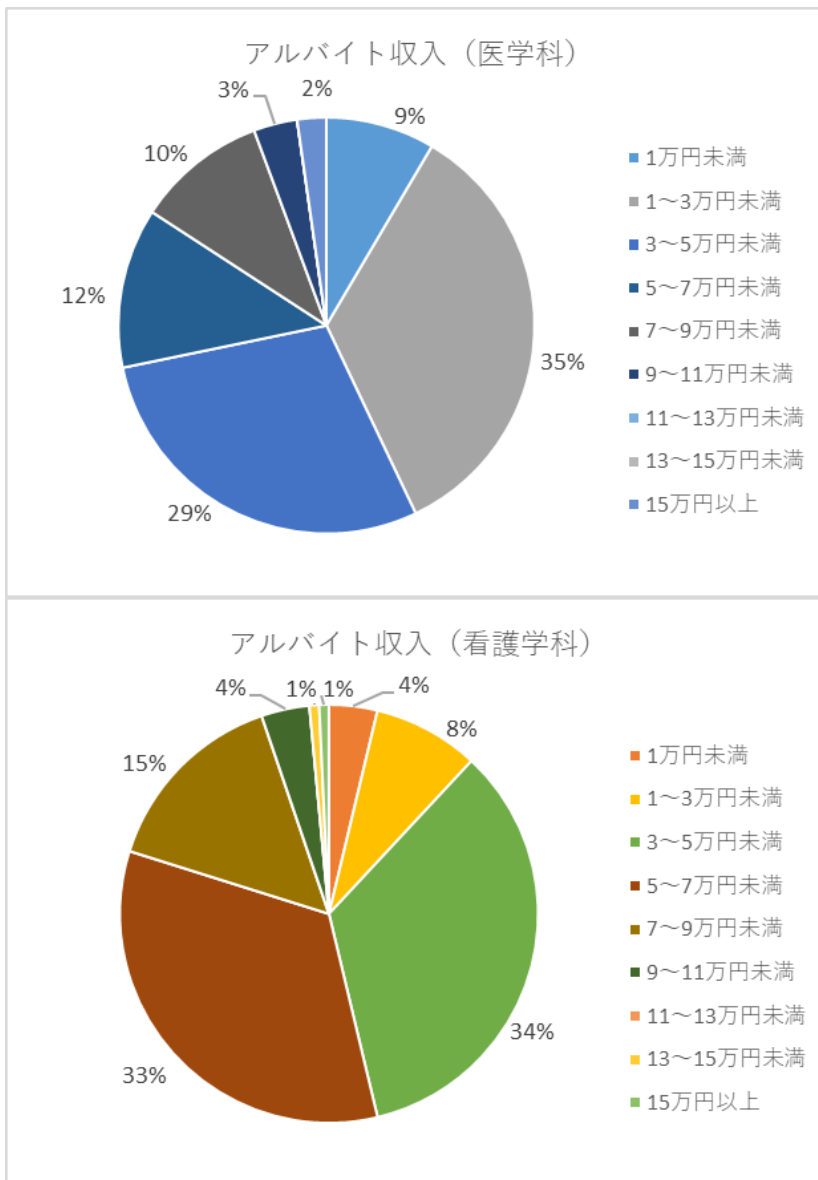
	医学科		看護学科		計	
4時間未満	38	17.7%	8	5.8%	46	13.0%
4～8時間未満	59	27.4%	18	13.0%	77	21.8%
8～12時間未満	36	16.7%	34	24.6%	70	19.8%
12～16時間未満	23	10.7%	36	26.1%	59	16.7%
16～20時間未満	12	5.6%	18	13.0%	30	8.5%
20～24時間未満	3	1.4%	12	8.7%	15	4.2%
24～28時間未満	2	0.9%	6	4.3%	8	2.3%
28時間以上未満	2	0.9%	1	0.7%	3	0.8%
していない	40	18.6%	5	3.6%	45	12.7%
計	215	100.0%	138	100.0%	353	100.0%





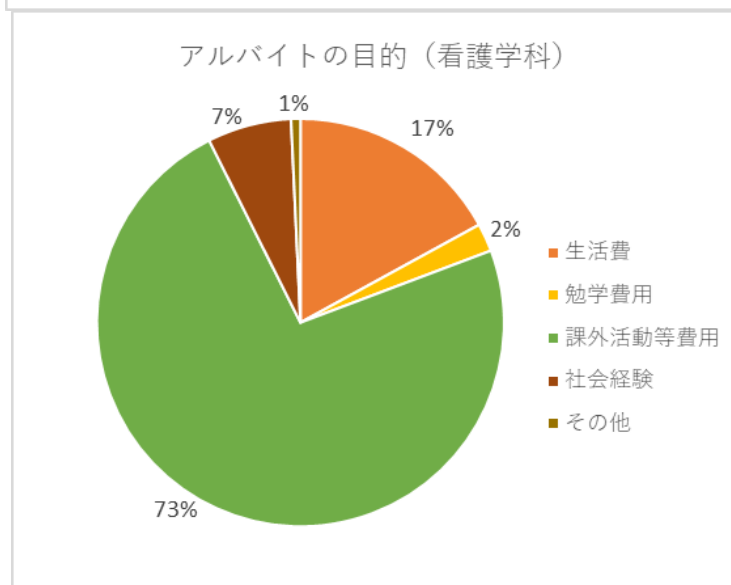
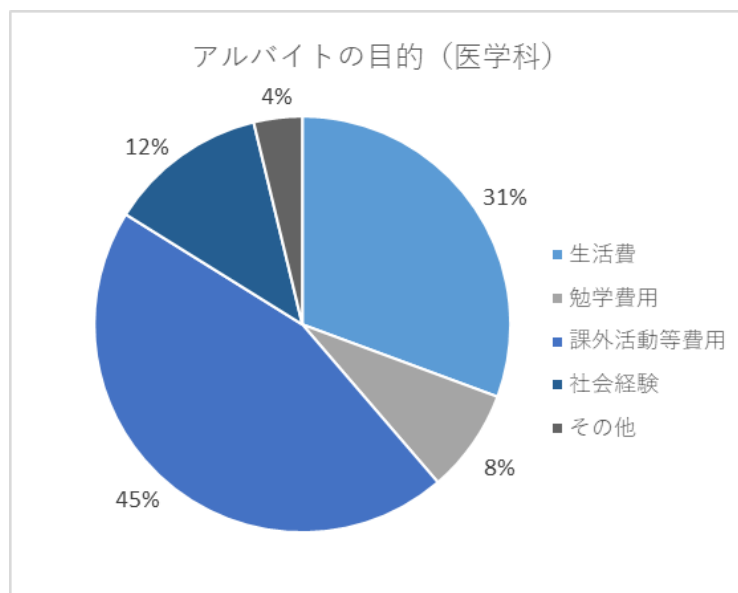
(1ヶ月の給料)

	医学科		看護学科		計	
1万円未満	15	8.5%	5	3.7%	20	6.4%
1～3万円未満	61	34.5%	11	8.2%	72	23.2%
3～5万円未満	51	28.8%	46	34.3%	97	31.2%
5～7万円未満	22	12.4%	45	33.6%	67	21.5%
7～9万円未満	18	10.2%	20	14.9%	38	12.2%
9～11万円未満	6	3.4%	5	3.7%	11	3.5%
11～13万円未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
13～15万円未満	0	0.0%	1	0.7%	1	0.3%
15万円以上	4	2.3%	1	0.7%	5	1.6%
計	177	100.0%	134	100.0%	311	100.0%



(アルバイトの目的)

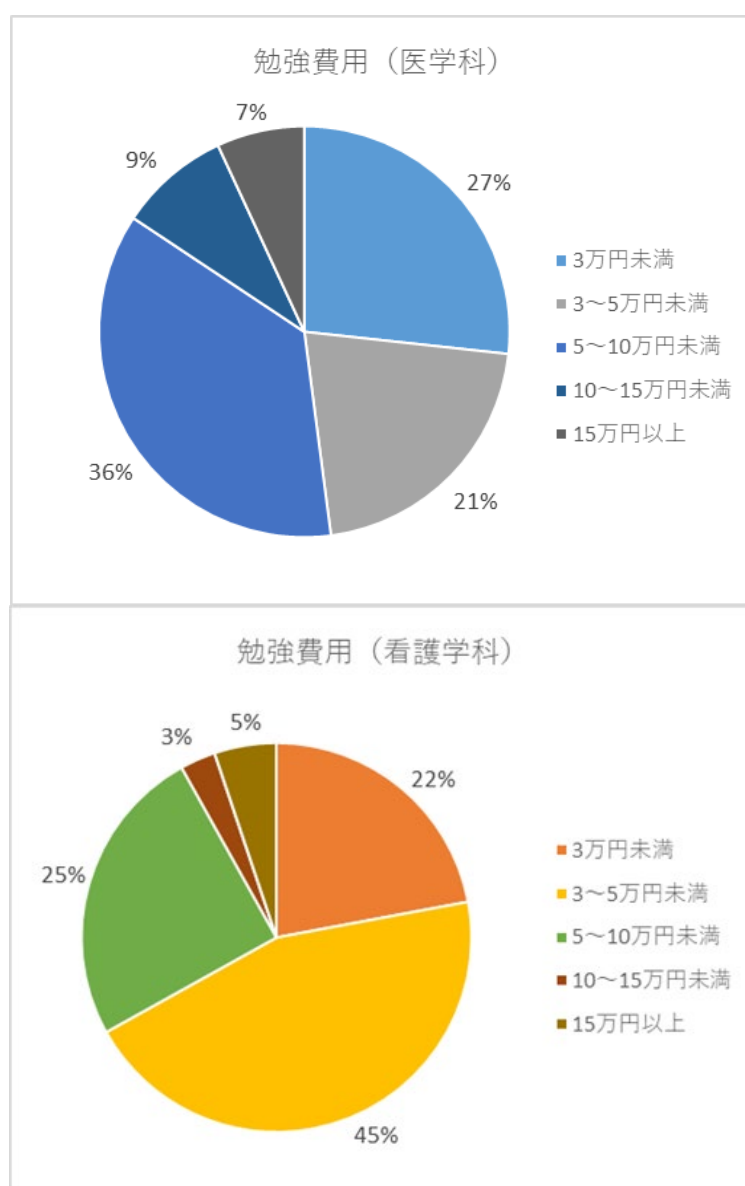
	医学科		看護学科		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
生活費	57	30.6%	23	17.0%	80	24.9%
勉学費用	15	8.1%	3	2.2%	18	5.6%
課外活動等費用	84	45.2%	99	73.3%	183	57.0%
社会経験	23	12.4%	9	6.7%	32	10.0%
その他	7	3.8%	1	0.7%	8	2.5%
計	186	100.0%	135	100.0%	321	100.0%



## <勉強費用>

昨年度から1年間で教科書・参考書にかかった費用において、医学科では「5～10万未満」の回答が最も多く、看護学科では「3～5万未満」の回答が最も多かった。

	医学科		看護学科		計	
3万円未満	58	26.7%	30	22.1%	88	24.9%
3～5万円未満	46	21.2%	61	44.9%	107	30.3%
5～10万円未満	79	36.4%	34	25.0%	113	32.0%
10～15万円未満	19	8.8%	4	2.9%	23	6.5%
15万円以上	15	6.9%	7	5.1%	22	6.2%
計	217	100.0%	136	100.0%	353	100.0%



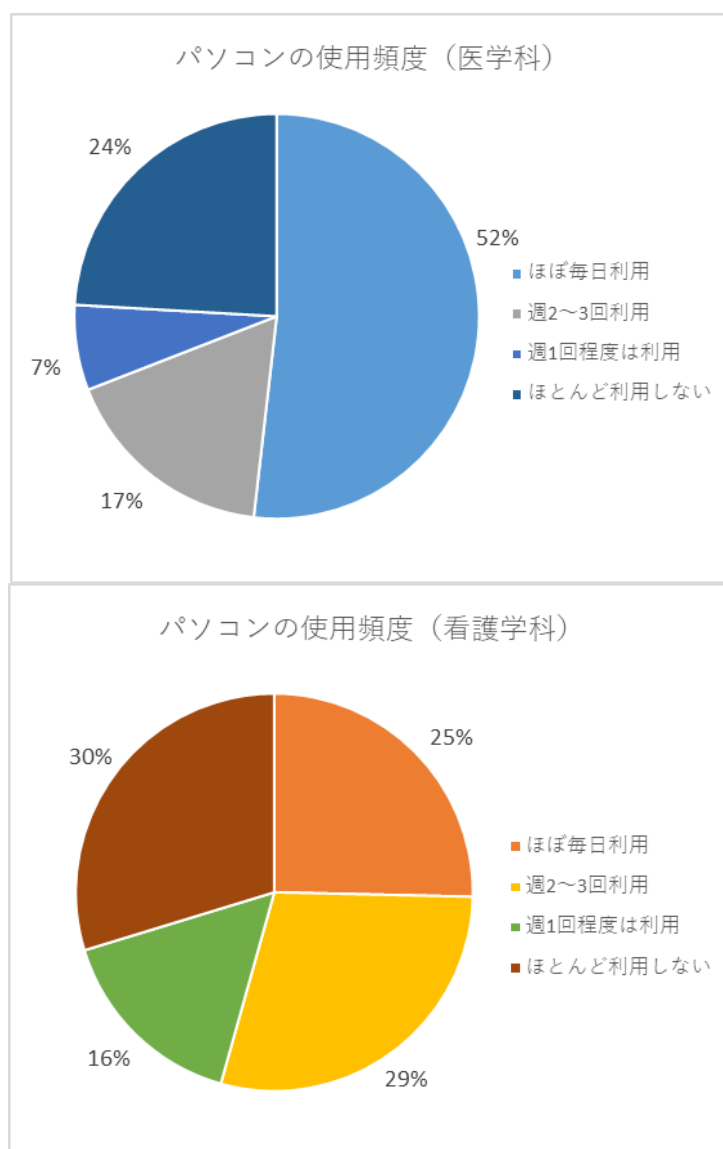
## <パソコン利用率・SNS>

医学科では「ほぼ毎日利用」を選択した学生が最も多く、パソコンの利用率は比較的高いが、看護学科では「週2～3回利用」を選択した学生が約3割を占め、「ほとんど利用しない」の割合が最も多く、パソコンの利用率は低い傾向にある。

また、利用しているSNSの種類に関する設問では、医学科学生ではTwitterとInstagramを、看護学科学生ではInstagramを利用しているとの回答が最も多かった。

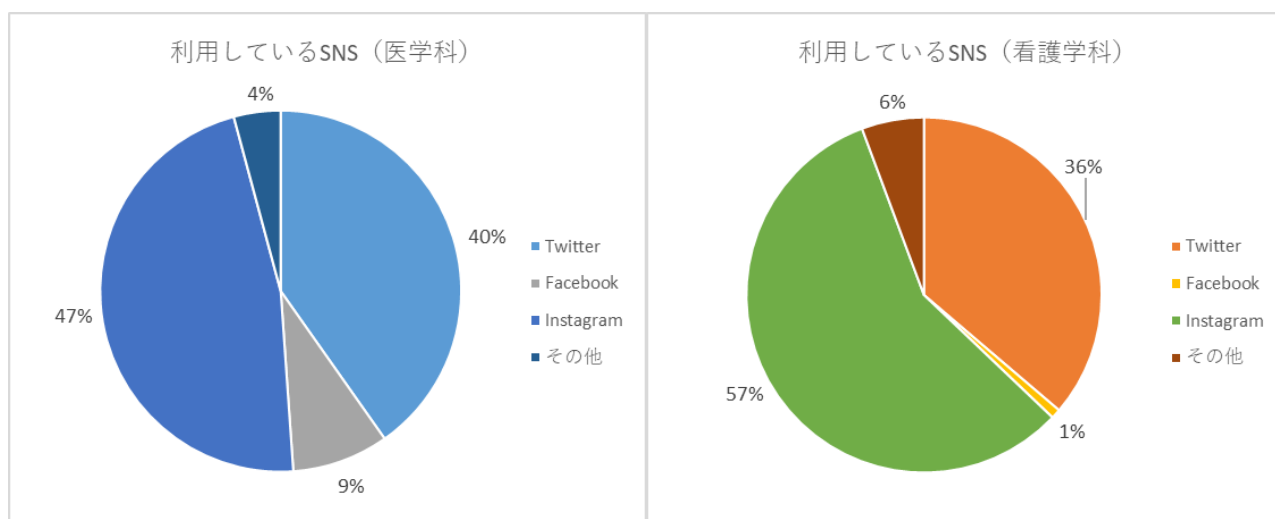
(パソコン利用率)

	医学科		看護学科		計	
ほぼ毎日利用	114	51.8%	35	25.4%	149	41.6%
週2～3回利用	38	17.3%	40	29.0%	78	21.8%
週1回程度は利用	15	6.8%	22	15.9%	37	10.3%
ほとんど利用しない	53	24.1%	41	29.7%	94	26.3%
計	220	100.0%	138	100.0%	358	100.0%



(利用している SNS) (複数回答)

	医学科		看護学科		計	
Twitter	144	40.2%	83	36.2%	227	38.7%
Facebook	31	8.7%	2	0.9%	33	5.6%
Instagram	168	46.9%	131	57.2%	299	50.9%
その他	15	4.2%	13	5.7%	28	4.8%
計	358	100.0%	229	100.0%	587	100.0%

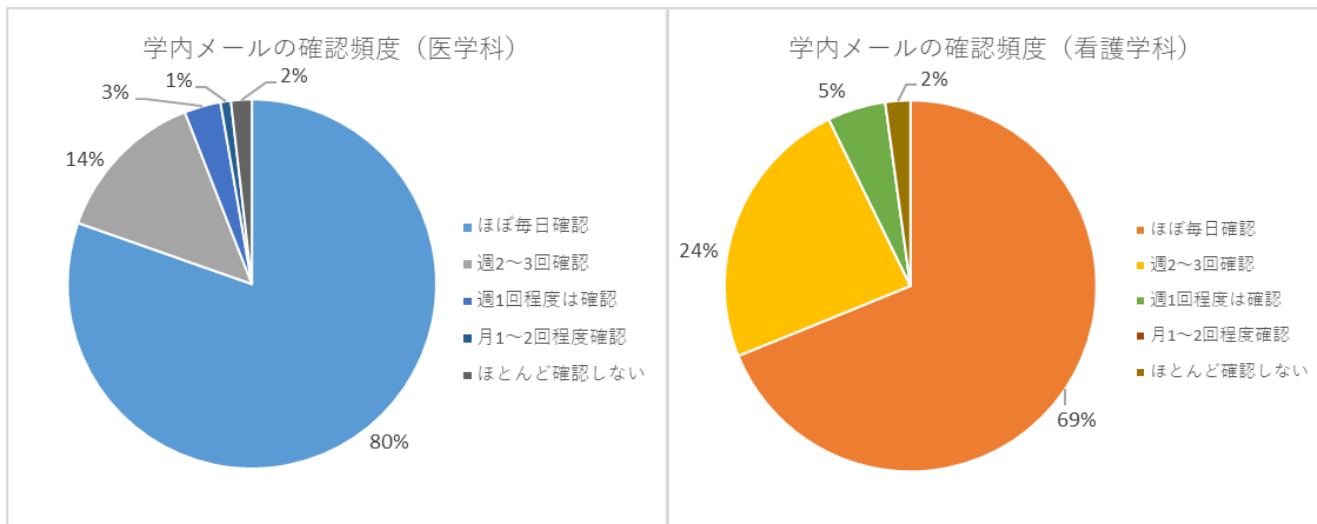


<学内情報の確認頻度>

学内メールの確認頻度は医学科学生の約 8 割、看護学科学生の約 7 割が「ほぼ毎日」と回答した。一方で、令和 3 年度より学生用掲示板の取扱いを縮小したため、約 8 割の学生が掲示板は「ほとんど確認しない」と回答した。

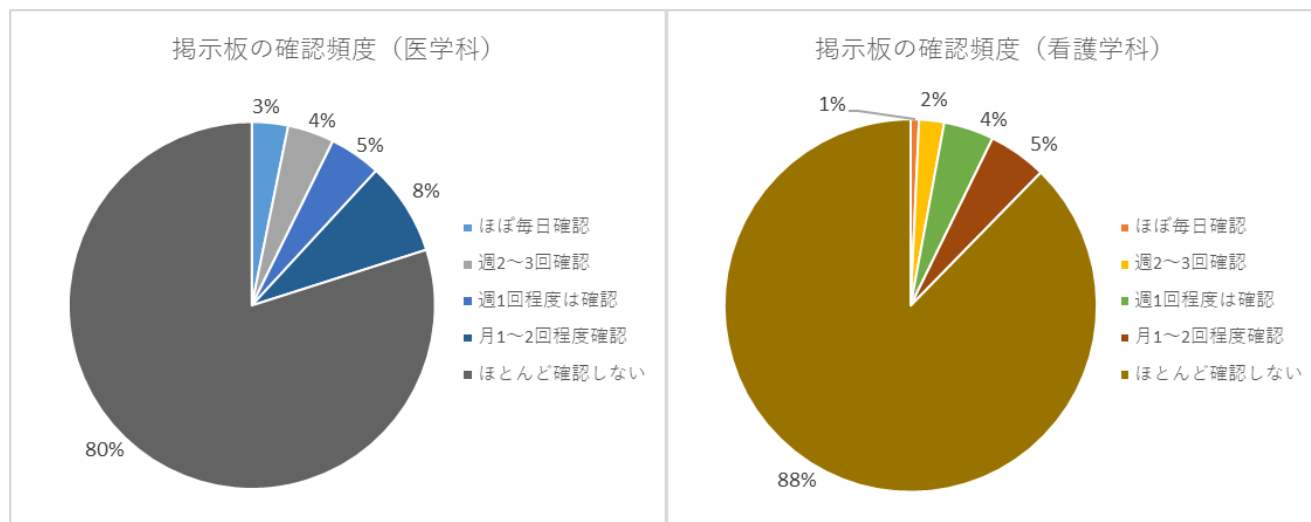
(学内メール)

	医学科		看護学科		計	
ほぼ毎日確認	176	80.4%	95	68.8%	271	75.9%
週2～3回確認	30	13.7%	33	23.9%	63	17.6%
週1回程度は確認	7	3.2%	7	5.1%	14	3.9%
月1～2回程度確認	2	0.9%	0	0.0%	2	0.6%
ほとんど確認しない	4	1.8%	3	2.2%	7	2.0%
計	219	100.0%	138	100.0%	357	100.0%



(掲示板)

	医学科		看護学科		計	
ほぼ毎日確認	7	3.2%	1	0.7%	8	2.2%
週2～3回確認	9	4.1%	3	2.2%	12	3.4%
週1回程度は確認	10	4.6%	6	4.3%	16	4.5%
月1～2回程度確認	18	8.2%	7	5.1%	25	7.0%
ほとんど確認しない	175	79.9%	121	87.7%	296	82.9%
計	219	100.0%	138	100.0%	357	100.0%



## ＜福利棟の利用状況＞

食堂については、医学科で約5割、看護学科で約4割の学生がほぼ毎日利用している。

購買部については、両学科ともに約3割の学生が週に2～3回以上の頻度で利用している。

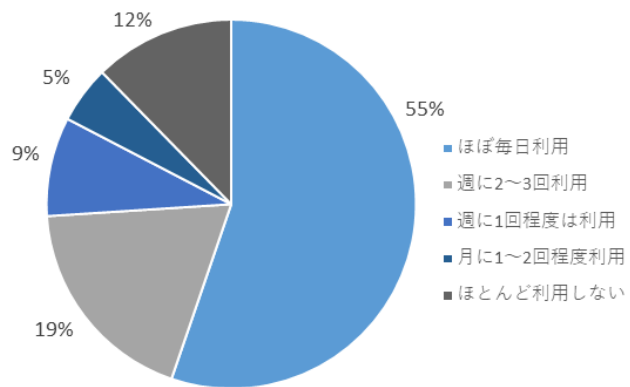
書籍部については、医学科で約8割、看護学科で約9割の学生がほとんど利用しないと回答した。

(生協利用頻度)

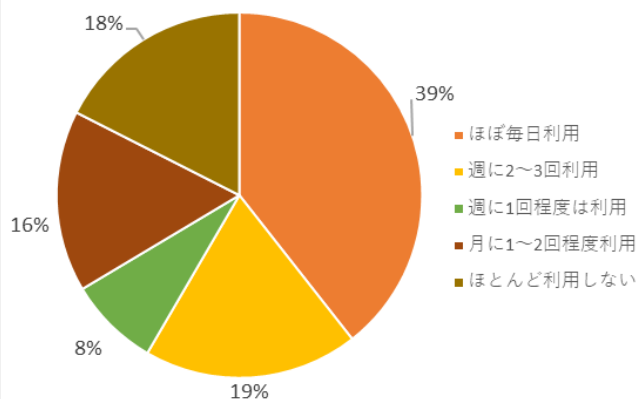
		医学科		看護学科		計	
食堂	ほぼ毎日利用	121	55.3%	54	39.4%	175	49.2%
	週に2～3回利用	41	18.7%	26	19.0%	67	18.8%
	週に1回程度は利用	19	8.7%	11	8.0%	30	8.4%
	月に1～2回程度利用	11	5.0%	22	16.1%	33	9.3%
	ほとんど利用しない	27	12.3%	24	17.5%	51	14.3%
	計	219	100.0%	137	100.0%	356	100.0%
購買部	ほぼ毎日利用	47	21.5%	25	18.2%	72	20.2%
	週に2～3回利用	67	30.6%	47	34.3%	114	32.0%
	週に1回程度は利用	41	18.7%	31	22.6%	72	20.2%
	月に1～2回程度利用	37	16.9%	22	16.1%	59	16.6%
	ほとんど利用しない	27	12.3%	12	8.8%	39	11.0%
	計	219	100.0%	137	100.0%	356	100.0%
書籍部	ほぼ毎日利用	4	1.8%	0	0.0%	4	1.1%
	週に2～3回利用	7	3.2%	1	0.7%	8	2.2%
	週に1回程度は利用	1	0.5%	0	0.0%	1	0.3%
	月に1～2回程度利用	35	16.0%	14	10.1%	49	13.7%
	ほとんど利用しない	172	78.5%	123	89.1%	295	82.6%
	計	219	100.0%	138	100.0%	357	100.0%



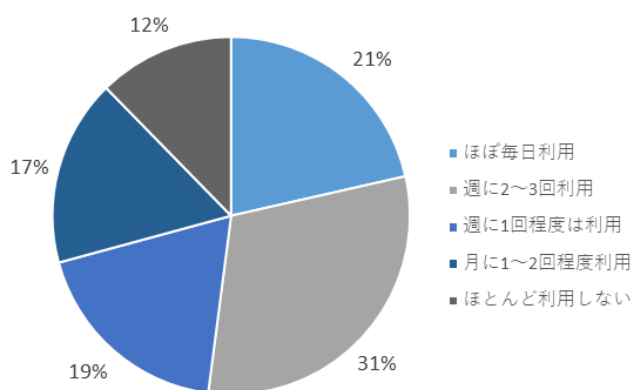
食堂の利用頻度（医学科）



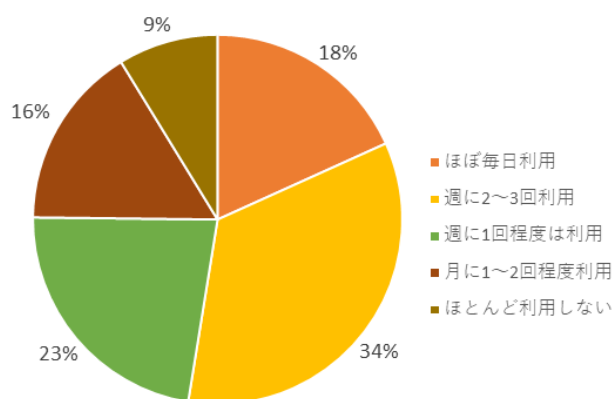
食堂の利用頻度（看護学科）



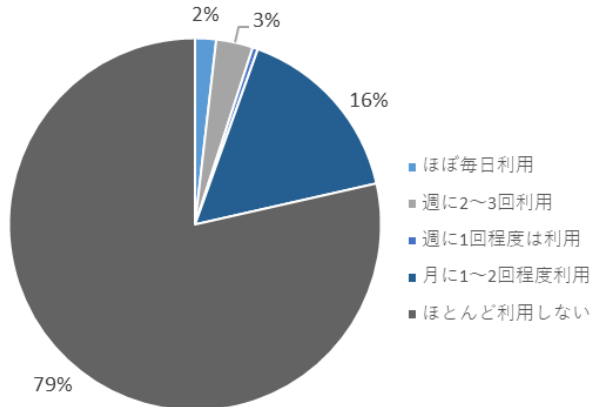
購買部の利用頻度（医学科）



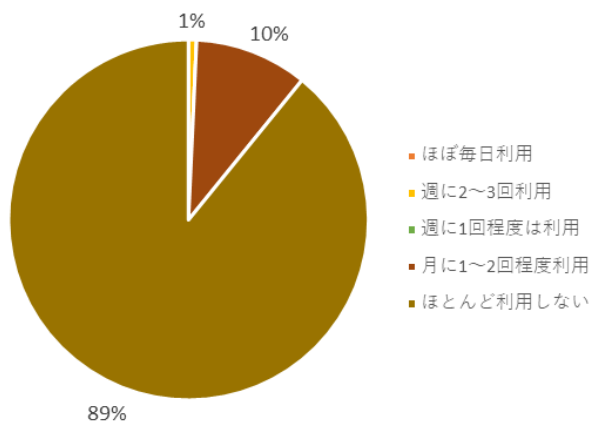
購買部の利用頻度（看護学科）



書籍部の利用頻度（医学科）



書籍部の利用頻度（看護学科）



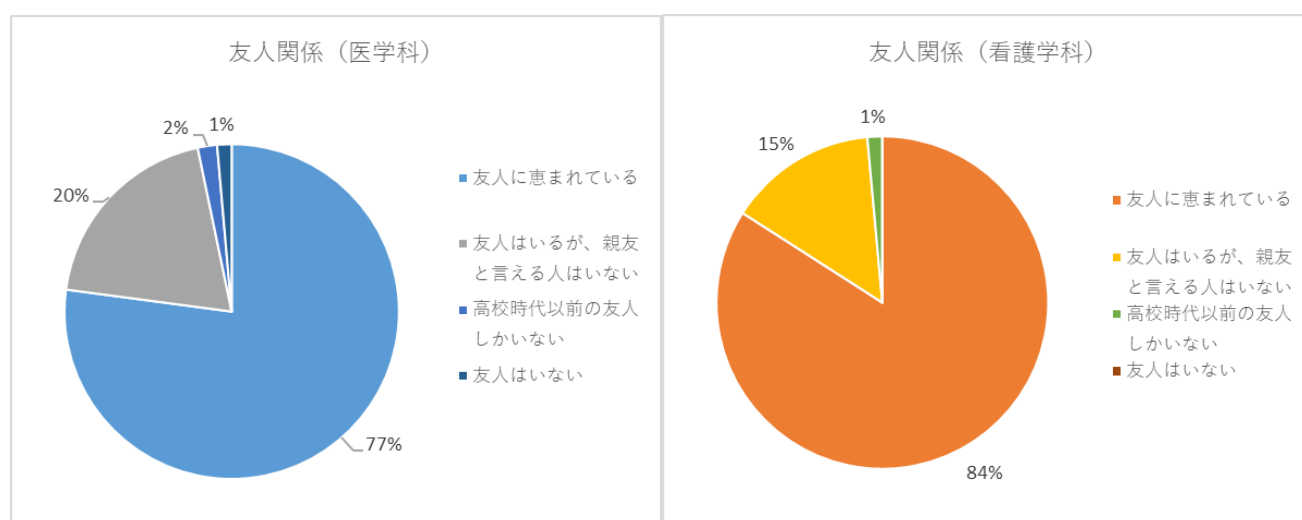


### Ⅲ. 交友関係について

両学科ともに約8割の学生が友人に恵まれていると回答しており、プライベートなことについて相談しやすい人は、「友人、恋人」が最も多く、次いで「家族」との回答が多かった。

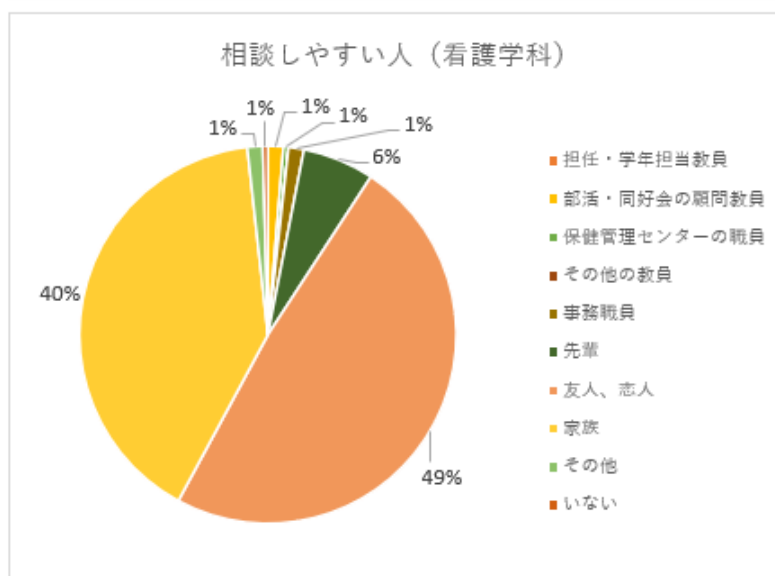
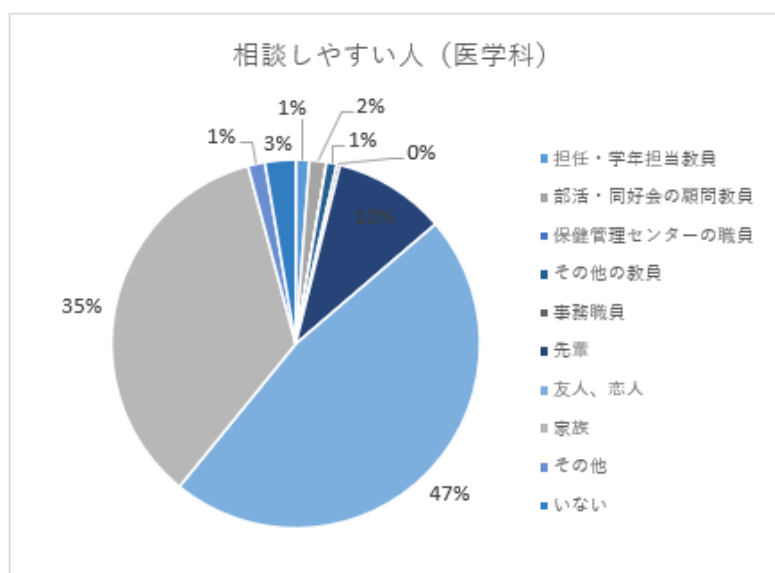
(友人の有無)

	医学科		看護学科		計	
友人に恵まれている	165	77.1%	116	84.1%	281	79.8%
友人はいるが、親友と言える人はいない	42	19.6%	20	14.5%	62	17.6%
高校時代以前の友人しかいない	4	1.9%	2	1.4%	6	1.7%
友人はいない	3	1.4%	0	0.0%	3	0.9%
計	214	100.0%	138	100.0%	352	100.0%



(相談しやすい人 (複数回答))

	医学科		看護学科		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
担任・学年担当教員	4	1.2%	0	0.0%	4	0.7%
部活・同好会の顧問教員	5	1.5%	3	1.3%	8	1.4%
保健管理センターの職員	0	0.0%	1	0.4%	1	0.2%
その他の教員	3	0.9%	0	0.0%	3	0.5%
事務職員	1	0.3%	3	1.3%	4	0.7%
先輩	33	9.9%	14	6.1%	47	8.3%
友人、恋人	158	47.2%	111	48.7%	269	47.8%
家族	117	34.9%	92	40.4%	209	37.1%
その他	5	1.5%	3	1.3%	8	1.4%
いない	9	2.7%	1	0.4%	10	1.8%
計	335	100.0%	228	100.0%	563	100.0%



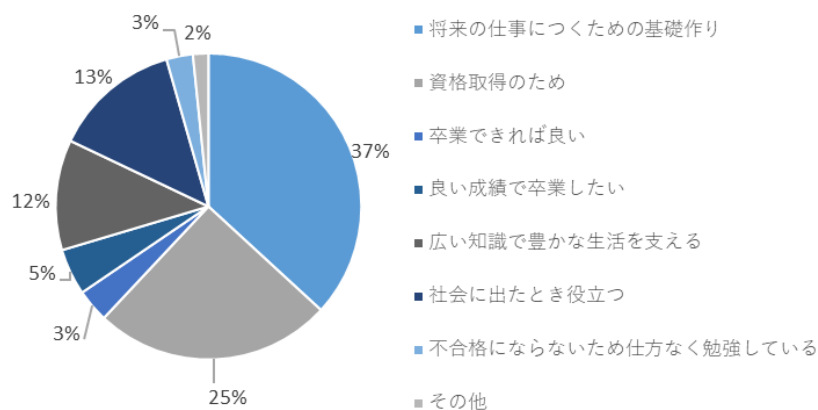
## IV. 学業について

### <大学で学ぶ目的> (複数回答)

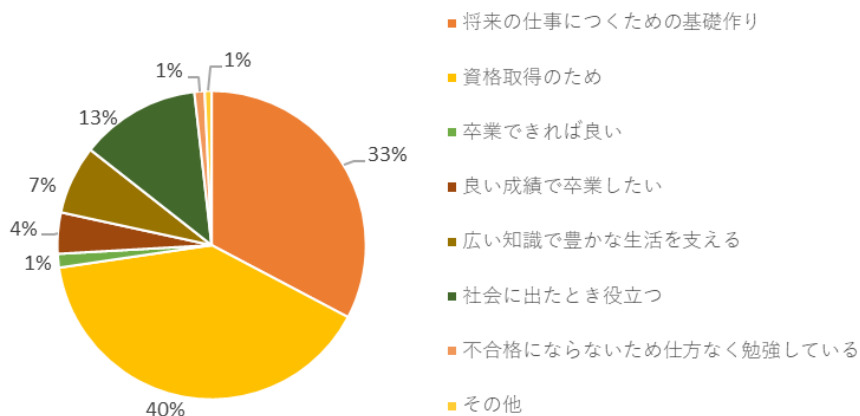
大学で学ぶ目的を問う設問では、「将来の仕事につくための基礎作り」「資格取得のため」の回答率が両学科ともに約 8 割で、卒業後を見据え、明確な目的を持って学業に取り組む学生が多いようであった。

	医学科		看護学科		計	
将来の仕事につくための基礎作り	158	36.8%	91	32.7%	249	35.2%
資格取得のため	108	25.2%	111	39.9%	219	31.0%
卒業できれば良い	15	3.5%	4	1.4%	19	2.7%
良い成績で卒業したい	21	4.9%	12	4.3%	33	4.7%
広い知識で豊かな生活を支える	50	11.7%	20	7.2%	70	9.9%
社会に出たとき役立つ	58	13.5%	35	12.6%	93	13.2%
不合格にならないため仕方なく勉強している	12	2.8%	3	1.1%	15	2.1%
その他	7	1.6%	2	0.7%	9	1.3%
計	429	100.0%	278	100.0%	707	100.0%

大学で学ぶ目的 (医学科)



大学で学ぶ目的 (看護学科)

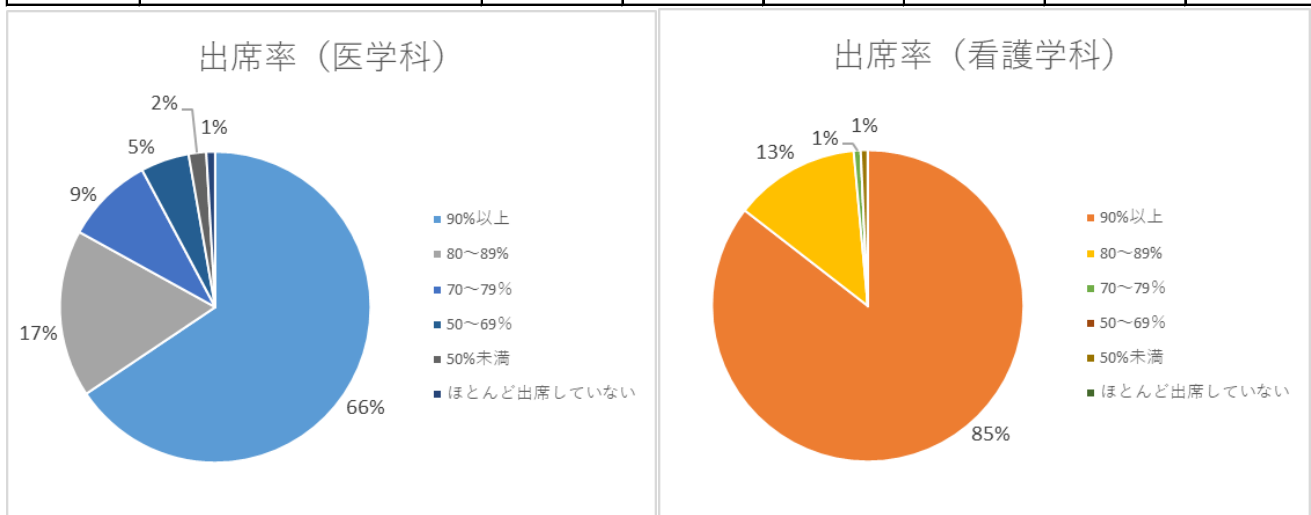


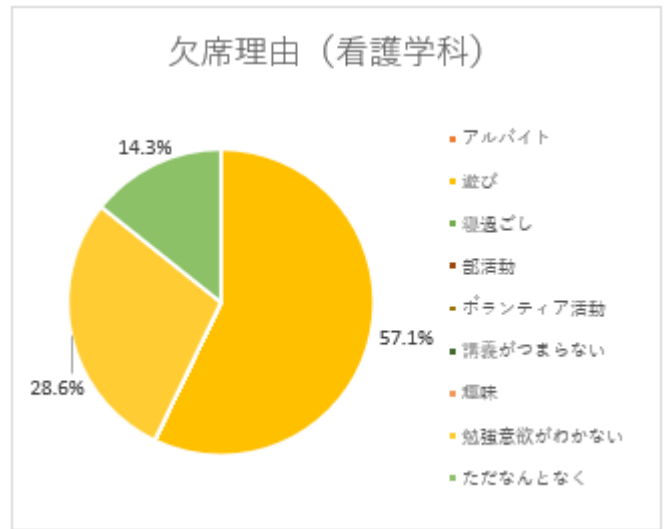
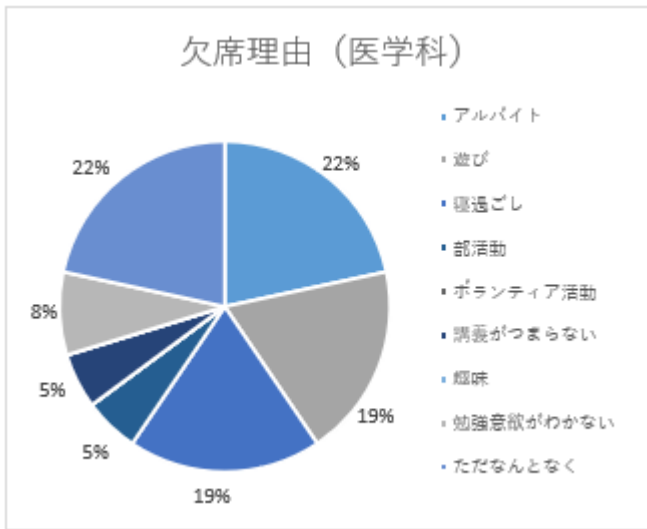
## <授業の欠席について>

医学科では約7割、看護学科では9割の学生が90%以上授業に出席していると回答し、看護学科に比べて医学科の方が授業の欠席率は高かった。欠席理由は、医学科では「アルバイト」「ただなんとなく」の割合が高く、看護学科では約6割が「遊び」と回答している。また、自らの欠席についてどう考えるかという問いに対しては、両学科とも「うしろめたい」「自分の責任」の合計が7割を超えた。欠席した授業のキャッチアップ方法としては、両学科とも「友人に聞く」との回答が最も多いが、医学科では看護学科よりも「教科書等で自主学习」を行う割合が高かった。

### (出席率・欠席理由)

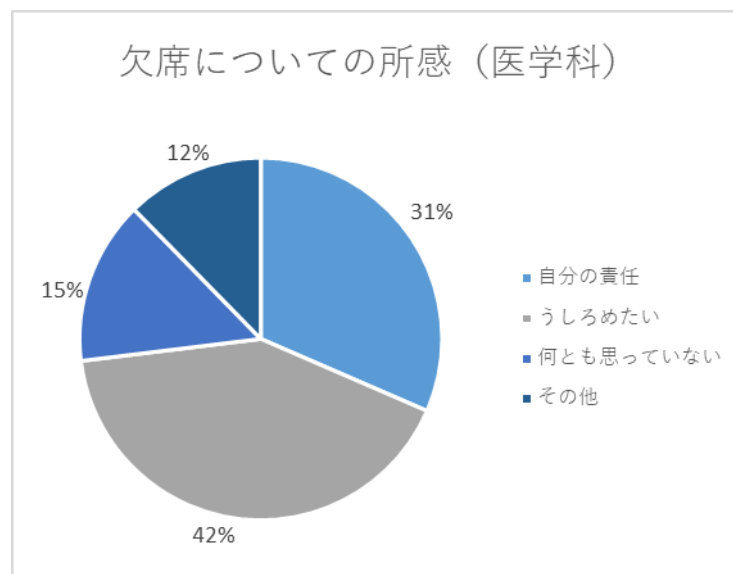
		医学科		看護学科		計	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
出席率	90%以上	143	65.6%	118	85.5%	261	73.3%
	80～89%	38	17.4%	18	13.0%	56	15.7%
	70～79%	20	9.2%	1	0.7%	21	5.9%
	50～69%	11	5.0%	0	0.0%	11	3.1%
	50%未満	4	1.8%	1	0.7%	5	1.4%
	ほとんど出席していない	2	0.9%	0	0.0%	2	0.6%
	計	218	100.0%	138	100.0%	356	100.0%
欠席理由	アルバイト	8	19.5%	0	0.0%	8	16.7%
	遊び	8	19.5%	4	57.1%	12	25.0%
	寝過ごし	8	19.5%	0	0.0%	8	16.7%
	部活動	2	4.9%	0	0.0%	2	4.2%
	ボランティア活動	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	講義がつまらない	2	4.9%	0	0.0%	2	4.2%
	趣味	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	勉強意欲がわからない	4	9.8%	2	28.6%	6	12.5%
	ただなんとなく	9	22.0%	1	14.3%	10	20.8%
	計	41	100.0%	7	100.0%	48	100.0%



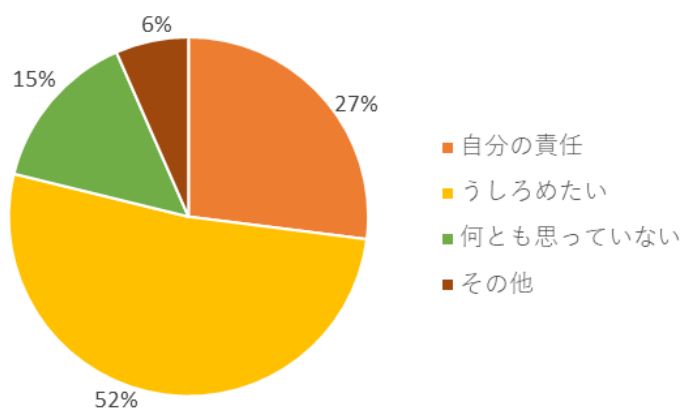


#### (欠席についての意識・キャッチアップ方法)

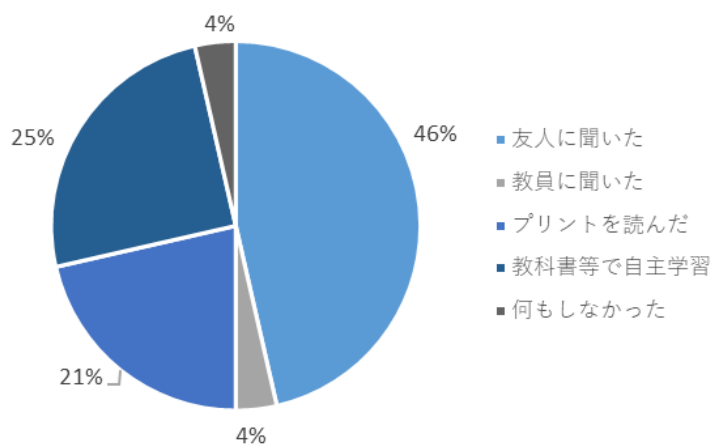
		医学科		看護学科		計	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
欠席について	自分の責任	69	31.5%	37	27.0%	106	29.8%
	うしろめたい	91	41.6%	71	51.8%	162	45.5%
	何とも思っていない	32	14.6%	20	14.6%	52	14.6%
	その他	27	12.3%	9	6.6%	36	10.1%
	計	219	100.0%	137	100.0%	356	100.0%
キャッチアップ	友人に聞いた	104	46.4%	100	69.9%	204	55.6%
	教員に聞いた	8	3.6%	4	2.8%	12	3.3%
	プリントを読んだ	48	21.4%	32	22.4%	80	21.8%
	教科書等で自主学習	56	25.0%	7	4.9%	63	17.2%
	何もしなかった	8	3.6%	0	0.0%	8	2.2%
	計	224	100.0%	143	100.0%	367	100.0%



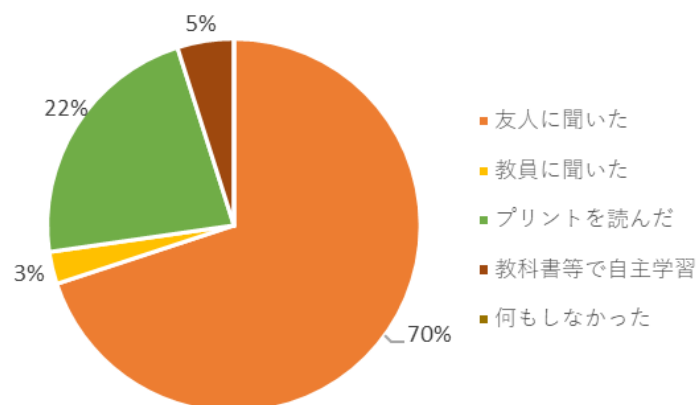
### 欠席についての所感（看護学科）



### キャッチアップ°（医学科）



### キャッチアップ°（看護学科）

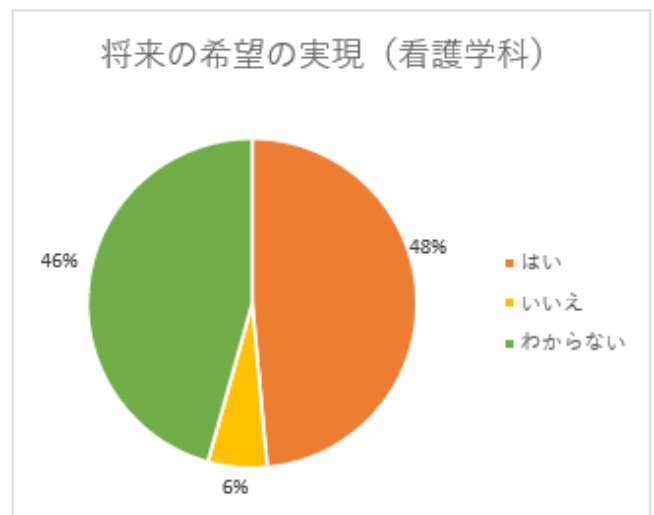
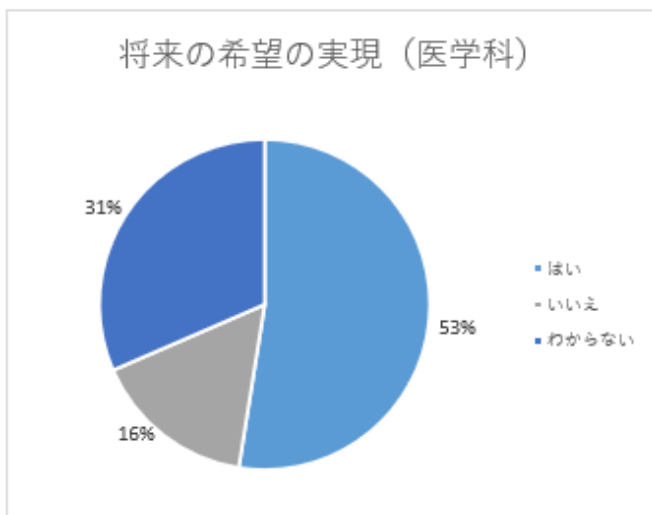
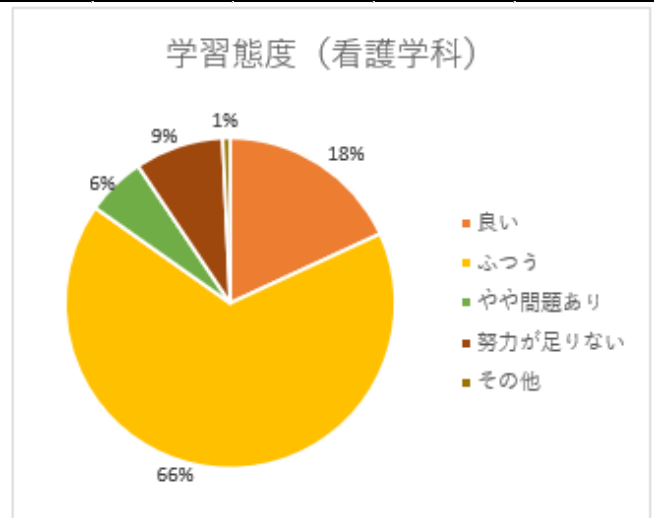
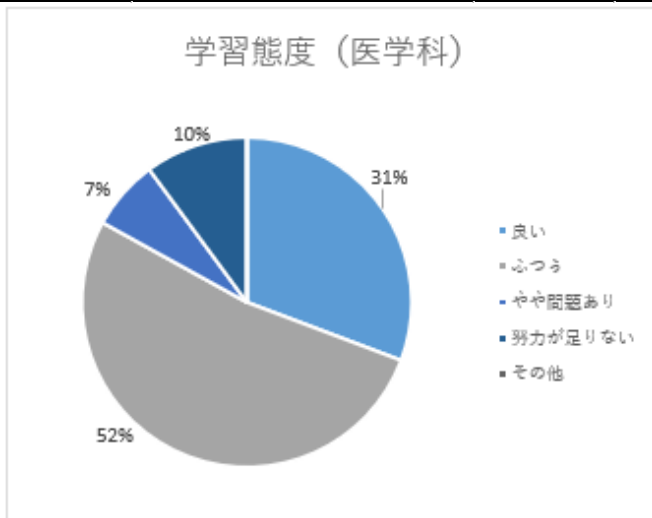


## <学習態度について>

自らの学習態度について自己評価を行う設問では、「ふつう」が医学科では約5割、看護学科では約7割、次いで「良い」が医学科では約3割、看護学科では約2割を占めている。一方で、現在の学習態度で将来の希望実現について、両学科の約半数が「はい」と回答した。

(学習態度の自己評価・将来の希望実現)

		医学科		看護学科		計	
学習態度	良い	67	30.7%	25	18.1%	92	25.8%
	ふつう	114	52.3%	92	66.7%	206	57.9%
	やや問題あり	15	6.9%	8	5.8%	23	6.5%
	努力が足りない	22	10.1%	12	8.7%	34	9.6%
	その他	0	0.0%	1	0.7%	1	0.3%
	計	218	100.0%	138	100.0%	356	100.0%
希望 実現	はい	115	52.5%	67	48.6%	182	51.0%
	いいえ	35	16.0%	8	5.8%	43	12.0%
	わからない	69	31.5%	63	45.7%	132	37.0%
	計	219	100.0%	138	100.0%	357	100.0%



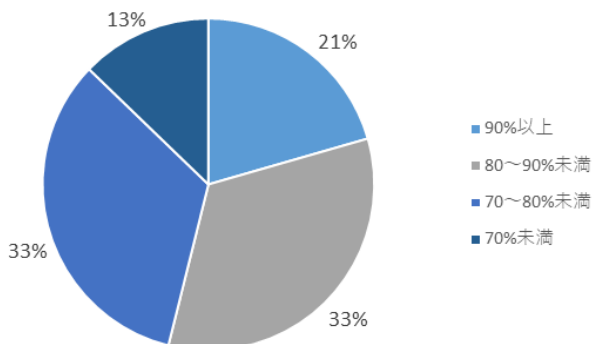
### <授業内容の理解>

授業内容については、両学科とも大半の学生は理解できているようであるが、理解度は70%未満であると回答した学生が、両学科ともに約1割存在している。授業内容が理解できない場合は、医学科では約7割、看護学科では約8割の学生が「友人や先輩に聞く」「自分で勉強する」と回答した。教員に質問しない理由としては「教員が忙しそう」「質問しにくい雰囲気」が多く挙げられた。

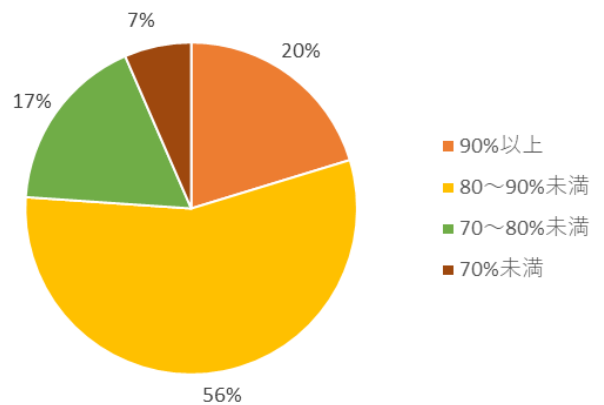
(授業内容の理解等)

		医学科		看護学科		計	
理解 できる 割合	90%以上	45	20.5%	28	20.3%	73	20.4%
	80~90%未満	73	33.3%	77	55.8%	150	42.0%
	70~80%未満	73	33.3%	24	17.4%	97	27.2%
	70%未満	28	12.8%	9	6.5%	37	10.4%
	計	219	100.0%	138	100.0%	357	100.0%
理解 できない 場合	授業中に聞く	33	14.3%	10	7.2%	43	11.7%
	授業後に聞く	32	13.9%	16	11.6%	48	13.0%
	友人や先輩に聞く	95	41.1%	90	65.2%	185	50.1%
	自分で勉強する	71	30.7%	22	15.9%	93	25.2%
	計	231	100.0%	138	100.0%	369	100.0%
質問 しない 理由	忙しそう	58	28.3%	41	31.5%	99	29.6%
	質問しにくい雰囲気	83	40.5%	41	31.5%	124	37.0%
	質問すると怒られそう	7	3.4%	4	3.1%	11	3.3%
	連絡方法がわからない	10	4.9%	7	5.4%	17	5.1%
	聞きに行こうと思わない	47	22.9%	37	28.5%	84	25.1%
	計	205	100.0%	130	100.0%	335	100.0%

理解できる割合 (医学科)

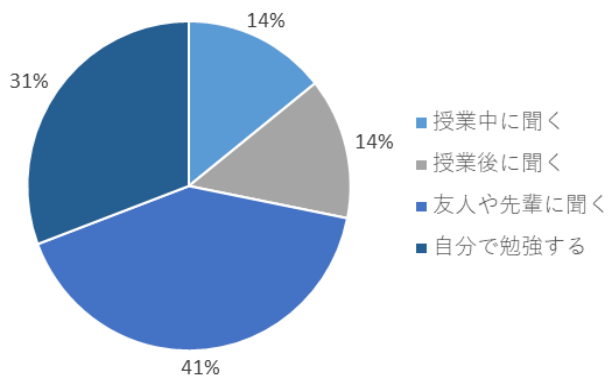


理解できる割合 (看護学科)

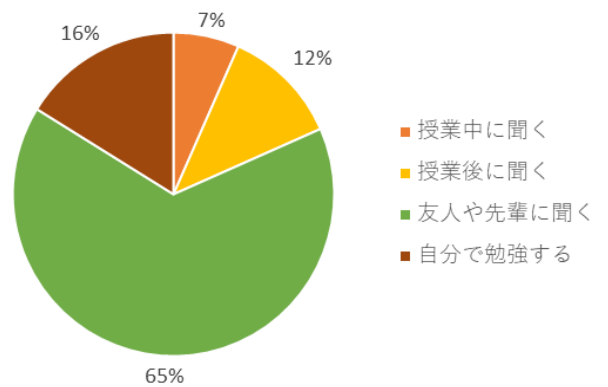




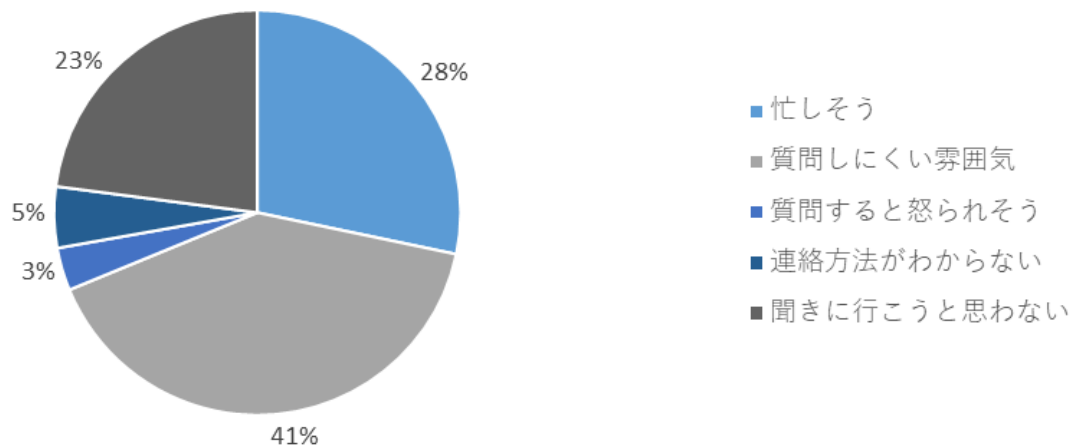
理解できない場合（医学科）



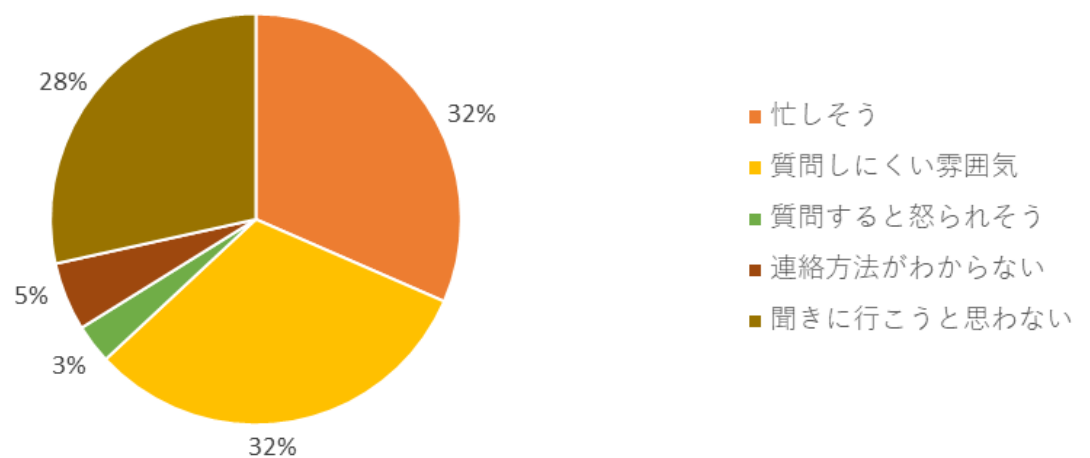
理解できない場合（看護学科）



教員に質問しない理由（医学科）



教員に質問しない理由（看護学科）



## <授業の水準>

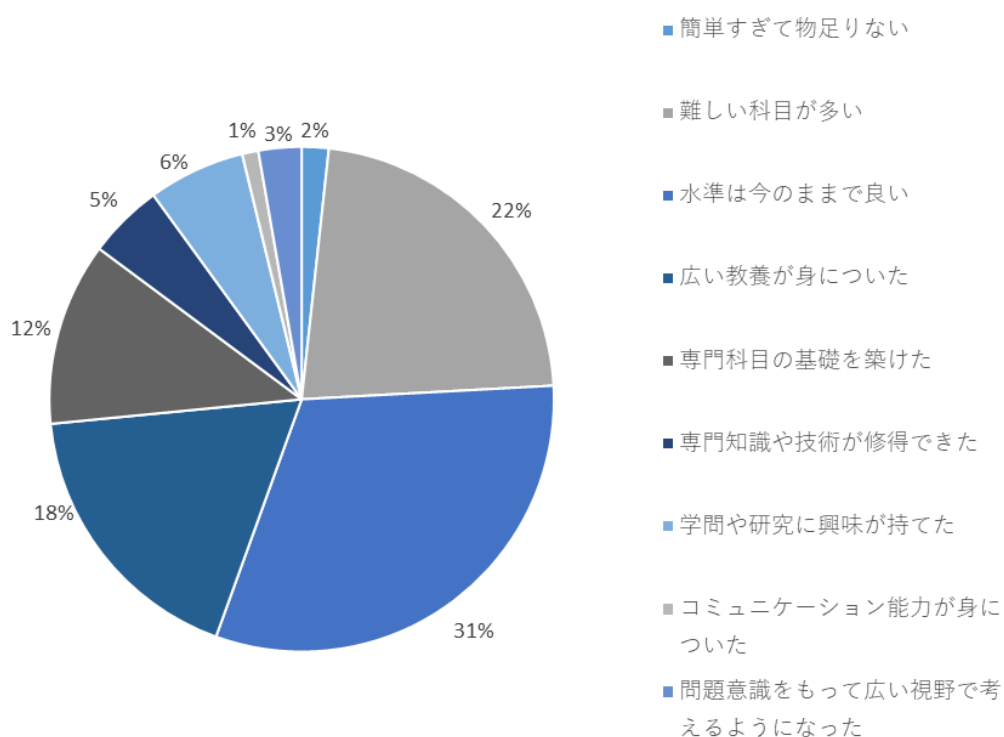
また、昨年度履修した教養科目について、「水準は今のままで良い」が両学科ともに3割を超え、次いで「難しい科目が多い」という回答が約2割であった。昨年度履修した専門科目については、医学科では「難しい科目が多い」が最も多く、看護学科では、「水準は今のままで良い」が最も多かった。

昨年度履修した科目で得られたものについては、教養科目では、両学科とも、「広い教養が身についた」が最も多く、専門科目では、医学科は「専門科目の基礎を築けた」の回答が最も多く、看護学科は「専門知識や技術が修得できた」が最も多かった。

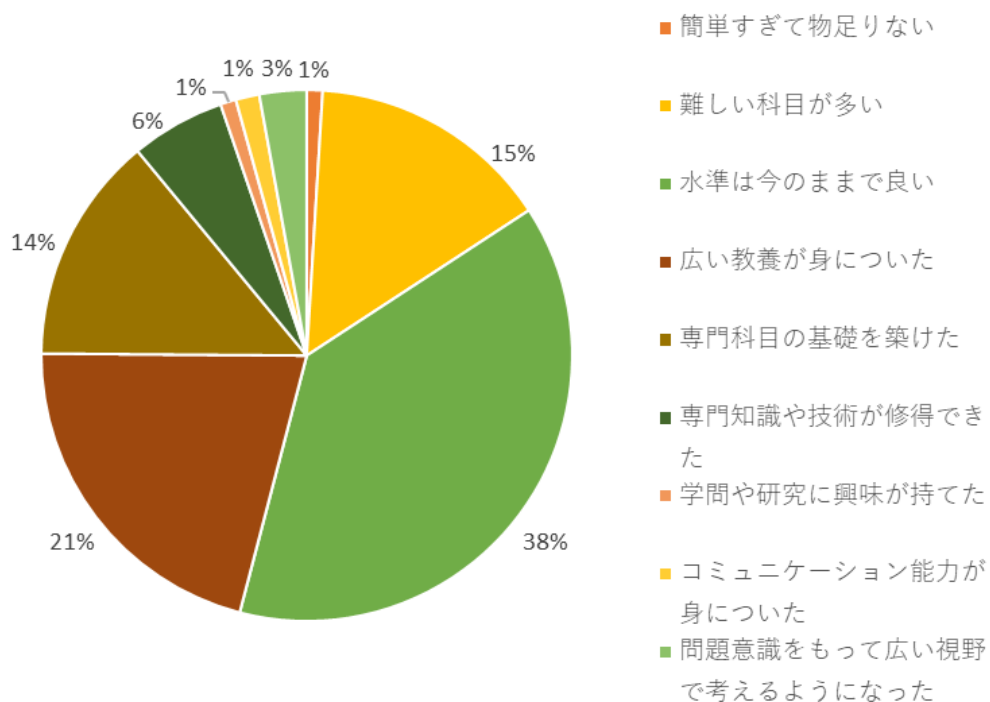
(昨年度履修した科目について(当てはまらない場合は回答無し))(複数回答)

		医学科		看護学科		計	
教養	簡単すぎて物足りない	5	1.7%	2	1.0%	7	1.4%
	難しい科目が多い	65	22.4%	31	14.8%	96	19.2%
	水準は今のままで良い	91	31.4%	80	38.3%	171	34.3%
	広い教養が身についた	52	17.9%	44	21.1%	96	19.2%
	専門科目の基礎を築けた	34	11.7%	29	13.9%	63	12.6%
	専門知識や技術が修得できた	14	4.8%	12	5.7%	26	5.2%
	学問や研究に興味を持てた	18	6.2%	2	1.0%	20	4.0%
	コミュニケーション能力が身についた	3	1.0%	3	1.4%	6	1.2%
	問題意識をもって広い視野で考えるようになった	8	2.8%	6	2.9%	14	2.8%
	計	290	100.0%	209	100.0%	499	100.0%
専門	簡単すぎて物足りない	2	0.6%	0	0.0%	2	0.4%
	難しい科目が多い	97	30.8%	51	22.2%	148	27.2%
	水準は今のままで良い	72	22.9%	70	30.4%	142	26.1%
	広い教養が身についた	24	7.6%	19	8.3%	43	7.9%
	専門科目の基礎を築けた	55	17.5%	33	14.3%	88	16.1%
	専門知識や技術が修得できた	31	9.8%	42	18.3%	73	13.4%
	学問や研究に興味を持てた	27	8.6%	10	4.3%	37	6.8%
	コミュニケーション能力が身についた	2	0.6%	2	0.9%	4	0.7%
	問題意識をもって広い視野で考えるようになった	5	1.6%	3	1.3%	8	1.5%
	計	315	100.0%	230	100.0%	545	100.0%

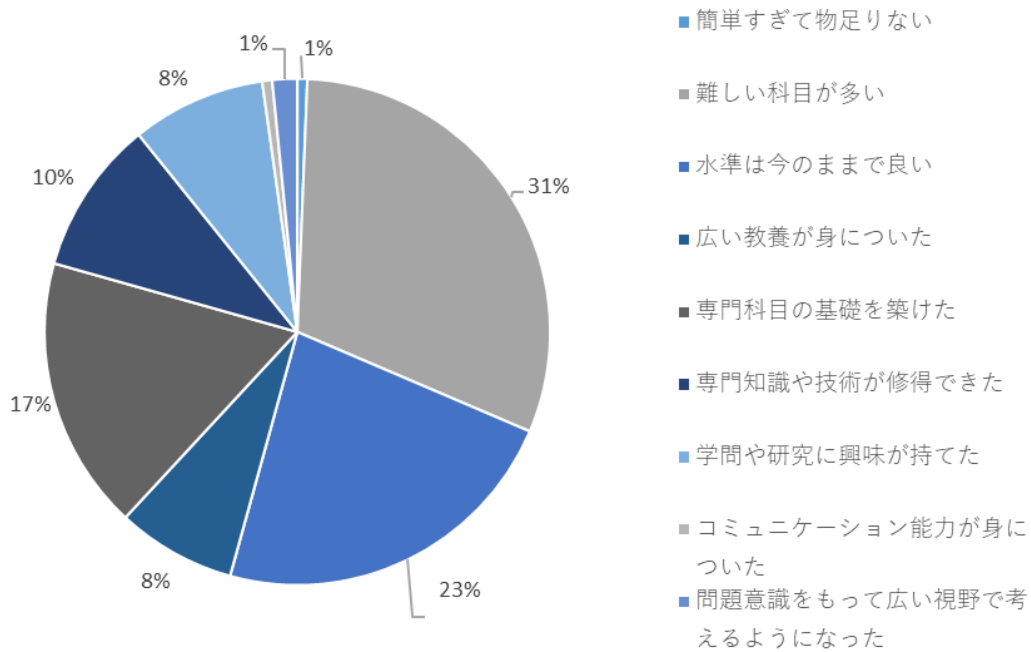
### 教養科目について（医学科）



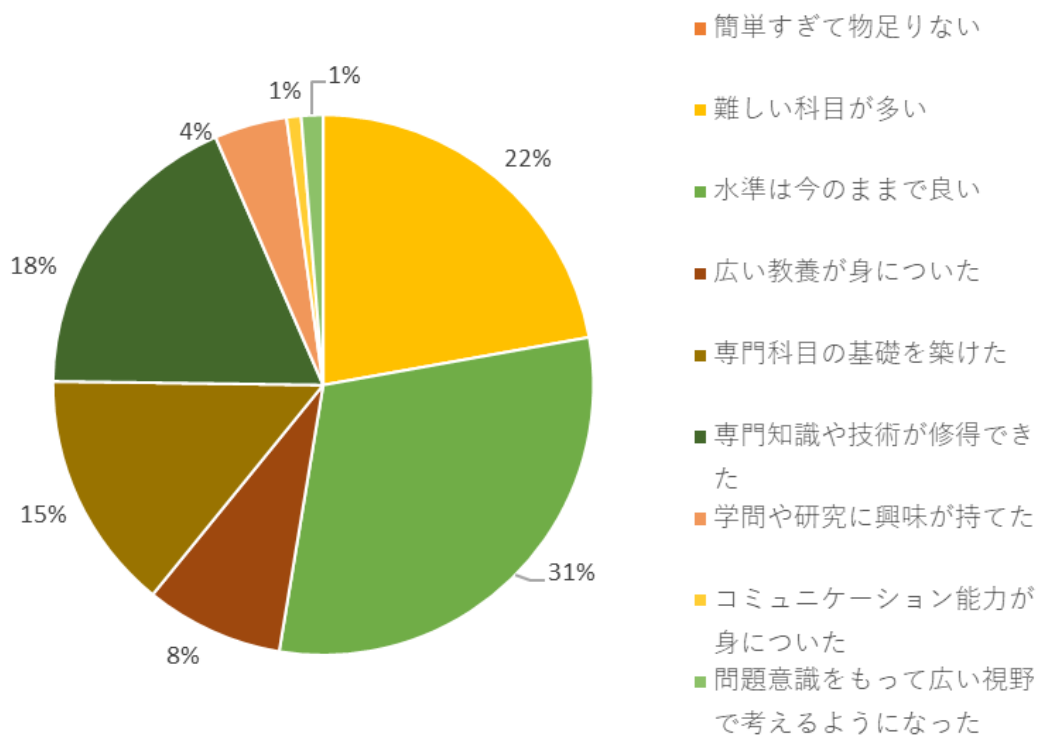
### 教養科目について（看護学科）



### 専門科目について（医学科）



### 専門科目について（看護学科）



## <自主学習>

自主学習の程度については、医学科では「復習のみ」、看護学科では「課題が出た時のみ」の割合が高く、1日の自主学習時間では1時間以上勉強している割合が医学科の方で約6割、看護学科で約5割となった。なお、試験期間の1日の学習時間が「3時間以上」に割合は医学科が約9割、看護学科が約8割であった。

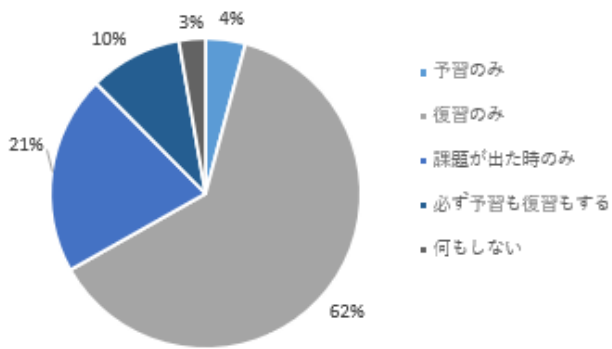
自主学習のために使用する場所については、「自宅」と回答した学生が医学科で約5割、看護学科で6割であり、「図書館」と回答した学生は医学科で約4割、看護学科では2割と、看護学科の学生は比較的自宅で学習する割合が高く、図書館の利用率はやや低いようである。

また、調べ物の情報源について、医学科では「教科書・参考書」の回答が最も多い一方で、看護学科では「インターネット」の回答が最も多かった。さらに、1日のレポート作成時間を問う設問では、医学科よりも看護学科の方がレポート作成に時間を費やしている傾向があった。

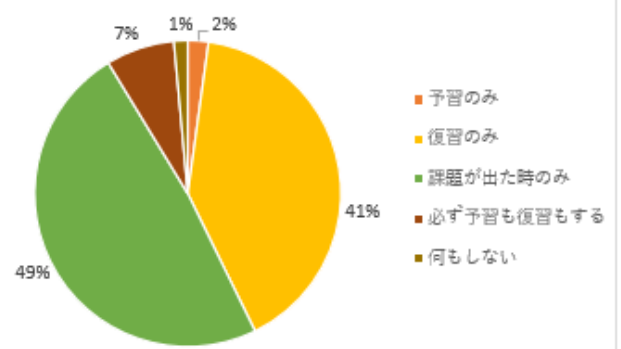
### (自主学習の程度・場所等)

		医学科		看護学科		計	
自己学習 程度	予習のみ	9	4.1%	3	2.2%	12	3.4%
	復習のみ	136	62.7%	56	40.6%	192	54.1%
	課題が出た時のみ	45	20.7%	67	48.6%	112	31.5%
	必ず予習も復習もする	21	9.7%	10	7.2%	31	8.7%
	何もしない	6	2.8%	2	1.4%	8	2.3%
	計	217	100.0%	138	100.0%	355	100.0%
自己学習 場所	自宅	106	47.3%	84	60.9%	190	52.5%
	図書館	81	36.2%	22	15.9%	103	28.5%
	図書館以外の学内施設	26	11.6%	29	21.0%	55	15.2%
	その他	11	4.9%	3	2.2%	14	3.9%
	計	224	100.0%	138	100.0%	362	100.0%
調べ物 情報源	教科書・参考書	107	47.6%	58	41.7%	165	45.3%
	インターネット	104	46.2%	77	55.4%	181	49.7%
	教員	4	1.8%	0	0.0%	4	1.1%
	友人・先輩	7	3.1%	4	2.9%	11	3.0%
	その他	3	1.3%	0	0.0%	3	0.8%
	計	225	100.0%	139	100.0%	364	100.0%

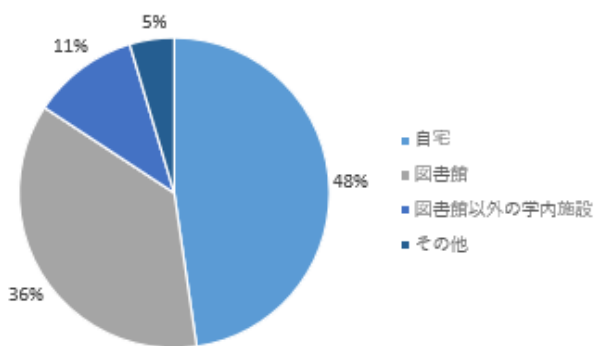
自己学習の程度（医学科）



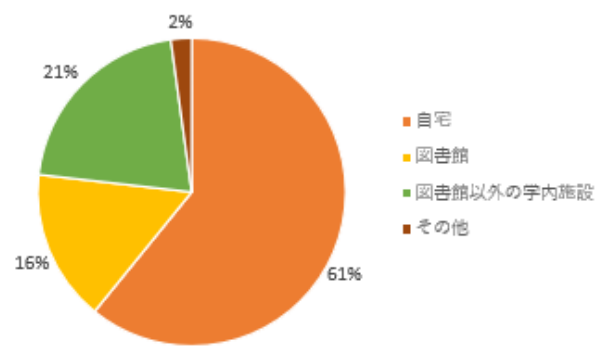
自己学習の程度（看護学科）



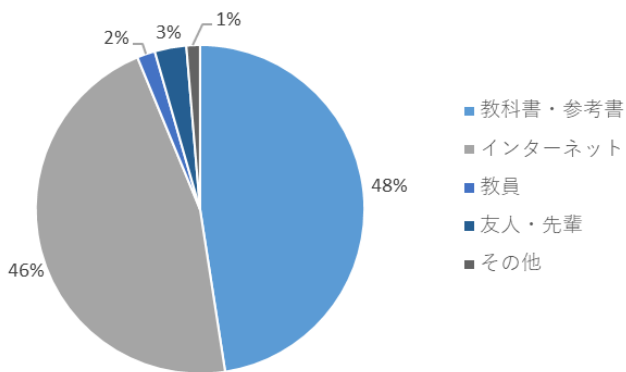
自己学習場所（医学科）



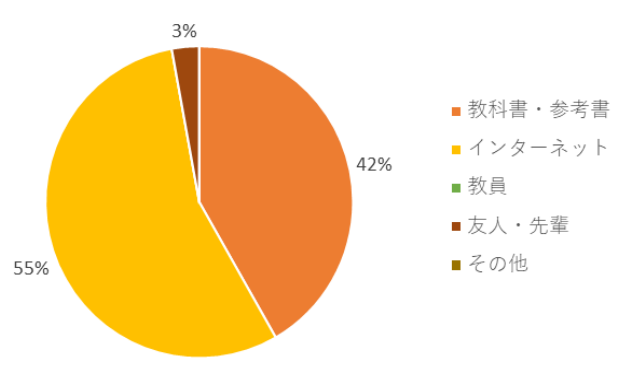
自己学習場所（看護学科）



調べ物の情報源（医学科）



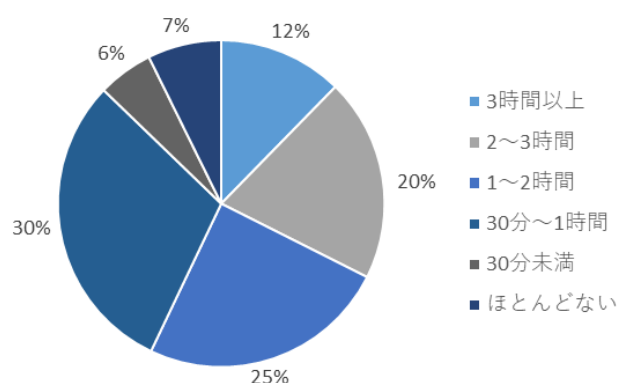
調べ物の情報源（看護学科）



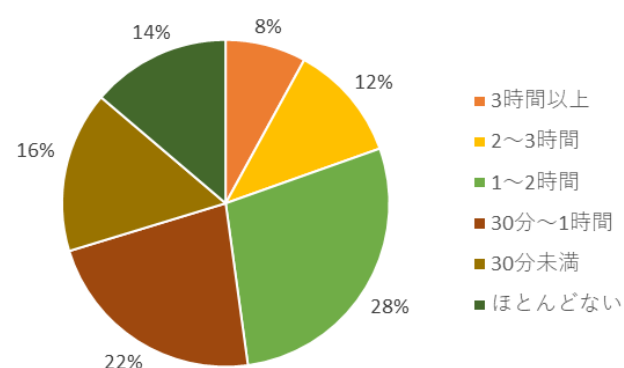
(授業以外の学習時間)

		医学科		看護学科		計	
授業以外	3時間以上	27	12.3%	11	8.0%	38	10.6%
	2～3時間	44	20.1%	16	11.6%	60	16.8%
	1～2時間	54	24.7%	39	28.3%	93	26.1%
	30分～1時間	66	30.1%	31	22.5%	97	27.2%
	30分未満	12	5.5%	22	15.9%	34	9.5%
	ほとんどない	16	7.3%	19	13.8%	35	9.8%
	計	219	100.0%	138	100.0%	357	100.0%
試験期間	3時間以上	194	88.6%	110	79.1%	304	84.9%
	2～3時間	21	9.6%	22	15.8%	43	12.0%
	1～2時間	1	0.5%	4	2.9%	5	1.4%
	30分～1時間	2	0.9%	3	2.2%	5	1.4%
	30分未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ほとんどない	1	0.5%	0	0.0%	1	0.3%
	計	219	100.0%	139	100.0%	358	100.0%

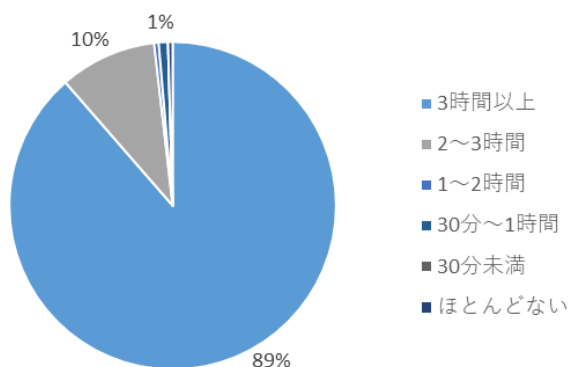
授業以外の学習時間 (医学科)



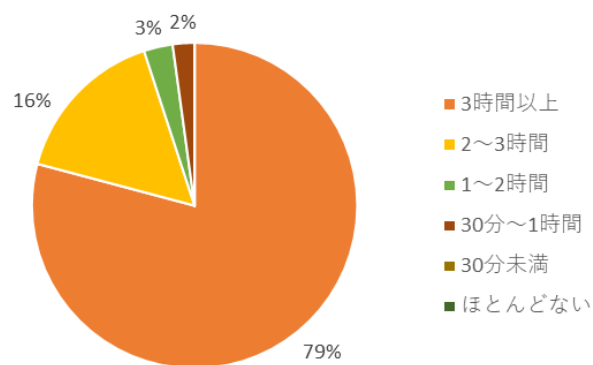
授業以外の学習時間 (看護学科)



試験期間の学習時間 (医学科)



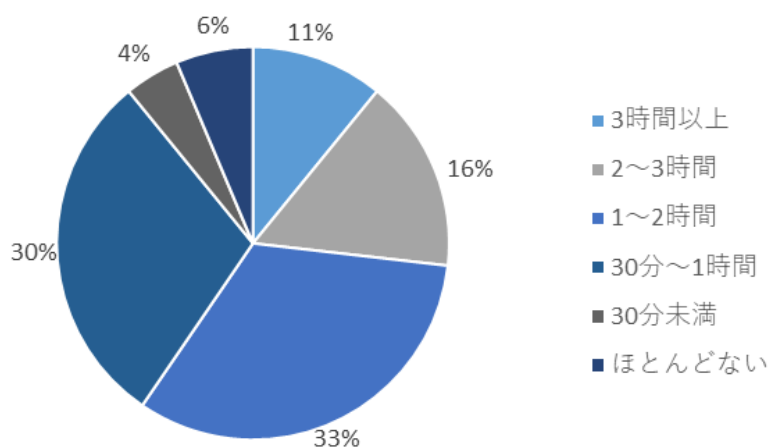
試験期間の学習時間 (看護学科)



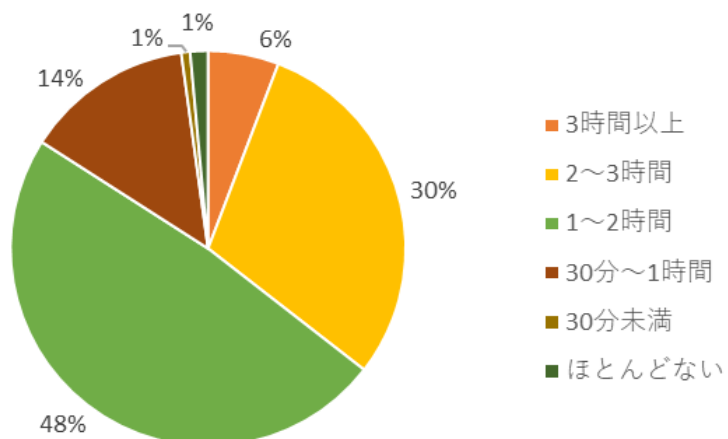
(1日のレポート作成時間)

		医学科		看護学科		計	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
レポート	3時間以上	24	10.9%	8	5.8%	32	8.9%
	2～3時間	35	15.9%	41	29.7%	76	21.2%
	1～2時間	72	32.7%	67	48.6%	139	38.8%
	30分～1時間	65	29.5%	19	13.8%	84	23.5%
	30分未満	10	4.5%	1	0.7%	11	3.1%
	ほとんどない	14	6.4%	2	1.4%	16	4.5%
	計	220	100.0%	138	100.0%	358	100.0%

1日のレポート作成時間（医学科）



1日のレポート作成時間（看護学科）





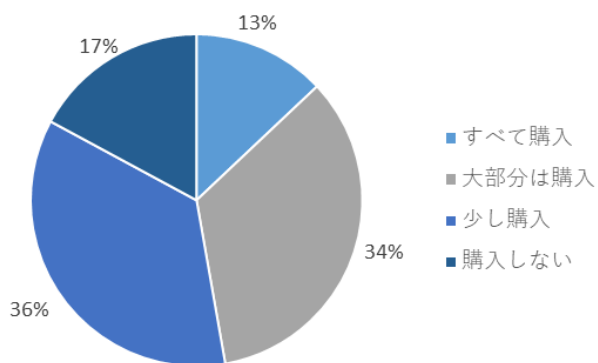
## <教材・参考書等の活用>

教科書の購入率は、医学科では「少し購入」回答が最も多く、看護学科では約半数の学生が「大部分は購入」と回答していることから、医学科の教科書購入率は看護学科よりも低いことが分かる。教科書を購入しない理由として、両学科ともに「高価である」が最も多く、次いで医学科では「先輩や友人の本を利用」、看護学科では「なくても授業が理解できる」の回答割合が高かった。また、講義概要の使用状況について、両学科とも「授業日程等の確認に利用」が最も多かった。

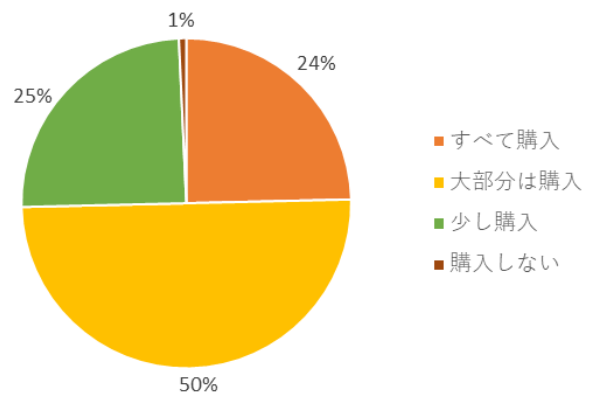
(教科書等の購入率)

		医学科		看護学科		計	
購入率	すべて購入	28	13.0%	34	24.6%	62	17.5%
	大部分は購入	74	34.3%	69	50.0%	143	40.4%
	少し購入	77	35.6%	34	24.6%	111	31.4%
	購入しない	37	17.1%	1	0.7%	38	10.7%
	計	216	100.0%	138	100.0%	354	100.0%
購入しない理由	高価である	91	46.0%	43	40.2%	134	43.9%
	なくても授業が理解できる	27	13.6%	28	26.2%	55	18.0%
	先輩や友人の本を利用	63	31.8%	28	26.2%	91	29.8%
	図書館等の本を利用	17	8.6%	8	7.5%	25	8.2%
	計	198	100.0%	107	100.0%	305	100.0%

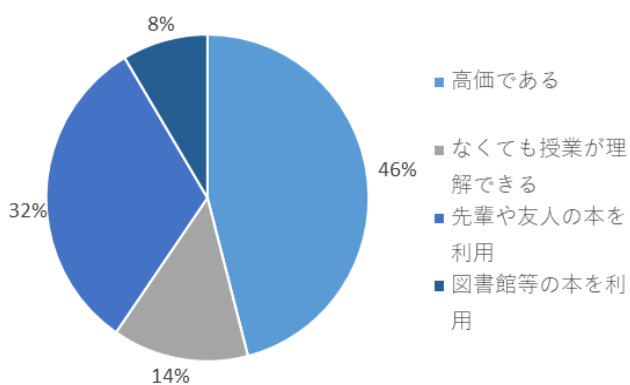
教科書等の購入率 (医学科)



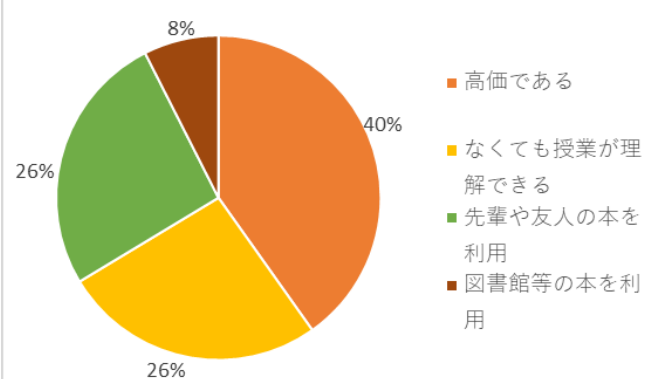
教科書等の購入率 (看護学科)



購入しない理由 (医学科)



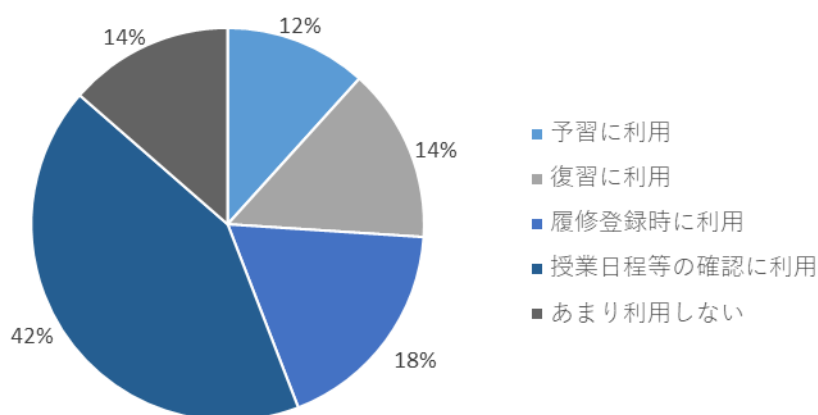
購入しない理由 (看護学科)



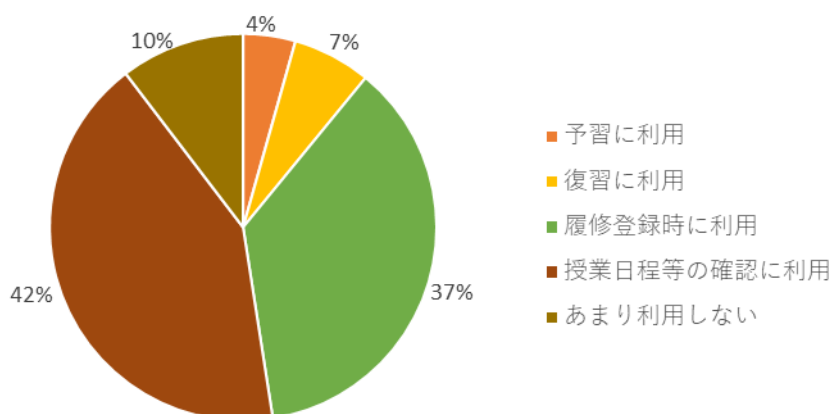
(講義概要の使用状況) (複数回答)

	医学科		看護学科		計	
予習に利用	31	11.7%	8	4.4%	39	8.7%
復習に利用	38	14.3%	12	6.6%	50	11.2%
履修登録時に利用	48	18.1%	67	36.6%	115	25.7%
授業日程等の確認に利用	112	42.3%	77	42.1%	189	42.2%
あまり利用しない	36	13.6%	19	10.4%	55	12.3%
計	265	100.0%	183	100.0%	448	100.0%

講義概要の利用状況 (医学科)



講義概要の利用状況 (看護学科)



## V. 図書館の利用について

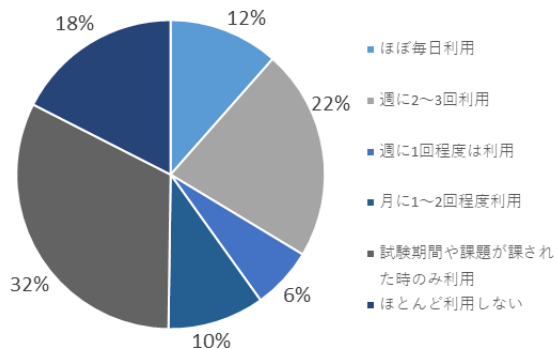
図書館の利用率は、月に1回以上利用している学生が医学科では約5割、看護学科では約2割となった。

MMCの利用率は、月に1回以上利用している学生が医学科では約3割、看護学科では約2割となった。

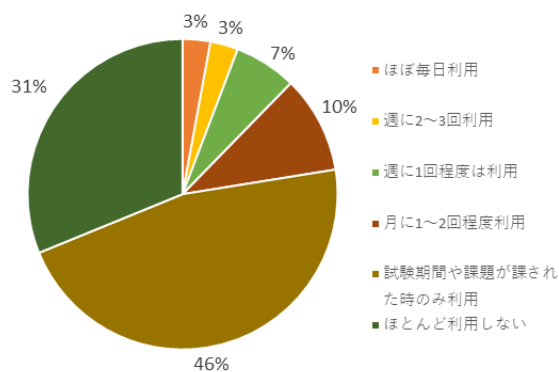
(図書館・MMC利用率)

		医学科		看護学科		計	
図書館	ほぼ毎日利用	25	11.5%	4	2.9%	29	8.2%
	週に2～3回利用	48	22.1%	4	2.9%	52	14.6%
	週に1回程度は利用	14	6.5%	9	6.5%	23	6.5%
	月に1～2回程度利用	22	10.1%	14	10.1%	36	10.1%
	試験期間や課題が課された時のみ利用	70	32.3%	64	46.4%	134	37.7%
	ほとんど利用しない	38	17.5%	43	31.2%	81	22.8%
	計	217	100.0%	138	100.0%	355	100.0%
MMC	ほぼ毎日利用	5	2.3%	4	2.9%	9	2.5%
	週に2～3回利用	11	5.0%	5	3.6%	16	4.5%
	週に1回程度は利用	19	8.7%	10	7.2%	29	8.1%
	月に1～2回程度利用	34	15.5%	12	8.7%	46	12.9%
	試験期間や課題が課された時のみ利用	54	24.7%	33	23.9%	87	24.4%
	授業で利用するのみ	46	21.0%	56	40.6%	102	28.6%
	ほとんど利用しない	50	22.8%	18	13.0%	68	19.0%
	計	219	100.0%	138	100.0%	357	100.0%

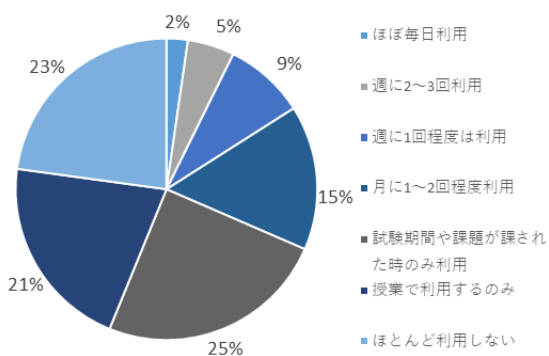
図書館利用率（医学科）



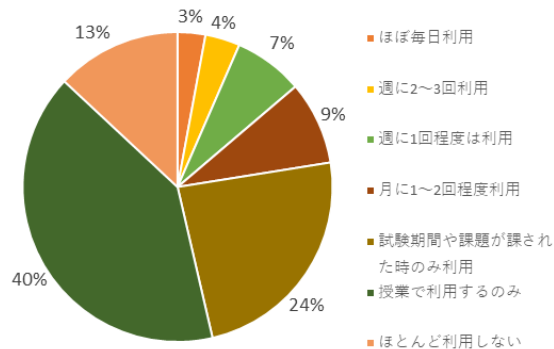
図書館利用率（看護学科）



MMC利用率（医学科）



MMC利用率（看護学科）

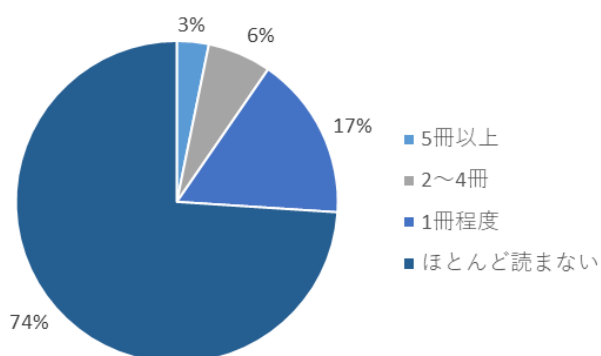


## <読書習慣>

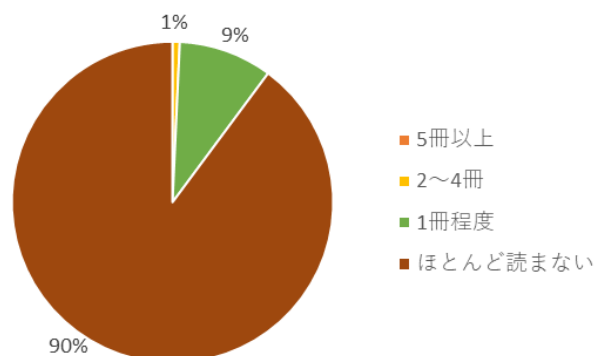
専門書は「ほとんど読まない」と回答した学生が医学科では7割を、看護学科では8割を超えており、教養書についても「ほとんど読まない」か、読んだとしても月に「1冊程度」の学生が約8割の結果であった。

		医学科		看護学科		計	
専門書	5冊以上	7	3.2%	0	0.0%	7	2.0%
	2～4冊	14	6.4%	1	0.7%	15	4.2%
	1冊程度	36	16.4%	13	9.4%	49	13.7%
	ほとんど読まない	162	74.0%	124	89.9%	286	80.1%
	計	219	100.0%	138	100.0%	357	100.0%
教養書	5冊以上	9	4.2%	4	2.9%	13	3.7%
	2～4冊	36	16.7%	14	10.3%	50	14.2%
	1冊程度	57	26.5%	27	19.9%	84	23.9%
	ほとんど読まない	113	52.6%	91	66.9%	204	58.1%
	計	215	100.0%	136	100.0%	351	100.0%

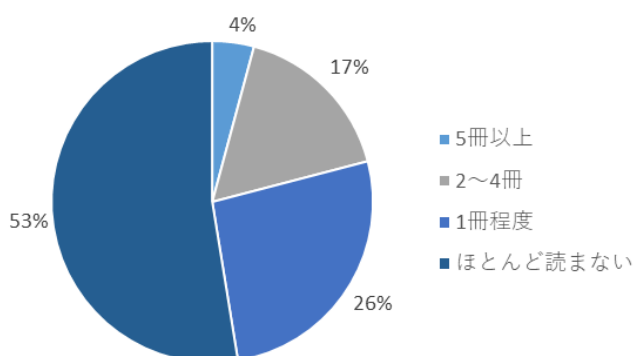
専門書（医学科）



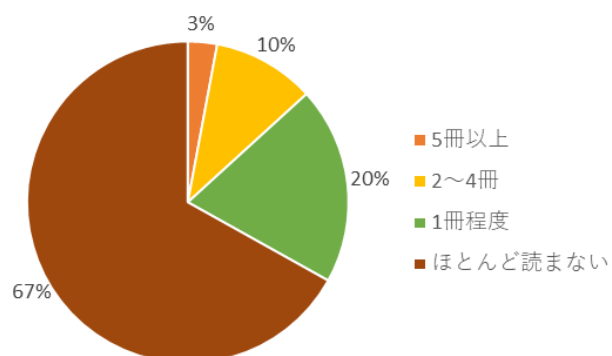
専門書（看護学科）



教養書（医学科）



教養書（看護学科）



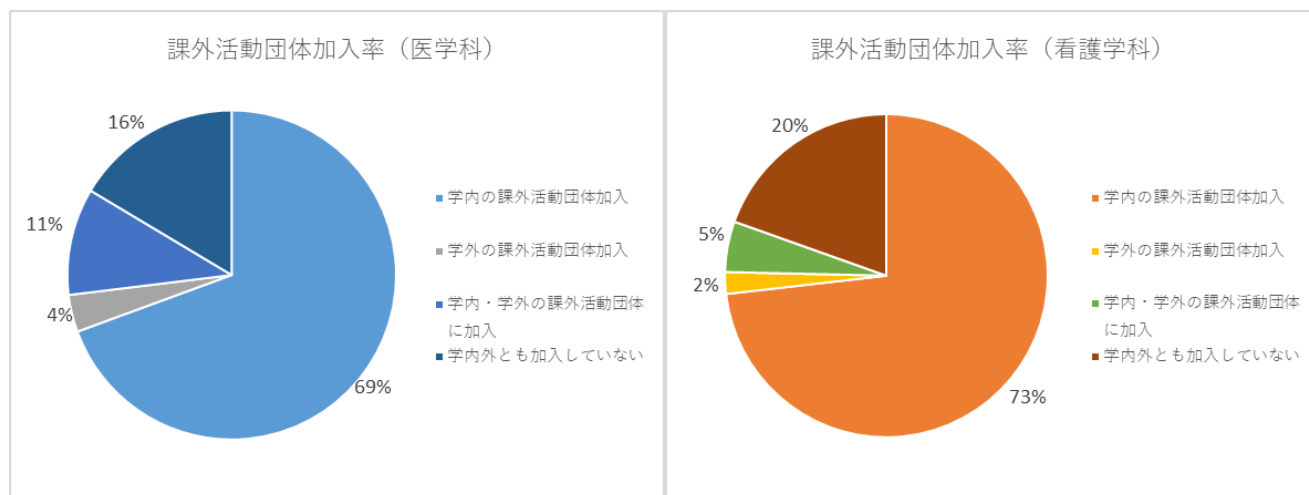
## VI. 課外活動について

### <課外活動団体について>

本学学生の課外活動団体加入率は両学科とも8割を超えている。所属理由の約半数は「活動内容に関心があった」ことである。一方、加入していない学生の主な理由としては、両学科ともに「時間が無い」の回答が多かった。

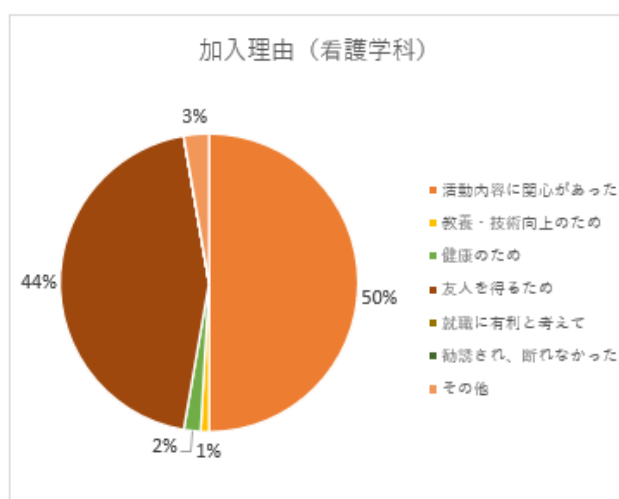
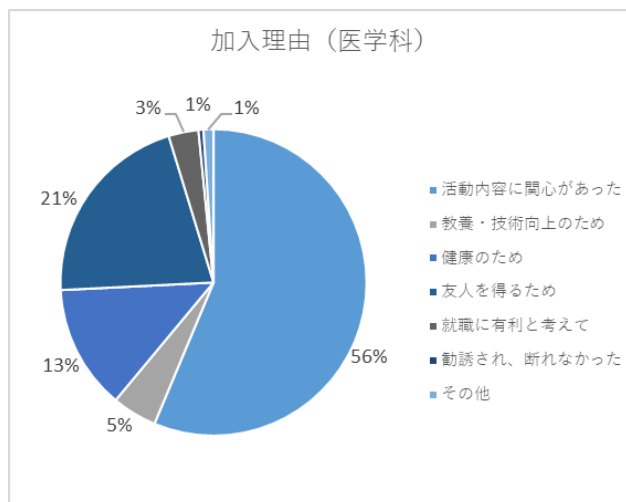
#### (課外活動団体加入率)

	医学科		看護学科		計	
学内の課外活動団体加入	152	69.4%	101	73.2%	253	70.9%
学外の課外活動団体加入	8	3.7%	3	2.2%	11	3.1%
学内・学外の課外活動団体に加入	23	10.5%	7	5.1%	30	8.4%
学内外とも加入していない	36	16.4%	27	19.6%	63	17.6%
計	219	100.0%	138	100.0%	357	100.0%



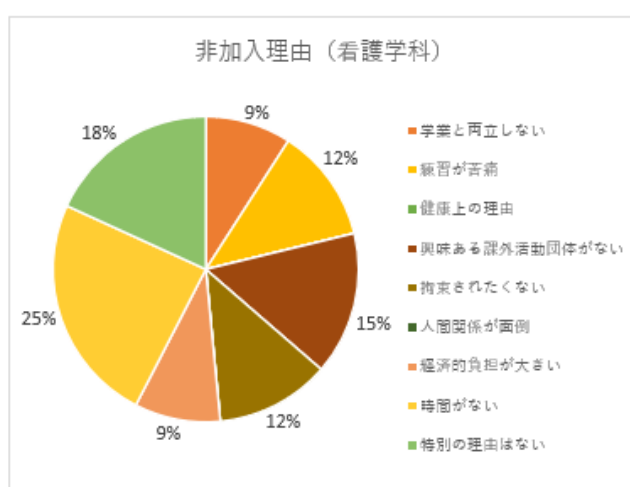
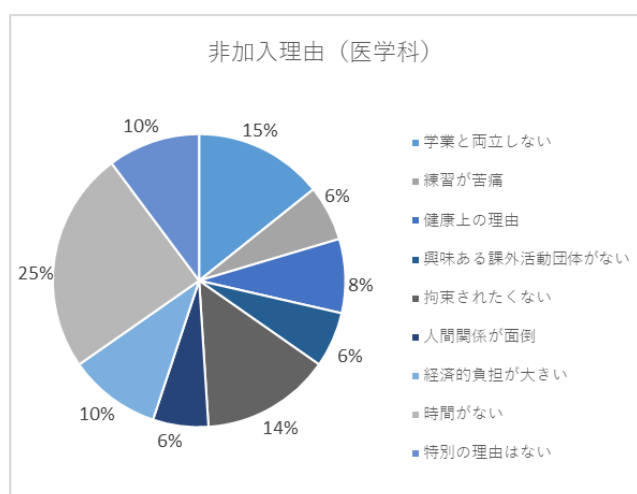
#### (加入の理由)

	医学科		看護学科		計	
活動内容に関心があった	107	56.3%	55	50.0%	162	54.0%
教養・技術向上のため	9	4.7%	1	0.9%	10	3.3%
健康のため	25	13.2%	2	1.8%	27	9.0%
友人を得るため	40	21.1%	49	44.5%	89	29.7%
就職に有利と考えて	6	3.2%	0	0.0%	6	2.0%
勧誘され、断れなかった	1	0.5%	0	0.0%	1	0.3%
その他	2	1.1%	3	2.7%	5	1.7%
計	190	100.0%	110	100.0%	300	100.0%



### (非加入の理由)

	医学科		看護学科		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
学業と両立しない	7	14.3%	3	9.1%	10	12.2%
練習が苦痛	3	6.1%	4	12.1%	7	8.5%
健康上の理由	4	8.2%	0	0.0%	4	4.9%
興味ある課外活動団体がない	3	6.1%	5	15.2%	8	9.8%
拘束されたくない	7	14.3%	4	12.1%	11	13.4%
人間関係が面倒	3	6.1%	0	0.0%	3	3.7%
経済的負担が大き	5	10.2%	3	9.1%	8	9.8%
時間がない	12	24.5%	8	24.2%	20	24.4%
特別の理由はない	5	10.2%	6	18.2%	11	13.4%
計	49	100.0%	33	100.0%	82	100.0%

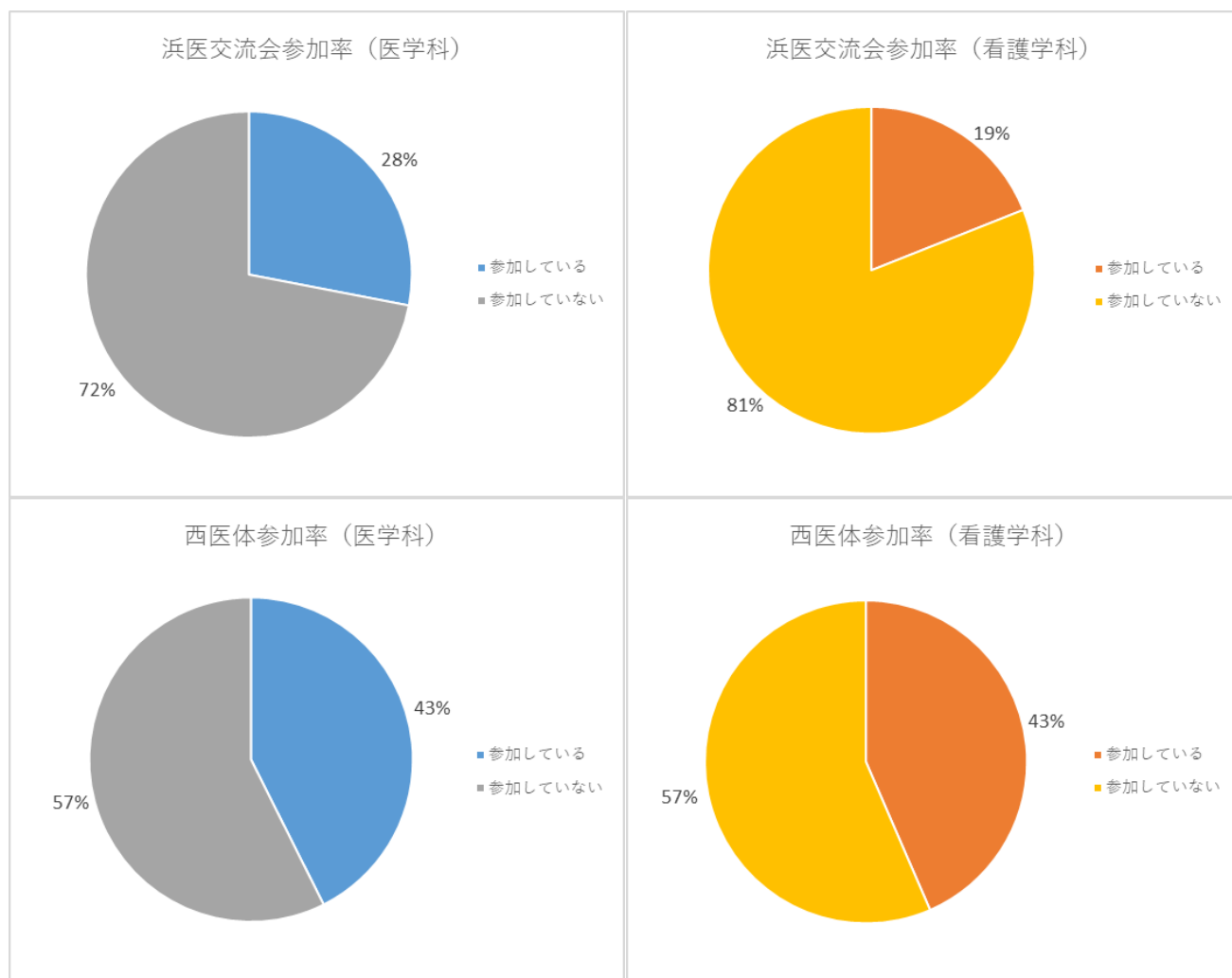


### <浜松医科大学との交流会・西医体・若鮎祭への参加率>

浜松医科大学との交流会・西医体共に参加率は例年約 5 割程度であるが、浜医交流会の参加率は 3 割に満たず、西医体の参加率は約 4 割となった。若鮎祭について、両学科とも参加率は 3 割程度となっている。

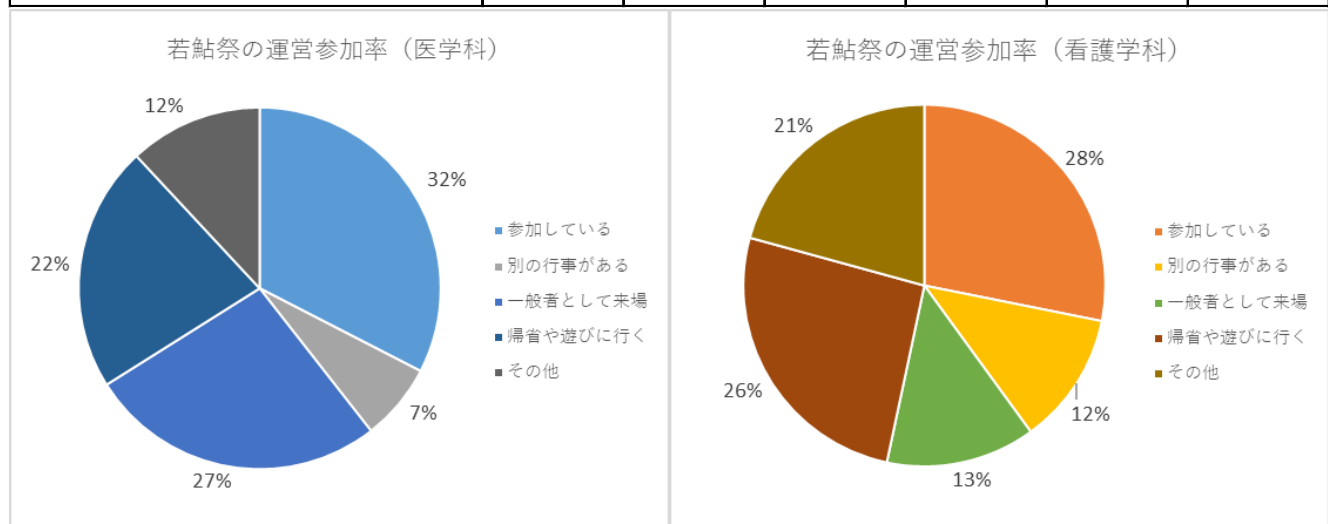
(浜医交流会・西医体参加率)

		医学科		看護学科		計	
浜医	参加している	60	27.8%	26	19.0%	86	24.4%
	参加していない	156	72.2%	111	81.0%	267	75.6%
	計	216	100.0%	137	100.0%	353	100.0%
西医体	参加している	92	42.6%	60	43.5%	152	42.9%
	参加していない	124	57.4%	78	56.5%	202	57.1%
	計	216	100.0%	138	100.0%	354	100.0%



(若鮎祭参加率)

	医学科		看護学科		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
参加している	71	32.6%	38	28.1%	109	30.9%
別の行事がある	15	6.9%	16	11.9%	31	8.8%
一般者として来場	58	26.6%	18	13.3%	76	21.5%
帰省や遊びに行く	48	22.0%	35	25.9%	83	23.5%
その他	26	11.9%	28	20.7%	54	15.3%
計	218	100.0%	135	100.0%	353	100.0%

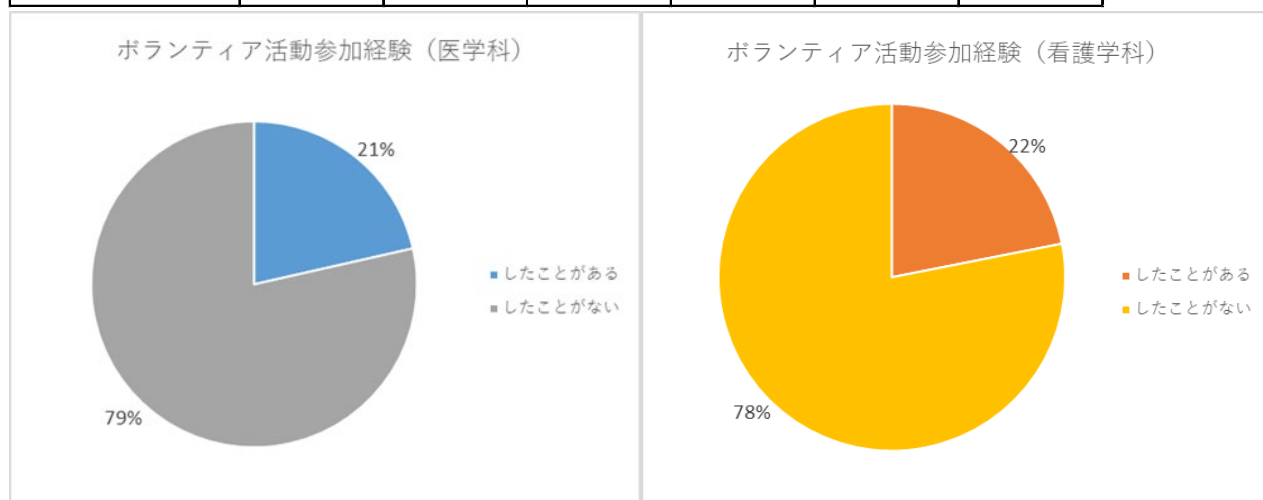


<ボランティア経験>

在学中にボランティアに携わったことがあると回答した学生は、両学科とも約 2 割であった。

(在学中のボランティア経験)

	医学科		看護学科		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
したことがある	47	21.5%	30	21.9%	77	21.6%
したことがない	172	78.5%	107	78.1%	279	78.4%
計	219	100.0%	137	100.0%	356	100.0%





## Ⅶ. 卒業後の進路について

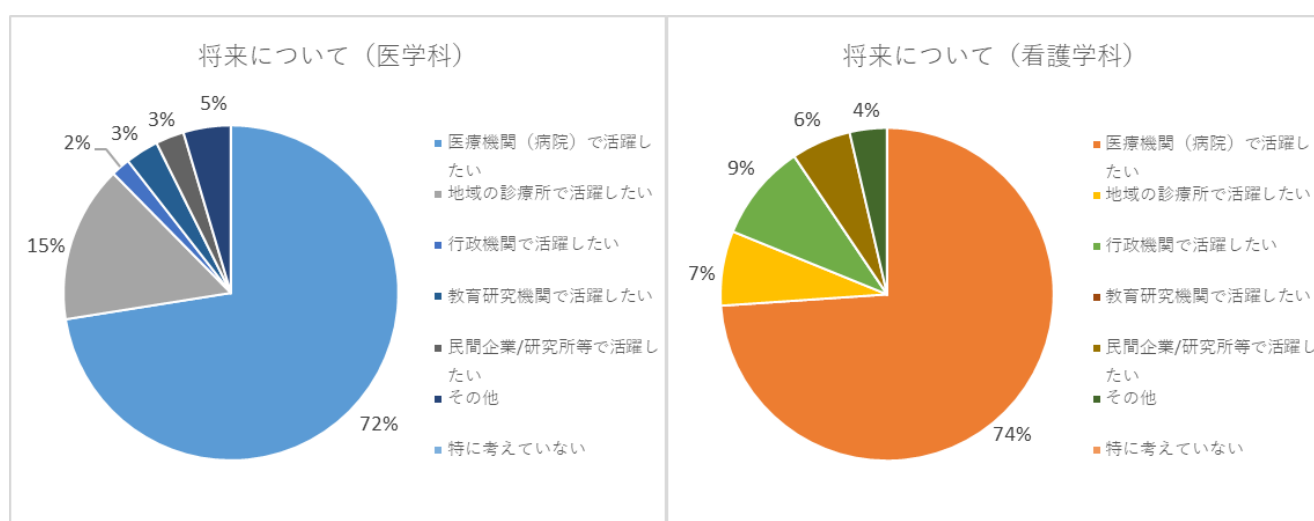
将来の理想像として、両学科ともに「医療機関（病院）で活躍したい」との回答が約7割であった。

希望就職先は、医学科では県外の病院との回答が約4割、県内の病院との回答が約2割、本学附属病院への就職希望は1割、他大学附属病院への就職希望は約1割であった。看護学科では県外の病院との回答が約1割、県内の病院との回答は1割に満たず、本学附属病院への就職希望は最も多く約3割、他大学附属病院への就職希望は約2割であった。なお、大学院進学希望者は医学科にはいたものの、看護学科にはいなかった。

また、就職先を選ぶ基準において、医学科では「学んだ知識や技術が生かせる」「研究や勉強に都合がいい」の2項目が多く、看護学科では、「学んだ知識や技術が生かせる」「人間関係が良い」の2項目が多かった。

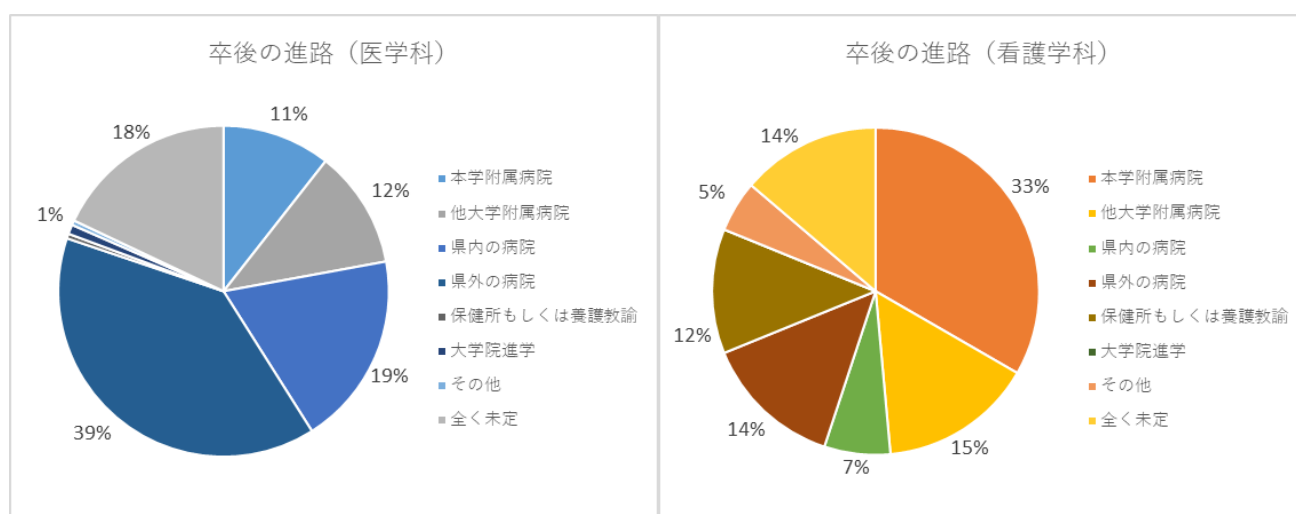
(将来の理想像)

	医学科		看護学科		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
医療機関（病院）で活躍したい	159	72.3%	102	73.9%	261	72.9%
地域の診療所で活躍したい	33	15.0%	10	7.2%	43	12.0%
行政機関で活躍したい	4	1.8%	13	9.4%	17	4.7%
教育研究機関で活躍したい	8	3.6%	0	0.0%	8	2.2%
民間企業/研究所等で活躍したい	6	2.7%	8	5.8%	14	3.9%
その他	10	4.5%	5	3.6%	15	4.2%
特に考えていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	220	100.0%	138	100.0%	358	100.0%



(希望就職先)

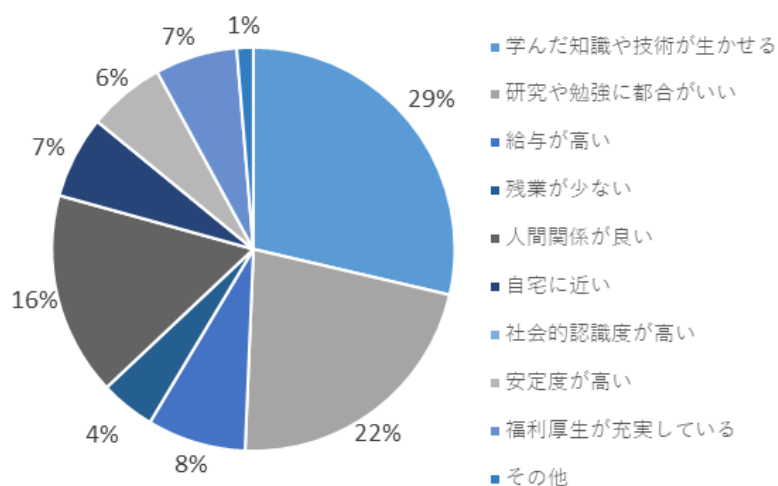
	医学科		看護学科		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
本学附属病院	23	10.6%	46	33.3%	69	19.4%
他大学附属病院	25	11.5%	21	15.2%	46	13.0%
県内の病院	41	18.9%	9	6.5%	50	14.1%
県外の病院	85	39.2%	19	13.8%	104	29.3%
保健所もしくは養護教諭	1	0.5%	17	12.3%	18	5.1%
大学院進学	2	0.9%	0	0.0%	2	0.6%
その他	1	0.5%	7	5.1%	8	2.3%
全く未定	39	18.0%	19	13.8%	58	16.3%
計	217	100.0%	138	100.0%	355	100.0%



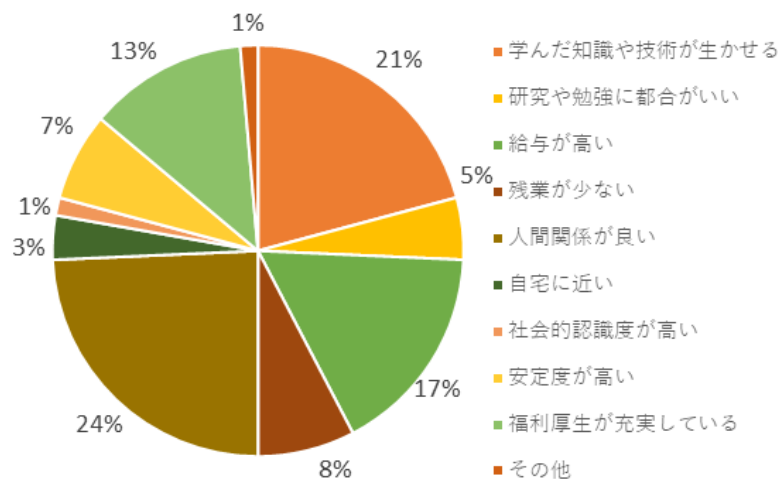
(就職先を選ぶ基準)

	医学科		看護学科		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
学んだ知識や技術が生かせる	65	28.6%	30	20.8%	95	25.6%
研究や勉強に都合がいい	50	22.0%	7	4.9%	57	15.4%
給与が高い	18	7.9%	24	16.7%	42	11.3%
残業が少ない	10	4.4%	11	7.6%	21	5.7%
人間関係が良い	37	16.3%	35	24.3%	72	19.4%
自宅に近い	15	6.6%	5	3.5%	20	5.4%
社会的認識度が高い	0	0.0%	2	1.4%	2	0.5%
安定度が高い	14	6.2%	10	6.9%	24	6.5%
福利厚生が充実している	15	6.6%	18	12.5%	33	8.9%
その他	3	1.3%	2	1.4%	5	1.3%
計	227	100.0%	144	100.0%	371	100.0%

就職先の選択基準（医学科）



就職先の選択基準（看護学科）



2023 年度

学修・学生生活実態調査

# 学修状況編

---

学修状況編については、旧「学習に関する実態調査」において実施されていた設問のうち、記述式の設問（問 65～74）についての集計結果を設問ごとに掲載しています。

なお、試験問題や評価方法等について回答された科目は、その具体的な理由は掲載していませんが、講義担当教員へは個別に通知し、講義内容の改善を図っています。

設問 65 高校で履修していないために、理解が困難だった科目がありましたか。

(科目名を記入)

【医学科】

医学科	回答者数	物理未履修		化学未履修		生物未履修		未記入	
2年	63	19	30.2%	2	3.2%	25	39.7%	17	27.0%
3年	64	17	26.6%			23	35.9%	28	43.8%
4年	32	9	28.1%	1	3.1%	6	18.8%	19	59.4%
5年	5	1	20.0%			1	20.0%	3	60.0%
6年	29			1	3.4%	1	3.4%	27	93.1%
計	193	46	23.8%	4	2.1%	56	29.0%	94	48.7%

( ) 内の数字は科目を記入した人数を示す。

未履修科目	理解するのが困難だった科目名等
物理	<p>物理学概論 (21)、物理学基礎 (15)、物理全般 (9)、物理学実習 (5)、 基礎物理化学 (1)、細胞生物学 (1)、生物 (1)、生理学 (1)、神経生理学 (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 物理が難しかった。試験で応用問題を出されると解けない。</li> <li>● 理論を理解するのが難しかった。</li> <li>● 前期、後期共に非常に難しかった。</li> <li>● 授業だけでは理解が難しかった。</li> <li>● なかなか授業についていけなかった。</li> </ul>
化学	化学全般 (2)、基礎物理化学 (1)、基礎有機化学 (1)
生物	細胞生物学基礎 (22)、分子生物学基礎 (13)、核酸・病態生化学 (10)、 生物全般 (4)、基礎人体機能構造学 (4)、細胞生理学 (3)、臓器生理学 I (3)、 臓器生理学 II (3)、内分泌・代謝系 (1)、医学特論 (1)、物理学概論 (1)、 代謝生化学 (1)、1年次の生物系の授業全て。2年次の専門科目全て (1)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生物選択の人が当たり前知っていることを知らなくて、理解するのが大変でした。</li> <li>● 前提知識が無く、今でも苦勞しているように感じます。</li> <li>● 知識が多い。</li> <li>● 範囲が広く理解に時間を要した。</li> <li>● 生物履修の友人に教えてもらうことで単位を取得できた。</li> </ul>
--	---

【看護学科】

看護学科	回答者数	物理未履修		化学未履修		生物未履修		未記入	
2年	53	36	67.9%	7	13.2%	18	34.0%	9	17.0%
3年	37	11	29.7%	4	10.8%	5	13.5%	24	64.9%
4年	44	11	25.0%	4	9.1%	4	9.1%	31	70.5%
計	134	58	43.3%	15	11.2%	27	20.1%	64	47.8%

( ) 内の数字は科目を記入した人数を示す。

未履修科目	理解するのが困難だった科目名等
物理	物理全般 (23)、生命活動の物理学 (17)、ランダム現象の数理 (1)、物理基礎 (1)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 単位が全く分からない。中学の知識しかない。</li> <li>● 配布資料だけでは理解できず友人に高校の教科書を借りた。</li> <li>● 高1で基礎しかやっていたので難しかった。</li> <li>● 全部難しかった。</li> <li>● 目良先生の親切な対応のおかげで楽しく勉強できました。</li> </ul>
化学	化学全般 (2)、生化学・栄養学 (2)、生命活動の化学 (2)、有機化学 (1)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 化学基礎を生かしたが完全に理解できない部分もあった。</li> <li>● 基礎までしかしていなかったため、より専門的な内容が難しかったです。</li> <li>● 全部難しかった。</li> <li>● 理解困難。</li> </ul>
生物	<b>生物学（12）、生物全般（4）、感染症学・免疫学（2）、栄養学（1）、 解剖生理学（1）、病理学（1）</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生物基礎を生かせず難しい印象を受けた。</li> <li>● 範囲が広く、覚える量が多かった。</li> <li>● 暗記と理解をするのが難しかった。</li> <li>● 基礎までしかしていなかったため、より専門的な内容が難しかったです。</li> </ul>

**設問 66 困難だった科目を理解するために、どのように学習しましたか。**（複数回答可）

【医学科】

医学科	2年	3年	4年	5年	6年	合計	
大学が開講している「自然科学入門」等で学修した。	36	15	8	1	6	66	55.5%
個人的に、高校の教科書や参考書等で学修した。	19	18	7	1	3	48	40.3%
その他	14	13	4	1	3	35	29.4%
合計	69	46	19	3	12	149	
未記入	13	22	18	3	18	74	62.2%

注) %は、回答者数から未記入者を除いたものを母数として算出した。(193-74=119)

**その他の主な意見**

- \* Cell biology Essential の通読。
- \* レジユメを読み込んだ。

- \* 様々な媒体（参考書、インターネット）から学習した。
- \* ネットで調べた。
- \* 担当教員に不明点について質問した。
- \* 授業をしっかり聞いた。
- \* 高校で履修していた友人に質問した。
- \* 勉強時間を増した。

【看護学科】

看護学科	2年	3年	4年	合計	
大学が開講している「自然科学入門」等で学修した。	6	2	1	9	11.7%
個人的に、高校の教科書や参考書等で学修した。	24	10	15	49	63.6%
その他	17	4	2	23	29.9%
合計	47	16	18	81	
未記入	9	22	26	57	74.0%

注) %は、回答者数から未記入者を除いたものを母数として算出した。(134-57=77)

**その他の主な意見**

- \* 先生に聞きまくった。
- \* はたらく細胞を見て学習した。
- \* 教員に質問、インターネットや教科書等で学修。
- \* 最低限テスト範囲の部分のみ暗記した。
- \* 友人と勉強した。
- \* 授業スライドを見返した。



## 設問 67 成績評価に関する満足度とその理由

【医学科】

医学科	2年	3年	4年	5年	6年	合 計	
回答者数	63	64	32	5	29	193	100.0%
満足	30	15	14	1	8	68	35.2%
おおむね満足	30	36	13	2	18	99	51.3%
やや不満	3	11	3	2	1	20	10.4%
不満			1		1	2	1.0%
その他		1	1			2	1.0%
未記入		1			1	2	1.0%

### 満足と回答した者が記載した主な理由

- \* 理解度や試験の出来具合に相応と考えられるから。
- \* 定期試験による理解度の評価が大きく寄与しているため。
- \* 良い成績を得られたから。
- \* 自分の手応えと同じくらいの成績であったため。
- \* 力を入れた科目は、良い評価になっていたから。
- \* シラバス通りの評価がされていたと感じたため。
- \* テストの点数などに基づいていたから。
- \* 頑張った分成績の評価もしっかり与えられていたため。
- \* 底上げがあったのか、思ったより評価が高かったから。
- \* 評価方法を事前に提示してくださっていたから。
- \* 理解しやすいシステムだった。

### おおむね満足と回答した者が記載した主な理由

- \* 学修量に見合った成績評価だった。
- \* 概ね自身のイメージ通りでした。
- \* 頑張っただけ勉強した科目はそれなりの評価を受けることができるから。
- \* 手応えと評価が概ね一致していた。
- \* 正当に評価されたから。
- \* 特に不当な評価を受けたと感じた科目は無かったため。
- \* 予想通りのものが多い。ただたまにどういう基準で成績がつけられているのか分からない教科がある。
- \* 一部科目の成績評価が不透明のため。
- \* もう少し早く出してほしい。
- \* 再試に引っかけからなかったから良かったものの、生物選択者にとって電磁気は難しかったです。

### やや不満と回答した者が記載した主な理由

- \* どのように先生が採点なさったのか把握するために、採点された答案をどの科目でも一度返却してほしいが、返却された科目が少ないから。
- \* 各割合はシラバスに明示されているものの、具体的にどのように採点されているのか、平均点等が不明瞭である。
- \* 学年全体の成績分布、自分の正確な順位が知りたい。
- \* 採点方法について試験後に発表される事が多いが、あらかじめ提示して欲しい。
- \* 自分よりテストが出来ていない子が自分よりいい成績だった。(レポートは同時に提出)
- \* 正答が公表されないので試験後の復習ができない。基準が科目ごとに差がある気がする。
- \* コミュニケーション能力は定量的に評価されない。
- \* 恣意的評価があったため。

不満と回答した者が記載した主な理由	
* 全人的医療体験学習 I の成績評価が不当です。成績評価の差が実習先教員によってバラバラすぎると思います。	
* 臨床実習での評価、実技よりレポート重視の科目が多く、それなら図書館にいる方が良い成績になってしまう。	
その他と回答した者が記載した主な理由	
* 比較対象が無いので分からない。	

【看護学科】

看護学科	2年	3年	4年	合計	
回答者数	53	37	44	134	100.0%
満足	19	4	15	38	28.4%
おおむね満足	29	26	24	79	59.0%
やや不満	3	4	4	11	8.2%
不満					
その他	2	1		3	2.2%
未記入		2	1	3	2.2%

満足と回答した者が記載した主な理由	
* 自身の予想よりも良い評価が多かった。	
* GPA として、自分の努力が見て分かるから。	
* テストの点数相応の成績だったから。	
* 課題提出や授業態度、試験など総合的に評価されていると感じるため。	
* 頑張ったものを評価してもらえて、試験の点数のみで判断していないと感じたため。	
* 自分の努力や成果に応じた適切な評価がされていると感じられているから。	

- \* 何かレポートの提出の際に不具合があった場合は、きちんと対応してくれたから。
- \* 妥当な成績評価だと思ったため。

#### おおむね満足と回答した者が記載した主な理由

- \* それぞれの授業での自らの評価が適切にされていると感じたから。
- \* テストとレポートどちらの点数も加味して評価してくださっていた。
- \* 自分が頑張ったと思う科目で高評価をとることができたから。
- \* 自分の学修態度、レポートの完成度の高さに伴った成績評価だったため。
- \* ほとんどの科目で正当な評価を受けられたため。
- \* とてもできたと思っていたテストが「優」だったため、どこを間違ったのか知りたかったから。
- \* 基準が不明瞭な科目があるため。
- \* 解答が返却されないため、何を間違えたのか、なぜこの成績なのかが分からないから。
- \* 自分のどの点が努力不足なのか、明確にして欲しい。
- \* 出来ればテストの点数を開示してほしいから。
- \* 第2言語の成績評価は少し差があると感じたから。
- \* 特に大きな不満を持ったことはない。

#### やや不満と回答した者が記載した主な理由

- \* 体調不良でないのに関わらず、Zoom を利用している人との評価の差がない。
- \* レポートなどは、どのように評価されているのか分からないから。
- \* 基準が分からないから。テスト結果が公開されない科目がほとんどだから。
- \* 厳しい気がする。
- \* 試験結果の開示を見やすいようにしてほしい。
- \* 評価理由も示してほしい。

その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>* テストの結果が開示されないため判断の余地なし。</li> <li>* 自分では判断が難しいため。</li> </ul>

**設問 68 試験の範囲や問題の難易度**（最も適切であった科目と改善を要する科目、その理由）

**設問 69 レポートの課題や分量**（最も適切であった科目と改善を要する科目、その理由）

**設問 70 評価方法や評価基準**（最も適切であった科目と改善を要する科目、その理由）

本報告書においては、上記 3 項目は科目名と人数のみを掲載した。

記載された理由は、それぞれ担当教員に通知した。

**設問 68 試験の範囲や問題の難易度** ( )内の数字は科目を選んだ人数を示す。

学年	最も適切であった科目	改善を要する科目
<b>医学科</b>		
2 年	細胞生物学基礎 (11)	線形代数 (15)
	分子生物学基礎 (9)	解析 (10)
	基礎有機化学 (6)	基礎人体機能構造学 (4)
	人文地理学 (5)	英語 II (2)
	基礎物理化学 (3)	人文地理学 (2)
	中国語 I a (3)	物理学概論 (2)
	物理学基礎 (3)	フランス語 I a (1)
	中国語 II a (2)	フランス語 II b (1)
	物理学概論 (2)	分子生物学基礎 (1)
	線形代数 (1)	英語 I (1)
	基礎医学研究入門 I (1)	基礎有機化学 (1)
	中国語 I b (1)	核酸・病態生化学 (1)
	英語実習 II (1)	フランス語 I b (1)

	哲学入門 (1) 確率・統計 (1) 附属病院体験実習 (1) ドイツ語Ⅱ b (1) 英語実習Ⅰ (1) 核酸・病態生化学 (1) 中国語Ⅱ b (1) 英語Ⅰ (1) ドイツ語Ⅰ a (1)	臓器生理学Ⅰ (1)
3年	代謝生化学 (12) 核酸・病態生化学 (9) 確率・統計 (7) 人体解剖学 (4) 生化学序論 (3) 神経科学 (1) 自然科学入門 (1) 細胞生物学基礎 (1) 臓器生理学Ⅱ (1) 神経解剖学 (1) 中国語圏言語文化研究 (1) 分子生物学基礎 (1) ★芸術学 (1) 倫理学 (1) ★法学 (1) ★文化人類学 (1) 基礎医学研究入門Ⅰ (1)	核酸・病態生化学 (13) 臓器生理学Ⅰ (9) 生化学序論 (4) 神経科学 (3) 線形代数 (1) 臓器生理学Ⅱ (1) 人体解剖学 (1) 行動科学基礎 (1) 神経解剖学 (1) ★地域文化論 (1) ドイツ語Ⅰ a (1) 解析 (1)
4年	呼吸器系 (3) 内分泌・代謝系 (2) 核酸・病態生化学 (2) 血液と造血臓器系 (2) 医学英語 (1) 神経系 (1) 眼・視覚系 (1) 代謝生化学 (1)	精神系 (5) 医学英語 (3) 耳鼻・咽喉系 (2) 核酸・病態生化学 (1) 全人の医療体験学習Ⅰ (1) 循環器系 (1) 免疫学 (1) 眼・視覚系 (1)

	薬理学 (1)	発生学 (1)
	耳鼻・咽喉系 (1)	歯科口腔系 (1)
	免疫学 (1)	
	循環器系 (1)	
	腎・尿路系 (1)	
	精神系 (1)	
	臓器生理学 I (1)	
5年	細胞生物学基礎 (1)	薬物医療学 (2)
	救急・家庭医療学 (1)	解析 (1)
	法医学 (1)	核酸・病態生化学 (1)
6年	循環器系 (1)	核酸・病態生化学 (1)
	★医療イノベーションの基礎 (1)	日本語表現法・アカデミックライティング (1)
		免疫学 (1)

注 1) 網掛けは「特に良かった科目」と「改善してほしい科目」の両方に掲げられている科目を示す。

注 2) ★印は、医学部医学科と看護学部看護学科との合同開講授業科目を示す。

学年	最も適切であった科目	改善を要する科目
<b>看護学科</b>		
2年	生命活動の化学 (9)	生物学 (11)
	解剖生理学 I (8)	情報科学 (6)
	基礎看護技術 II (4)	生命活動の物理学 (6)
	中国語 a (4)	英語 I a (4)
	ランダム現象の数理 (3)	英語 I b (3)
	病理学 (3)	病理学 (2)
	中国語 b (2)	ランダム現象の数理 (2)
	解剖生理学 II (2)	母性看護学演習 (2)
	英語 I a (1)	看護学概論 I (1)
	フランス語 b (1)	診断と治療 I (1)
	感染症学・免疫学 (1)	英語実習 I b (1)
	基礎看護技術 I (1)	感染症学・免疫学 (1)
	医療社会学 (1)	
	生命活動の物理学 (1)	
	英語 I b (1)	
3年	在宅看護学概論 (3)	母性看護学演習 (5)
	精神保健看護学各論 (3)	診断と治療 I (4)
	地域保健看護学 (2)	病態生理学特論 (3)
	成人保健看護学概論 (2)	薬物治療学 (2)
	診断と治療 I (2)	ウィメンズヘルス学 (2)
	精神保健看護学演習 (1)	母性看護学概論 (2)
	老年保健看護学各論 (1)	看護過程演習 II (1)
	生化学・栄養学 (1)	地域保健看護学 (1)
	基礎看護技術演習 III (1)	成人保健看護学演習 I (1)
	小児保健看護学各論 (1)	ランダム現象の数理 (1)
	病態生理学特論 (1)	
	ランダム現象の数理 (1)	
	成人保健看護学各論 (1)	
	精神保健看護学概論 (1)	



4年	医療英語	(7)	診断と治療Ⅱ	(3)
	成人保健看護学演習Ⅰ	(4)	診断と治療Ⅰ	(2)
	解剖生理学Ⅰ	(3)	公衆衛生看護活動論Ⅰ	(1)
	診断と治療Ⅱ	(2)	成人保健看護学演習Ⅰ	(1)
	助産診断・技術学Ⅰ	(2)	小児保健看護学演習	(1)
	精神保健看護学各論	(1)	母性看護学概論	(1)
	成人保健看護学各論	(1)	ランダム現象の数理	(1)
	診断と治療Ⅰ	(1)		
	健康教育演習	(1)		
	解剖生理学Ⅱ	(1)		
	在宅看護学概論	(1)		
	中国語 a	(1)		
	運動科学実践	(1)		
	老年保健看護学演習	(1)		

注 1) 網掛けは「特に良かった科目」と「改善してほしい科目」の両方に掲げられている科目を示す。

注 2) ★印は、医学部医学科と看護学部看護学科との合同開講授業科目を示す。

### 設問 69 レポートの課題や分量

( ) 内の数字は科目を選んだ人数を示す。

学年	最も適切であった科目	改善を要する科目		
<b>医学科</b>				
2年	哲学特論	(10)	★文化人類学	(12)
	哲学入門	(8)	化学実習	(8)
	★医学概論Ⅰ	(6)	医学概論Ⅱ	(4)
	医学概論Ⅱ	(5)	★医学概論Ⅰ	(2)
	線形代数	(4)	物理学実習	(2)
	解析	(4)	医学特論・医学・生命科学入	(2)
	★文化人類学	(1)	フランス語Ⅰ a	(1)
	現代社会論	(1)	物理学概論	(1)
	英語実習Ⅰ	(1)	地域論	(1)

	附属病院体験実習 (1) ドイツ語 I a (1) 中国語 II a (1) 中国語 I a (1) 生物学実習 (1) ★現代社会と科学 (1) 行動科学基礎 (1)	基礎人体機能構造学 (1) ★地域文化論 (1)
3年	代謝生化学 (9) 倫理学 (7) 確率・統計 (4) 発生学 (3) ★芸術学 (3) 臓器生理学実習 I (2) 臓器生理学実習 II (2) 行動科学基礎 (2) ★地域文化論 (1) 自然科学入門 (1) ★教育学 (1) 哲学入門 (1) 核酸・病態生化学 (1) 生化学序論 (1) 代謝生化学実習 (1)	神経科学 (9) 行動科学基礎 (9) 発生学 (5) 代謝生化学 (2) 生化学序論 (2) 核酸・病態生化学実習 (2) 臓器生理学実習 II (1) ★文化人類学 (1) 核酸・病態生化学 (1) 臓器生理学実習 I (1) 中国語圏言語文化研究 (1)
4年	行動科学応用 (5) 医の倫理 I (3) 代謝生化学 (1) 研究室配属 (1) 薬理学実習 (1) 医学概論 II (1) 診断学序論 (1)	再生医学実習 (2) 行動科学応用 (2) 代謝生化学実習 (1) 研究室配属 (1) 腫瘍学 (1) 医の倫理 I (1) 行動科学基礎 (1) ★地域文化論 (1)
5年		少人数能動学習 (1)

6年	★医療イノベーションの基礎 (1)	日本語表現法・アカデミックライティング (1)
	臓器生理学実習 I (1)	化学実習 (1)

注 1) 網掛けは「特に良かった科目」と「改善してほしい科目」の両方に掲げられている科目を示す。

注 2) ★印は、医学部医学科と看護学部看護学科との合同開講授業科目を示す。

( ) 内の数字は科目を選んだ人数を示す。

学年	最も適切であった科目	改善を要する科目
<b>看護学科</b>		
2年	医療社会学 (4)	生涯発達論 (14)
	アカデミック・スキル (4)	看護過程 I (5)
	心理学 (3)	スポーツ科学実践 (3)
	中国語 a (3)	文化人類学★ (2)
	中国語 b (3)	現代社会と科学★ (1)
	現代社会と科学★ (2)	医療の倫理 I ★ (1)
	基礎看護技術 I (2)	英語 I b (1)
	生命活動の物理学 (2)	看護過程演習 I (1)
	基礎看護技術 II (2)	医学概論★ (1)
	フランス語 a (1)	看護学概論 II (1)
	ランダム現象の数理 (1)	看護学概論 I (1)
	フィジカルアセスメント (1)	
	医学概論★ (1)	
	生命活動の化学 (1)	
	感染症学・免疫学 (1)	
	医療イノベーションの基礎★ (1)	
	基礎看護学実習 I ★ (1)	
	スポーツ科学実践 (1)	
	運動科学実践 (1)	

3年	病態生理学特論	(14)	環境保健学(※保健師課程必修)	(6)
	地域ケアシステム論	(1)	地域ケアシステム論	(3)
	成人保健看護学各論	(1)	社会福祉・社会保障論	(3)
	在宅看護学概論	(1)	保健医療行政論	(3)
	精神保健看護学概論	(1)	保健統計学	(1)
	精神保健看護学各論	(1)	臨床心理学	(1)
	社会福祉・社会保障論	(1)	基礎看護学実習Ⅱ	(1)
	看護過程演習Ⅰ	(1)	看護過程演習Ⅰ	(1)
4年	老年保健看護学実習Ⅰ	(3)	公衆衛生看護学演習	(4)
	在宅看護学実習	(3)	精神保健看護学実習	(3)
	医療英語	(2)	生涯発達論	(2)
	老年保健看護学演習	(1)	公衆衛生看護活動論Ⅰ	(2)
	中国語 a	(1)	公衆衛生看護活動論Ⅱ	(2)
	精神保健看護学演習	(1)	在宅看護学演習	(2)
	哲学	(1)	成人保健看護学実習Ⅰ	(2)
	老年保健看護学各論	(1)	公衆衛生看護活動論Ⅲ	(1)
	成人保健看護学概論	(1)	臨床心理学	(1)
	在宅看護学各論	(1)	在宅看護学各論	(1)
	在宅看護学概論	(1)	小児保健看護学実習	(1)
	母性看護学演習	(1)		
	老年保健看護学概論	(1)		

注1) 網掛けは「特に良かった科目」と「改善してほしい科目」の両方に掲げられている科目を示す。

注2) ★印は、医学部医学科と看護学部看護学科との合同開講授業科目を示す。

設問 70 評価方法や評価基準

( )内の数字は科目を選んだ人数を示す。

学年	最も適切であった科目	改善を要する科目
<b>医学科</b>		
2年	分子生物学基礎 (8)	★文化人類学 (4)
	哲学特論 (3)	情報科学 (4)
	基礎人体機能構造学 (2)	英語Ⅱ (3)
	哲学入門 (2)	生物学実習 (2)
	解析 (2)	解析 (2)
	基礎物理化学 (2)	医学概論Ⅰ (2)
	医学概論Ⅰ (2)	社会学入門 (2)
	細胞生物学基礎 (2)	分子生物学基礎 (1)
	線形代数 (2)	英語実習Ⅱ (1)
	基礎有機化学 (1)	人文地理学 (1)
	化学実習 (1)	臓器生理学Ⅰ (1)
	社会学入門 (1)	細胞生物学基礎 (1)
	ドイツ語Ⅰ a (1)	日本語表現法・アカデミックライティング (1)
	核酸・病態生化学 (1)	フランス語Ⅱ a (1)
	フランス語Ⅰ a (1)	線形代数 (1)
	中国語Ⅰ a (1)	フランス語Ⅰ a (1)
	中国語Ⅱ a (1)	
	基礎医学研究入門Ⅰ (1)	
	中国語Ⅱ b (1)	
	ドイツ語Ⅱ b (1)	
	現代社会論 (1)	
	ドイツ語Ⅱ a (1)	
	フランス語Ⅱ a (1)	
	中国語Ⅰ b (1)	

3年	核酸・病態生化学	(11)	臓器生理学 I	(9)
	代謝生化学	(4)	神経科学	(5)
	確率・統計	(3)	行動科学基礎	(5)
	倫理学	(2)	発生学	(2)
	行動科学基礎	(2)	核酸・病態生化学	(2)
	発生学	(1)	★教育学	(1)
	★芸術学	(1)	核酸・病態生化学実習	(1)
	自然科学入門	(1)	細胞生理学	(1)
	臓器生理学 II	(1)	英語 I	(1)
	★教育学	(1)		
	フランス語圏言語文化研究	(1)		
	中国語 II a	(1)		
神経解剖学	(1)			
4年	耳鼻・咽喉系	(2)	研究室配属	(1)
	行動科学応用	(2)	再生医学	(1)
	薬理学	(2)	全人的医療体験学習 I	(1)
	腫瘍学	(1)	倫理学	(1)
	地域医療体験実習 I	(1)	先端医科学	(1)
	精神系	(1)	医学英語	(1)
	歯科口腔系	(1)	耳鼻・咽喉系	(1)
	研究室配属	(1)	歯科口腔系	(1)
	腎・尿路系	(1)		
5年	救急・家庭医療学	(1)	行動科学基礎	(1)
	法医学	(1)	医の倫理 II	(1)
			行動科学応用	(1)
6年	★医療イノベーションの基礎	(1)	地域医療体験実習 I	(1)
	神経解剖学	(1)	日本語表現法・アカデミックライティング	(1)

注 1) 網掛けは「特に良かった科目」と「改善してほしい科目」の両方に掲げられている科目を示す。

注 2) ★印は、医学部医学科と看護学部看護学科との合同開講授業科目を示す。

看護学科			
2年	基礎看護技術Ⅱ	(4)	生涯発達論 (5)
	解剖生理学Ⅰ	(4)	現代社会と科学★ (3)
	生命活動の化学	(3)	英語Ⅰ a (2)
	解剖生理学Ⅱ	(3)	看護学概論Ⅱ (2)
	中国語 a	(3)	英語Ⅰ b (2)
	中国語 b	(2)	情報科学 (1)
	看護過程Ⅰ	(2)	中国語 b (1)
	基礎看護技術Ⅰ	(1)	中国語 a (1)
	医学概論★	(1)	心理学 (1)
	ドイツ語 a	(1)	アカデミック・スキル (1)
	看護過程演習Ⅱ	(1)	フィジカルアセスメント (1)
	アカデミック・スキル	(1)	英語実習Ⅰ b (1)
	フランス語 b	(1)	運動科学実践 (1)
	看護学概論Ⅱ	(1)	
	生涯発達論	(1)	
	医療社会学	(1)	
ドイツ語 b	(1)		
3年	解剖生理学Ⅰ	(3)	小児保健看護学概論 (1)
	病態生理学特論	(2)	母性看護学演習 (1)
	解剖生理学Ⅱ	(2)	臨床心理学 (1)
	精神保健看護学各論	(2)	地域保健看護学 (1)
	基礎看護学実習Ⅰ★	(2)	ランダム現象の数理 (1)
	母性看護学演習	(1)	看護過程演習Ⅱ (1)
	小児保健看護学各論	(1)	老年保健看護学概論 (1)
	老年保健看護学概論	(1)	
	精神保健看護学演習	(1)	
	母性看護学概論	(1)	
	看護過程演習Ⅰ	(1)	
基礎看護学実習Ⅱ	(1)		
4年	精神保健看護学演習	(3)	英語実習Ⅰ a (1)
	解剖生理学Ⅰ	(2)	小児保健看護学演習 (1)

精神保健看護学各論	(2)	生命活動の化学	(1)
公衆衛生看護学演習	(2)	小児保健看護学各論	(1)
精神保健看護学概論	(1)	小児保健看護学概論	(1)
成人保健看護学実習 I	(1)	看護管理論	(1)
助産診断・技術学 I	(1)	医療英語	(1)
成人保健看護学演習 I	(1)		
周産期病態学 I	(1)		
健康教育演習	(1)		
地域医療展開論(※保健師課程)	(1)		

**設問 71 特に、印象に残っている科目は何ですか。**

特に印象に残っている科目および理由は、上位 3 科目のみ本報告書に掲載した。

回答のあったすべての科目および理由は、それぞれ担当教員に通知した。

特に良かった科目として上位に挙げられた科目および主な理由

医学科	
科目名	「核酸・病態生化学」、「人体解剖学」、「附属病院体験実習」



理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広範な内容にも関わらず、理解しやすかったため。</li> <li>● 内容が詳しく、資料も練られていて臨床に進んでも役立った。</li> <li>● 試験は厳しかったが、内容が興味深く勉強になった。</li> <li>● 大変だったが幅広く知識が身に付いたように思う。</li> <li>● じっくりと人体の構造について学べたから。</li> <li>● 御献体を解剖させていただいたことは忘れません。</li> <li>● 附属病院を見学する中で、自分の将来について考える機会が得られたから。</li> <li>● 多職種連携について間近で学ぶことができた。</li> </ul>
<b>看護学科</b>	
科目名	<p style="text-align: center;"><b>「医療社会学」、「基礎看護学実習Ⅰ★」、「基礎看護技術Ⅱ」</b></p>
理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医療関係者ではない先生の話は興味深かったため。</li> <li>● 先生の話が面白く、将来に役立つ内容を学べたから。</li> <li>● 先生も楽しく授業を進めてくださるから。</li> <li>● 話し方が聞きたいなと感じるものであった。内容も興味深く、分かりやすい。</li> <li>● 講義を受けて、とても自分の力になったと感じた。</li> <li>● 実際に病院に行くことができ、将来について考えることができた。</li> <li>● 将来の自分が少し見えたから。</li> <li>● 技術が身に付いたから。</li> <li>● 必要な看護技術を深く学べたから。</li> </ul>

改善してほしいとする科目の主な理由

医学科
<ul style="list-style-type: none"><li>● テスト日程がひどい。</li><li>● 講義開始時間前に Zoom にて参加したにも関わらず、出席が認められなかったから。</li><li>● 仕方ないとはいえ量が膨大すぎて精神的に追い詰められてしんどかった。レジメは今でも重宝しています。</li><li>● 試験に合格するための学修量が非常に多く、他の科目の勉強にも支障が出る。</li><li>● 評価基準が不明瞭で恣意的に見える。</li><li>● 授業内容に偏りがあったために、理解できなかった部分があった。</li><li>● 体系的な資料作成、授業運営をお願いしたい。</li></ul>
看護学科
<ul style="list-style-type: none"><li>● 当てられて分からない人に対しての話し方や対応が圧迫的であった。質問しづらい。</li><li>● 進度や内容をもっと速く深くしてほしい。</li><li>● 授業中、当てられる時、責められているように感じるがあった。</li><li>● 課題がややこしくて、難しい。</li><li>● 唯一のオンデマンド形式で、先生に質問がしにくいように感じ、評価基準も分かりにくかったから。</li><li>● よく分からなかったから。威圧的に感じるがあった。</li><li>● 授業が聞き取りにくい。</li></ul>

## 設問 72 特に、印象に残っている教員は誰ですか。

印象に残っているとして挙げられた教員および理由の詳細は、本報告書には掲載しないが該当教員には通知した。

印象に残っている主な理由としては、以下のとおりである。

医学科
<ul style="list-style-type: none"><li>● ためになる講義が多く、学生側の自主性を重んじていた。</li><li>● とても親身な先生で、話に納得がいくから。</li><li>● 医学概論や全人的医学体験学習などにおいて、医師として必要な倫理感等をパッションを持って伝えてくださったと感じている。</li><li>● 私達生徒に真摯に向きあってくださっているため、大変信用が出来る。</li><li>● 話が非常に分かりやすく学生に対して話を聞いてくださる姿勢があった。</li><li>● テストが難しかったが、レジユメが非常に分かりやすかった。</li><li>● 授業がとても丁寧で緊張感があったため集中して受講できた。</li><li>● 生徒に対する厳しさが愛として感じられたから。</li><li>● 学生を親の仇のように留年させる。</li><li>● 授業で分かりにくい部分を、板書で図示して詳しく説明してくれた。</li><li>● 医師としての心構えを学ぶことができ、身の引き締まる思いになったため。</li><li>● 再試の補講など根気強くしてくださった。</li></ul>
看護学科
<ul style="list-style-type: none"><li>● コミュニケーションを沢山とってくれたから。</li><li>● 自主的に質問すれば、丁寧かつ要点をまとめて教えてくださるから。</li><li>● 授業で看護師として大切なことを分かりやすく丁寧に教えてくださるから。また授業外で</li></ul>

も、課題についてなどの相談に乗ってくださったから。

- 男子の看護学生として心細かったが、男性の教員だったので、気にかけてくれて話しやすかったから。
- 的確な指示を与えてくれるため。
- 学生の気持ちを考慮して授業が行われていたように感じたから。
- 授業が楽しく、話が面白いため。
- 授業数が多かったから。教室内をよく歩いて、座席に関わらず色々な人を当てるから。
- 親身になって勉学を支えてくださった。
- 学生に寄り添い指導して下さるから。

### 設問 73. 本学に対する満足度と主な理由

#### 【医学科】

医学科		2年	3年	4年	5年	6年	合 計	
回答者数		63	64	32	5	29	193	100.0%
教 育 内 容	満足	21	20	10	1	7	59	31.9%
	おおむね満足	34	34	16	3	18	105	56.8%
	やや不満	6	5	4	1	1	17	9.2%
	不満					2	2	1.1%
	わからない	2					2	1.1%
	未記入		5	2		1	8	

医学科		2年	3年	4年	5年	6年	合 計	
回答者数		63	64	32	5	29	193	100.0%
共 学 用 修 施 環 設 境	満足	25	15	7	1	9	57	30.6%
	おおむね満足	32	27	15	4	12	90	48.4%
	やや不満	3	15	8		6	32	17.2%
	不満	2	1			1	4	2.2%
	わからない	1	2				3	1.6%
	未記入		4	2		1	7	

医学科		2年	3年	4年	5年	6年	合 計	
回答者数		63	64	32	5	29	193	100.0%
学 生 支 援	満足	21	16	11	2	9	59	31.9%
	おおむね満足	27	26	9	1	13	76	41.1%
	やや不満	6	8	6		1	21	11.4%
	不満		2		1	5	8	4.3%
	わからない	9	8	3	1		21	11.4%
	未記入		4	3		1	8	

注) %は、回答者数から未記入者を除いたものを母数として算出した。

#### 【教育内容】

満足と回答した者が記載した主な理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>* 興味深い内容が多い。</li> <li>* 深く広く学べるため。</li> <li>* レジユメがしっかり用意されており、授業後の復習がしやすかったと感じたから。</li> <li>* 1年から研究できる。</li> </ul>

- \* 医師になる上で役立つと実感できる内容が多い。
- \* 教養科目だけでなく、高学年での学修のための授業も受けることができたから。
- \* 充実した実習を送れているため。
- \* 難しい科目もあるが、勉強意欲が湧くから。

#### おおむね満足と回答した者が記載した主な理由

- \* 面白い授業も多く、試験の数も丁度よいと考えるから。
- \* 基礎づくりのための授業をしっかりしてくれているから。
- \* 勉強を一生懸命する癖をつけられた。
- \* 将来の糧になる授業が多い。
- \* しっかり勉強することで、医学の専門分野に対する準備ができていく手応えがあった。
- \* 多くの教員が親切で、予習内容も充実。
- \* 一部試験スケジュールなどの関係で力を入れられない科目が発生するなどあるが、概ね満足である。
- \* 授業録画を見ることができ、復習しやすいから。
- \* 他大学よりも CBT、OSCE が遅く、他の点でもカリキュラムへの疑念を抱かずにはいられないため。
- \* 授業内容が難しくて分からない時がある。

#### やや不満と回答した者が記載した主な理由

- \* 全体的に分量が多い。
- \* レジユメの内容をただ音読させるだけの授業が多すぎる。読めばいいので、そんな授業内容なら受ける価値が無い。
- \* 専門科目以外の単位習得にかなり要力があることが少し不満。
- \* 一般教養科目の必修率が高すぎる。

- \* 試験日程がやや過密だと感じた。年末年始が休めないのは残念だった。
- \* 一般教養科目が専門科目の学習の負担になっている。試験が他授業の日と被っている。
- \* 内容が個人的な研究であることが多い。勉強量に対して、この大学の国試合格率等は低い。
- \* 講義・テキストにおいて覚えてほしいポイントが分かりにくい。強調してほしい。メリハリがあると嬉しい。
- \* 英語、留学、インターンなど、医学の学業以外にやりたいことを日中にできる時間が確保するのが難しい。出席を無しにして、録画を継続して自由に時間配分をできるようにしたい。
- \* 臨床実習がもっと参加型であってほしかった。

#### 不満と回答した者が記載した主な理由

- \* やる気のある先生もいるが、基本やる気ない。
- \* 6回生は国試勉強時間をもっと多く確保してほしい。6月まで学外実習しているのは大変。

#### わからないと回答した者が記載した主な理由

- \* 比較対象が無いので分からない。
- \* 他学を知らないのでは。

## 【学習環境・共用施設】

満足と回答した者が記載した主な理由
<ul style="list-style-type: none"><li>* トイレがとっても綺麗だから。</li><li>* ラウンジが勉強しやすいから。</li><li>* 改修され綺麗な施設が多い。</li><li>* 図書館が 24 時間利用できるから。</li><li>* 様々なところで学修ができる環境が用意されていたと感じたから。</li><li>* 学習室や図書館など勉強スペースが充実。</li><li>* 規模は小さいですが、十分な設備が整っている。</li><li>* 様々な施設が手軽に利用できる。とても綺麗で管理されている。</li></ul>
おおむね満足と回答した者が記載した主な理由
<ul style="list-style-type: none"><li>* コピー機を 500 ポイントまで使用できるのは良かった。</li><li>* マルチメディアセンターなどの施設が充実している。</li><li>* 図書館も教室も美しく、勉強しやすい。</li><li>* ラウンジが特に良い。ただ、ソファが少し汚れているので、変えてほしい。</li><li>* 温水が出てほしい。</li><li>* 食堂の仕切りが無くなったの良かったです。学生課の場所が 18 時に閉まるのが悲しいです。</li><li>* 学生課の通路をあけておいてほしい。ラウンジの使用時間を 24 時間にしてほしい。</li><li>* Wi-Fi がすごく繋がりにくい。</li><li>* 食堂が混雑する。充電できる場所が無い。Wi-Fi が遅い。</li><li>* 交通の便が悪い。</li><li>* 食堂が特に 4、5 月頃混んでいるので昼休みが 50 分ではゆっくりご飯を食べられない。</li><li>* 食堂の広さ、人員の改善をするべき。</li></ul>



- \* 食堂のメニューを、もう少し豊富にして欲しいから。
- \* 体育館の冷暖房設備をなんとかしてください。
- \* 冬場の図書館の暖房の設定温度が高すぎる。暑いです。
- \* 友人と意見交換しながら勉強できる場所があることがありがたいと感じるから。

#### やや不満と回答した者が記載した主な理由

- \* Zoom のリアルタイム配信を続けてほしかった。
- \* コピー機をもっと使いやすくしてほしい。
- \* コンピューター関連のシステムが複雑すぎる。
- \* プールが汚い。改修してほしいです。
- \* 学校プールに屋根をつけてほしいです。
- \* もう少し食べたいものを食堂においてほしい。
- \* ラウンジが混み合う。
- \* 試験期間になると図書館の座席数が絶対的に不足する。
- \* 自習するスペースが図書館とラウンジくらいしかないから。多目的教室は、予約が必要で 30 分空いた時などが使えない。
- \* 生協の営業時間が短かかったり、夕食の営業が無いなど、遅くまで勉強できない。図書館自習スペースが混んでいる。増やして欲しい。
- \* 昼ごはんの選択肢が少ないからキッチンカーの頻度やカフェの建設をお願いしたいです。

#### 不満と回答した者が記載した主な理由

- \* 勉強できる場所が少ない。図書館が夜遅くなるとエアコンが切れてありえなくらい寒い。食堂のメニューが少なすぎて、飽きる。
- \* 飲食可にしてほしい。

- \* 学修場所少ない。あっても寒い。椅子の座り心地が悪い。

#### わからないと回答した者が記載した主な理由

- \* コロナで自宅学習が多かったので分からない。
- \* 地図や利用方法、どの部屋がどんな場所なのか、分かりにくいです。

### 【学生支援】

#### 満足と回答した者が記載した主な理由

- \* いつもありがとうございます。対応も速いと思います。
- \* いつも良く対応していただいているから。
- \* 実際に窓口で対応していただいた時も丁寧で分かりやすかった。
- \* 十分な支援が受けられているから。
- \* 相談に乗ってもらった。
- \* 1人1人に手厚い。
- \* 学生が相談できる場所が沢山ある。
- \* 学生課の方々が丁寧に対応してくれるから。
- \* 学生課の方々が非常に親切である。
- \* 対応がウィットに富む。
- \* 分からない事があればすぐに丁寧に対応していただけるから。

#### おおむね満足と回答した者が記載した主な理由

- \* 生協が充実している。
- \* 困った時や意見を言いたい時に、話を聞いてくれる先生がいたから。
- \* 支援のための設備が充実している。

- \* 提言すれば、熱心に対応してくださるという印象があるため。
- \* 定期的に面談があるから。
- \* 特に不満を感じない。

#### やや不満と回答した者が記載した主な理由

- \* メールが遅いことが多い。成績通知も遅く、再試ギリギリのことが多かった。
- \* 学生課の方の対応が冷たく感じることもある。仰ることが各人違うことがある。
- \* 学生課の連絡が遅いことがある。間違いがあることがある。後期物理の本試日程など。
- \* 編入生に対する授業料免除の制度があればよい。
- \* 学生が勉強したい、行動したいと思っていることに対して、禁止するのはやめていただきたい。
- \* 休講の連絡などがとても遅いため。
- \* 金銭的に苦しいので、もう少しいただければ。
- \* 経済的支援が少ないから。食堂や購買の値段が高く、買いたくても買えないことが多いため。
- \* 食堂の夜の営業時間が短く、少し夜遅くまで自習すると付属病院のコンビニまで行かなくてはならず、不便。
- \* 食堂の使い勝手がどんどん悪くなっているから。
- \* 駐車場が不足している。

#### 不満と回答した者が記載した主な理由

- \* 学生課(教育)の事務連絡・手続きがギリギリの遅さ、かつ間違いや不明確なことが多い。
- \* サポートしていただけていない。学生に丸投げとを感じるが多い。
- \* メールで学生生活の悩みについて相談したが、返答が無く残念に思った。
- \* 証明書自動発行機がほしい。保育園を学生優先にしてほしい。地域の園では、学生は点数が低くて入りにくく、在学中の出産・育児が非常にやりにくい。

- \* 電話すると、「だれ?」と言われてたり、間違っただ情報を何度も教えられ混乱した。最低。
- \* 面倒そうに対応されることが大半。知識不足時に、いつまでも他者に継いでくれない。

**わからないと回答した者が記載した主な理由**

- \* あまり印象がない。
- \* どのような支援があるのかあまり分かっていないから。
- \* 利用したことがないので分からない。

【看護学科】

看護学科		2年	3年	4年	合計	
回答者数		53	37	44	134	100.0%
教育 内 容	満足	13	8	17	38	30.9%
	おおむね満足	29	23	23	75	61.0%
	やや不満	4		1	5	4.1%
	不満					
	わからない	3	2		5	4.1%
	未記入	4	4	3	11	

看護学科		2年	3年	4年	合計	
回答者数		53	37	44	134	100.0%
共学 用 修 施 環 境	満足	12	9	14	35	28.5%
	おおむね満足	24	18	20	62	50.4%
	やや不満	7	4	5	16	13.0%
	不満	1		2	3	2.4%
	わからない	5	2		7	5.7%
	未記入	4	4	3	11	

看護学科		2年	3年	4年	合計	
回答者数		53	37	44	134	100.0%
学 生 支 援	満足	13	5	7	25	20.3%
	おおむね満足	20	20	12	52	42.3%
	やや不満	3	1	15	19	15.4%
	不満		1	3	4	3.3%
	わからない	13	6	4	23	18.7%
	未記入	4	4	3	11	

注) %は、回答者数から未記入者を除いたものを母数として算出した。

## 【教育内容】

満足と回答した者が記載した主な理由
<ul style="list-style-type: none"><li>* 診断と治療の授業では実際に現場で働いている医師の方々による講義ということで、とても貴重だと思う。</li><li>* 医療イノベーションなど、最先端の医療まで学べるから。</li><li>* しっかりと専門的なことを学べているため。</li><li>* 学生の意見をよく反映してくれている。</li><li>* 十分な教育サービスを提供してもらっていると感じるため。</li><li>* 専門知識だけでなく、AI や語学などの知識も学べるから。</li></ul>
おおむね満足と回答した者が記載した主な理由
<ul style="list-style-type: none"><li>* 看護師に必要な技術、知識、心得を学ぶことができると感じるから。</li><li>* 国立大学ということで難しいと感じる内容もあったが、自分のためになる内容だったから。</li><li>* 自分の学びたいことが学べている。</li><li>* 発展した内容の講義が多い。</li><li>* コロナ禍でも授業が受けられるような環境だったことが良かった。</li><li>* 附属病院で手厚い教育を受けられる。</li><li>* コロナでできなかったこともあったため。</li><li>* テストで自分が何を間違ったのかを教えてくれないので、テストからの学びが薄くなっている気がする。</li></ul>
やや不満と回答した者が記載した主な理由
<ul style="list-style-type: none"><li>* 専門理科やランダム現象などよく分からなかったから。</li><li>* 留年しやすすぎている。</li></ul>

**わからないと回答した者が記載した主な理由**

- \* 比較対象が無いから。

**【学習環境・共用施設】**

**満足と回答した者が記載した主な理由**

- \* ラウンジなど、夜まで学習できる施設が良いと思うから。
- \* 施設が綺麗だから。
- \* 図書館の本が充実しているため。
- \* 図書館や多目的室など自習スペースが多くあることが良い。
- \* 勉強できる環境が多くあるため。

**おおむね満足と回答した者が記載した主な理由**

- \* 図書館が 24 時間利用できるのがよい。
- \* 図書館やラウンジ、教室など自分の好きな場所で勉強ができるから。
- \* 静かな部屋も多くて学習しようと思ったらすぐできる。
- \* 不満は無いから。
- \* 少し看護学科の 1 階が古いのが印象に残りますが、自習スペース等が綺麗であるため。
- \* 綺麗で満足しているが、テスト期間にラウンジの席が足りないことが少し不満だから。
- \* コピーできる場所が看護棟にもあればと思う。
- \* ラウンジにもう少しテーブルがあると良いなと思うから。
- \* 以前はかなり年季の入っていることを感じさせる所が多かったが、改修工事が多く行われて明るく新鮮な環境と感じられるようになった。
- \* 体育館の部屋がゴミで散らかっていることがある。

### やや不満と回答した者が記載した主な理由

- \* 看護学科棟 1 階のトイレなどを改修してほしい。
- \* 自習室やラウンジを増やしてほしい。予約なしで使えるように。
- \* 生協が 1 つしかないことに加え、食堂やキッチンカーの値段も高く、選択枝が無い。
- \* ラウンジや図書館まで遠い。解剖センターを利用しているかの判断が難しい上に避けて通るのは遠い。
- \* 学生ラウンジがだいたい空いてなくて使えない。
- \* 看護学科棟と図書館が遠いから。
- \* 看護棟にコンセントを増やしてほしい。
- \* 看護棟の日当たりが悪く寒い。
- \* 共用のパソコンをラウンジにもう少し置いてほしい。

### 不満と回答した者が記載した主な理由

- \* 医学科にだけ国試勉強する用の部屋が与えられている。看護学科にもほしい。

### 【学生支援】

### 満足と回答した者が記載した主な理由

- \* 学生課では、困ったことに対応してもらえるから。
- \* 生協の食堂や購買はいつもお世話になっている。
- \* 学習面や、経済面の支援が充実していると思う。
- \* 個人の事情をよく理解してくださり、適切なサポートを都度提供していただいた。
- \* 自主練に付き合ってもらった。
- \* 奨学金などについて詳しく説明してもらえて分かりやすい。
- \* 様々な情報を提供してくださってありがたいです。

- \* 学習面や、経済面の支援が充実していると思う。

#### おおむね満足と回答した者が記載した主な理由

- \* 6人に1人先生がついて、相談できるのが良い。
- \* 心理カウンセラーがいるのは心強い。
- \* 必要であれば助けてくれる制度が多くあるため。
- \* カウンセリングがあってありがたい。
- \* 学生課のメール対応が丁寧だった。
- \* 学生課の方が話しやすい。
- \* 職員が多い。
- \* 必要時は支援を受けられている。
- \* 講義動画の録画のアップをもう少し早くしてほしいです。
- \* 連絡が遅い時がある。

#### やや不満と回答した者が記載した主な理由

- \* カウンセリングをすすめているが、不適切な対応をしたことがあるということを知ったから。
- \* 授業が無い時に、事前に連絡が無いことがあった。
- \* メールを送っても取り扱ってもらえなかったことがある。追試験を受けるために、診断書が必要でとても時間がかかった。時間割の変更が反映されていなかった。
- \* 学生課が少し協力不足だと感じる。
- \* 学生課と保健管理センターの連携ができておらず、ワクチンの時期が実習中であつたりと大変だった。
- \* 実習中にワクチンを打たなければならなかったため。
- \* 就活についての説明支援が少ない。1、2回生から実施してほしい。



- \* 就職支援の職員さんがおられるとありがたいです。
- \* 早めに国試・卒論・実習、就活をどういったスケジュールで行うべきなのか、行えるのか教えていただきたいです。
- \* 卒業アルバム作成や模試など、国試や実習、就職で忙しい看護学生にさせないで、学校主動でしてほしい。
- \* 保健師の就職情報が少ない。

#### 不満と回答した者が記載した主な理由

- \* 学生課の仕事、連絡が遅すぎる。スクールカレンダーを3月後半に出されるとアルバイトのシフトが出せない。ありえない。
- \* 講義変更や重要な題についての連絡が遅すぎるが多々あるため。
- \* 発熱時の対応について、保健管理センターの融通が効かなすぎる。

#### わからないと回答した者が記載した主な理由

- \* あまり求めたことがない。メールを一度送ったことがあるがその対応はとても良かったです。
- \* 特に恩恵を受けていないため。
- \* 特に利用したことはないが、不満は聞いたことがない。
- \* 就職活動において、医療関係以外の他分野に関する情報がもっと欲しい。

#### 設問 74. 「授業評価実施報告書」

医学科	2年	3年	4年	5年	6年	合計	
回答者数	63	64	32	5	29	193	100.0%
印刷物で読んだ	4	2	3			9	4.7%
ホームページで見た	8	6	3	3	3	23	11.9%
知っているが内容は見ていない	13	15	9		8	45	23.3%
知らない	38	36	16	2	15	107	55.4%
未記入		5	1		3	9	4.7%

看護学科	2年	3年	4年	合計	
回答者数	53	37	44	134	100.0%
印刷物で読んだ		2	4	6	4.5%
ホームページで見た	4		2	6	4.5%
知っているが内容は見ていない	15	7	12	34	25.4%
知らない	29	25	22	76	56.7%
未記入	5	3	4	12	9.0%

#### 感想・意見

- 知らないため、分からない。
- 見方が分からない。
- 初めて聞きました。
- 知らせてほしい。
- また時間がある時に読もうと思います。
- 内容を把握しておこうと思う。
- 名前は聞いたことはあるが、どうやって見るかよく分からない。
- 数値で出されても見にくい。グラフなどにすべき。
- 学生にとって、直接、知識が身に付くといったものではないと思うと見る必要性を感じられない。

- オープンに情報が閲覧でき、透明性が担保されていると思う。
- 分かりやすかったです。
- 思っていることが割と似通っているのが分かって面白く興味深い。
- 面白い。

2023 年度

学修・学生生活実態調査

# 自由記述編

---

自由記述編については、学生から提出された大学への意見・要望と、関係部署からの回答を掲載しました。今回提出された意見・要望は、大学の改善についての真摯な提案が数多く見受けられました。学生諸君からは今後ともボトムアップ型の組織改革に繋がるような、建設的で積極的な意見を期待しています。

## 1 遠隔型式併用授業について

### 学生からの意見

- ・ Zoom を残してほしいです。
- ・ Zoom のリアルタイム配信は続けてほしかった。
- ・ 自身の息子がまだ小さく、体調を崩すことも多いので、Zoom での配信を続けていただくと学業と育児の両立がしやすくなるので、どうかよろしく願いいたします。
- ・ Zoom 講義は継続してほしい。人間関係が理由で大学に行けなかった時に大変助かった。この学年で人間関係を理由とした退学者が2名出ている点からしても、それが理由で学修の機会が妨げられるのはよくないと思う。

### 回答：学生課

- ・ コロナ禍が落ち着いた令和3年度後期から、原則対面を基本とすることを学生の皆さんへ周知してからも、対面での出席率が低い状態が続き、教育に関する委員会で協議を重ね、そのような状態では、医療人として不可欠なコミュニケーション能力の低下が懸念されることなどを踏まえて、令和5年5月8日の新型コロナウイルス感染症の分類が「5類感染症」へ移行するタイミングでZoomのリアルタイム配信を停止することが決定された経緯があります。  
また、委員会においては、健康上の問題などによる特段の配慮が必要な場合の対応については、引き続き検討が必要と考えていますので、委員会等で検討いたします。
- ・ コロナ禍を経て、遠隔授業のあり方については多々議論があるところです。  
「Zoomの方が講義資料を見やすい」、「録画視聴（オンデマンド）が可能だと復習やメモを取りきれなかった所の再度学習がしやすい」などは遠隔授業のメリットであると考えますが、一方で「学生間・学生教員間における同時双方向性が失われやすい」ことは、遠隔授業を運営するうえでの難しいポイントです。そして、同時双方向性が失われた授業は学修効果に悪影響を及ぼす可能性が想定されるほか、学生間の交流が限定的になったり、1日の多くの時間を自宅での学修時間に費やすようになってきたりすることで、精神的な不調を来す事例が全国的に報告されています。  
これらの状況を受け、本学としては、遠隔授業のメリットを主に自主学修に活用した教育体制を構築・提供しているところです。ご理解いただけますと幸いです。

です。

ただ、個別の修学相談にはその都度対応させていただきますので、特別の事情がある場合には学生課までご相談ください。

## 2 講義（出席の扱い）について

### 学生からの意見

- ・ 「出席点は0にせよ」マジメであることは優秀であることを意味しない。
- ・ 大体、出席してきちんと理解している生徒はテストも出来る。出席して、理解していない生徒は、置物と同じであるから、単位をやる必要はない。以上の理由から、出席点という制度は、それを管理する教員の負担にしかならないので、「実習以外は」出席点を完全廃止すべきである。
- ・ 授業の出席率が悪いからといって、先生たちがわざとテストを難しくしたり、得点調整をしなかったりするのはやめてほしいです。そのせいで真面目に授業に出ていた人が落ちて、授業にほとんど出なかった人が受かるというのは非常に理不尽だと思います。本当に先生たちが学生に出席してほしいならば、出席点を導入したらいいと思います。毎日欠かさず授業に出る人が恩恵を受けられるようにして下さい。

### 回答：学生課

- ・ まず、本学の授業科目では“出席点”（出席しているだけで平常点として換算されるもの）は設定しないこととしています。授業科目を履修し、試験その他の大学が定める適切な方法により学修の成果を評価した結果、一定の基準に達していると認められた学生には“単位”が認定されますが、この“単位”とは当該授業科目を通じて修得された学修成果に対して認定するものであり、授業に出席することは学修成果の修得に関して必要条件ではあるものの十分条件とは言い難いと考えためです。
- 同様の論理により、ある授業科目に一度も出席しなかった学生が大学の定める適切な方法により学修の成果を評価された結果、当該授業科目で求められる基準に達していると評価された場合、大学が学生へ当該授業科目で学修することを目指していた知識等を修得できていることは確かですが、それは“当該授業科目を通じて”修得された学修成果とは言い難く、当該授業科目の単位を認定する

ことは不適切だと思われます。

以上のことから、本学では「規定された以上の出席がないと試験の受験ができない」のように出席状況を活用することはありますが、“出席点”を付与することはありません。

ご理解いただけますと幸いです。

### 3 カリキュラム、授業科目、時間割について

#### 学生からの意見

- ・ 1年生のうちに基礎医学の科目を学習できるようにするなどをして2年生の負担を減らす。2年生でメンタル不調をきたす者が周囲に多かった。
- ・ カリキュラムについて、一見綺麗にまとまっているように見えるが、実際の難易度、負担には大きな差が生じている。特に、1年生と2年生の間の差は甚だしく、検討の余地がある。また、4年後期の課題、試験が多く、共用試験への対策が、十分にできないのではないかと、という懸念がある。次に時間割りについて、学生や教員の負担を考慮していないと思われることがあるため、少なくとも教員には確認をとるべきではないかと考える。
- ・ 哲学で学ぶ内容が偏りすぎている。ほとんど仏教に関することであった。政治哲学や他の宗教など幅広く学びたかった。

#### 回答：学生課

- ・ 本学では、第2学次編入制度との関係上、第1学年に多くの基礎医学系授業科目を開講することが難しく、導入科目として「細胞生物学基礎」「分子生物学基礎」「基礎人体機能構造学」を配置しているところです。  
第2学年の授業科目の難易度が高いという点ですが、どのような点が躓きやすいポイントになっているのでしょうか。また、理解が難しい特定の授業科目などはあるのでしょうか。皆さんの意見をもとに教育課程の改善に努めたいと考えていますので、カリキュラム検討専門委員会の学生委員を通じて意見の集約を行い、具体的な改善策を模索したいと思います。
- また、4年後期の過密については、皆さんからご意見をいただいておりますことを受け、2024年度入学生適用の教育課程からは「少人数能動学習」の廃止及び「法医学」の4年前期への配当時期変更によってゆとりのあるスケジュール

になるよう調整いたしました。

時間割についてですが、こちらは毎年度教員の確認の下で作成しています。学生目線で負担が大きいと思われる特定の学年・曜日等があれば教えていただければ次年度の時間割作成時に検討が可能かと思っておりますので、ご意見をお待ちしています。

「哲学で学ぶ内容が偏りすぎている」とのご意見もいただいております。授業の内容は担当教員の専門分野に依存する可能性があることはご理解いただきたいと思います。そのうえで授業内容改善に関するご意見は授業評価アンケートにご記載いただけましたら教員とともに改善へ向けて検討を行います。

#### 4 成績評価について

##### 学生からの意見

- ・ 成績の評価方法をハッキリしてほしい。

##### 回答：学生課

- ・ 成績の評価方法はシラバスに掲載されています。  
不明な点は各授業担当教員にお問い合わせください。また、シラバスへ明記されていないが教員からも説明がなく、また問合せをしても適切に対応されないなどの場合は学生課へ直接お知らせください。

#### 5 校内の動線について

##### 学生からの意見

- ・ 雨が降った時に学生課が通れないのを改善してほしいです。以前ケガをした時にエレベータで2階から回ろうとしたのですが、ラウンジの方は階段で諦めて雨の中1階から行きました。できればラウンジ側にもエレベータをつけるか、学生課の道を通れるようにしてほしいです。
- ・ 17時30分以降の基礎講義棟から学生ラウンジへの動線の改善。
- ・ ピロティと基礎研究棟の間をバリアフリーで雨に濡れずに移動できる様にしたい。荷物が多い時や怪我、身体障害者の方がいつも苦労している。



回答：学生課

- ・ 一般教養棟1階（総合研究棟から学生ラウンジまで）の通路については、17時30分以降も学生証または職員証をSECOMカードリーダーへかざしていただくと通り抜けが可能です。ただし、職員が全員退勤した後は、セキュリティ対策により施錠するため通り抜けできなくなりますので、ご了承願いますようお願いいたします。

6 学生への通知について

学生からの意見

- ・ 休講などの情報を学生課に早く公表してほしい。
- ・ 大学から何かしらのイベントの日程の連絡が遅いことがあるので、もう少し早く連絡してほしいです。

[設問 73] 本学に対する満足度とその理由 [学生支援]に関して（不満・やや不満）を選択した理由について

- ・ お知らせが(メール)遅いことが多い。成績通知も遅く、再試ギリギリのことが多かった。
- ・ 学生課の連絡が遅いことがある。間違いがあることがある。後期物理の本試日程など。
- ・ 諸連絡が遅い為。
- ・ 大学側からの通知(施設利用不可など)が非常に遅い。
- ・ 学生課の対応が遅い。
- ・ 学生課からの連絡が遅い。
- ・ 連絡が遅いことがあるから。
- ・ 休講の連絡などがとても遅いため。
- ・ 学生課の仕事、連絡が遅すぎる。スクールカレンダーを3月後半に出されるとバイトのシフト出せないありえない。
- ・ 講義変更や重要な題についての連絡が遅すぎるが多々あるため。
- ・ 授業がないときに事前に連絡がないときがあった。
- ・ 授業などの日程の連絡がもう少し早かったら嬉しいです。
- ・ 早めに国試・卒論・実習、就話をどういったスケジュールで行うべきなのか、

行えるのか教えて頂きたいです。

- ・ 学生課(教育)の事務連絡・手続きがギリギリの遅さ、かつ間違いや不明確なことが多い。

回答：学生課学部教育支援係（教務関係）、学生課学生支援係（国試・奨学・課外関係）

[学生課学部教育支援係（教務関係）]

- ・ 教務関連の通知に関してご迷惑をおかけしており申し訳ありません。
- 休講情報や成績関係の通知に関しては、教員から連絡があり次第速やかに通知をしています。教員と連携して早期の連絡をできるように努めていますが、本学の教員は臨床業務に従事されている方も多く、突発的な休講等が生じうることをご理解いただけますと幸いです。また、スクールカレンダーの開示については、近年かなり遅れての開示となっており、開示のスケジュールを見直し改善に努めます。

[学生課学生支援係]

- ・ 学内行事に伴う施設の使用制限等に関しては、年度当初に行事計画を確認し、できるだけ早く通知するよう努めます。
- ・ 国家試験等に関する通知は、厚生労働省等からの通知に基づいて行っているため、学生課だけの努力で改善できない場合もありますのでご了承ください。

## 7 学生への対応について

学生からの意見

[設問 73] 本学に対する満足度とその理由 [学生支援]に関して（不満・やや不満）を選択した理由について

- ・ 学生課の方の対応が冷たく感じることがある。言っておられることが各人ちがうことがある。
- ・ 電話すると、「だれ?」と言われたり、間違った情報を何度も教えられ混乱した。最低。
- ・ 面倒そうに対応されることが大半。知識不足時に、いつまでも他者に継がないでくれない。

- ・ メールを送っても取り扱ってもらえなかったことがある。追試験を受けるために、診断書が必要でとても時間がかかった。時間割の変更が反映されていなかったりする。
- ・ 学生課が少し協力不足だと感じる。
- ・ メールで学生生活の悩みについて相談したが、返答が無く残念に思った。

回答：学生課

- ・ 学生の皆様からのご意見を学生課内で共有し、職員同士の連携、困り事を相談しやすい風通しの良い窓口対応、適切かつ出来る限り迅速な返答が行なえるよう、改善に努めます。
- ・ 悩みや相談のメールについては、[hqsoudan@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:hqsoudan@belle.shiga-med.ac.jp) で受けていますので、ご連絡ください。

## 8 臨床実習について

### 学生からの意見

- ・ 6年生次の学外臨床実習で海外に行きやすいように、もう少し情報提供などして頂けたら嬉しいと思いました。
- ・ 臨床実習の miniCEX について、教員への周知が不十分であると思われるので、再度、学生含め周知する方が良いと考える。
- ・ 学外臨床実習の際にかかる交通費を補助してほしい。

回答：学生課

- ・ 学外臨床実習の運用については、5年の秋頃に再度周知を行うようにいたします。また、臨床実習の mini-CEX については、可能な限り多くの診療科での実施を推進していますが、現状ではすべての診療科での実施が実現しておりません。実習に係る交通費については、大学全体の予算の関係もあり、基本的には受益者負担の原則により、自己負担とさせていただいています。一部は後援会からの支援を受けて交通費の補助を実現していますが、すべての実習において支援をいただくことが難しくなっています。なお、実習に際して交通費等が必要になることは、入学の段階で事前にお伝えするようにはさせていただいております。ご理解いただけますと幸いです。

9 長期休みについて

学生からの意見

- ・ 長期休みの開始が他大学より遅いことが不満の1つです。

回答：学生課

- ・ 大学設置基準において、大学の授業期間は1年間で35週にわたることと定められており、本学は2学期制なので、前期は少なくともその半分の17週が授業実施期間である必要があります。17週とは、4か月と1週間となりますので4月を基準に計算すれば早くも8月の2週目からが夏季休暇となります。他大学がどのように授業実施期間を算定されているかは定かではないのですが、3学期制や4学期制を採用されている場合は、夏季休暇の始期が異なる可能性があります。夏季休暇の始期についても本学の教育課程編成上の特性であることをご理解いただけますと幸いです。

10 ペーパーレスについて

学生からの意見

- ・ このアンケート含め、もっとペーパーレスにするべき。ICTの向上。

回答：学生課

- ・ ご意見をありがとうございます。  
これまでに授業評価アンケートのWeb化など、可能なものから順次見直しを進めてきております。「学修・学生生活実態調査」についても、引き続き検討を行いますが、個人情報を含むものについては、個人情報保護の観点からWebアンケートの実施が困難なものもありますので、ご承知おきいただけますと幸いです。  
また、各種申請等にかかる手続きのペーパーレス化については、ICT機器の導入等が必要となるものもあるため、情報セキュリティや費用対効果などを踏まえて検討しますので、具体的にどのようなものをペーパーレス化してほしいかなど当アンケートなどでご意見をいただけますと幸いです。

11 奨学金など学生への金銭的支援について

学生からの意見

- ・ 奨学金の案内がラウンジに置かれていると、人が多くて、確認しづらいので、学生課などもう少し、周囲に人が少なく、落ち着いて見られるところに置いて欲しい。

[設問 73] 本学に対する満足度とその理由 [学生支援]に関して（不満・やや不満）を選択した理由について

- ・ 編入生に対する授業料免除の制度があればよい。
- ・ 金銭的に苦しいので、もう少し頂ければ…
- ・ 経済的支援が少ないから、食堂や購買の値段が高く、買いたくても買えないことが多いため。

回答：学生課

- ・ 奨学金の案内については、学生さんに自由に閲覧していただくため学生ラウンジに設置しています。周囲に人が少なく、落ち着いた場所の確保が困難ですので、ご了承ください。また、奨学金の案内は、メールでも送信していますので、ご確認をお願いします。
- ・ 編入生に対する授業料減免の制度については、財源を確保することが難しく大学独自制度の拡充が困難な状況です。ご了承ください。
- ・ 経済的支援に関しては、地方公共団体や民間育英事業団体等が様々な奨学金制度等の募集をされています。そのいった他団体の制度もご検討いただければと思います。

12 就職支援について

学生からの意見

[設問 73] 本学に対する満足度とその理由 [学生支援]に関して（不満・やや不満）を選択した理由について

- ・ 就活についての説明支援が少ない。1、2回生から実施してほしい。
- ・ 就職支援の職員さんがおられるとありがたいです。
- ・ 就職支援を充実させてほしい。
- ・ 保健師の就職情報が少ない。

回答：学生課

- ・ 今後、支援の拡充等について検討していきたいと思います。

### 13 アンプロフェッショナルな学生への対応

#### 学生からの意見

- ・ 倫理感の欠落した学生には医師以外の道を進ませてあげてほしい。（以下はそのような学生の例）
  - \* 抗癌剤による脱毛を揶揄する
  - \* 5年生存率30%以下の患者さんとの面談にカルテも読まずに臨む。
  - \* 外来見学中に居眠りし、患者さんに起こされる。
  - \* 手術見学中に腰を振って踊る。
  - \* 病棟外持ち出し厳禁の患者情報を自宅に持ち帰る。
  - \* カルテを撮影する。

上記は一例に過ぎず、注意して改まるものではない。

幸いにして彼らは記憶力には恵まれているので、能力と適性に合った進路へ誘導してあげれば、彼ら自身のためにもなると考えられる。重犯罪者を3人も出しておいて、学校の開催を認めるなどの甘やかしがさらなる社会悪を増長させないよう切に願う。

回答：学生課

- ・ 本学では、入学試験で個人面接やグループワークを実施して厳格な審査を実施するほか、在学中にも倫理について改めて考える機会を複数有しています。それらを経てもなお倫理観を十分に修得できていない学生については、授業担当教員や実習担当教員との情報共有のうえで再教育の機会を持つようにしています。
- ところで、いただいたご意見にあるような行動を取っている学生へ対しては、学生間で注意や指導をしていただいているのでしょうか。同一実習班の一員が医学生として望ましくない行動や振る舞いを行っている場面に遭遇した場合、見て見ぬふりをしたり単に糾弾したりするのではなく、互いに注意をしあい高め合っていけることも確固たる倫理観を有する医のプロフェッショナルであると考えます。

もちろん、学生間では手に負えないと感じた場合などは身近な指導教員等へ助けを求めていただければと思います。

#### 14 証明書の発行機について

##### 学生からの意見

- ・ 学割、証明書など即日発行してもらいたいです。他大学の様に機械を導入してもらえたら便利で使いやすいと思います。

[設問 73] 本学に対する満足度とその理由 [学生支援]に関して（不満・やや不満）を選択した理由について

- ・ 証明書自動発行機がほしい。

##### 回答：学生課

- ・ 以前から同様のご意見をいただいております、大学の施設・設備を計画的に新設および更新するために予算を申請していますが、電気代の高騰による影響で予算化される見込みが立っていない状況です。また、予算化がされましたら対応を進めさせていただきます。

#### 15 女性用トイレの設置について

##### 学生からの意見

- ・ 臨床研究棟の3階にも女性用トイレを設けてほしい。多目的トイレは安全性等の面から代替にはならないので。

##### 回答：施設課

- ・ 臨床研究棟3階の東トイレが、女性用トイレとなっています。

#### 16 附属図書館のエアコンについて

##### 学生からの意見

- ・ 図書室のエアコンが夜遅くなると切れて、非常に寒いので、切れないようにしてください

回答：情報課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館の2階には、24時間空調が利用できる、西側閲覧室・自由閲覧室・アクティブラーニング室の3室を設置しています。ぜひこれらの部屋をご利用ください。</li> </ul>

17 駐車場について
学生からの意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西門駐車場を増やしていただきたいです。車で行って駐車場が埋まっており、停めることができない。探してる間に時間がすぎて間に合わないという状態になります。</li> </ul>
[設問 73] 本学に対する満足度とその理由 [学生支援]に関して（不満・やや不満）を選択した理由について
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車場が不足している。</li> </ul>
回答：施設課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご意見ありがとうございます。 キャンパス内での立体駐車場等設置を継続的に検討いたします（キャンパスマスタープラン2022）。</li> </ul>

18 保育園について
学生からの意見
[設問 73] 本学に対する満足度とその理由 [学生支援]に関して（不満・やや不満）を選択した理由について
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園、学生優先してほしい。地域の園では、学生は点数が低くて入りやすく、在学中の出産・育児が非常にやりにくい。</li> </ul>
回答：人事課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 滋賀医科大学保育所は、滋賀医科大学で働く教職員のお子様を療育するための保育所として、2007年に大学敷地内に設置されました。入所対象児童は『本学職員が養育する生後57日目から小学校就学前までの乳幼児』（国立大学法人滋賀医科大学保育所利用規程第4条）と定められています。</li> </ul>



学内保育所の設置により、勤務時間が不規則になりがちな医師や看護師等の医療関係者が数多く勤務する滋賀医科大学において、教職員の離職防止や出産後のスムーズな復帰に大きな役割を果たしています。これらの設置目的及び趣旨について、何卒ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 19 学生ラウンジについて

### 学生からの意見

- ・ 学生ラウンジの使用について、入学式は仕方がないと思うが新生が食事をとることが常態にする可能性があるため、ルールを周知してもよいと考える。
- ・ ラウンジを 24 時間使えるようにしてほしいです。
- ・ ラウンジの席数を増やしてほしいです。

[設問 73] 本学に対する満足度とその理由 [学生支援] に関して（不満・やや不満）を選択した理由について

- ・ ラウンジが混み合う。

### 回答：学生課

- ・ 2023 年 5 月の以降、学生ラウンジの使用ルールを改正（飲食可能）し、掲示及びメールで周知しています。
- ・ 他の学内施設の使用時間及び防犯上の観点から、24 時間の開放はできかねます。また、混み合う場合は、譲り合って使用していただくようお願いします。
- ・ 学生ラウンジ内の掲示をご確認のうえ、ルールを守って使用していただくようお願いします。
- ・ 席数については、スペースの観点から増やすことは困難ですので、ご了承ください。

## 20 課外活動全般について

### 学生からの意見

- ・ 部活動の制限を緩和してほしい。
- ・ 課外活動に関する報告が遅い。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課外活動を再開してほしいです。部屋が居場所の一つなのでないと心がしんどいです。</li> </ul>
<p>[設問 73] 本学に対する満足度とその理由 [学生支援]に関して（不満・やや不満）を選択した理由について</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 卒業アルバム作成や模試など、国試や実習、就職で忙しい看護学生にさせないで、学校主動でしてほしい。</li> </ul>
<p>回答：学生課</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2023年5月以降、課外活動については、緩和しています。</li> <li>・ 連絡等が遅い点に関しては、改善するよう努めます。</li> <li>・ 卒業アルバム作成や模試については、以前より学生主体で実施されており、大学が強制しているものではありません。まずは、どのような点が負担なのか、負担を軽減する方法等について、当該学年の学生全員で検討いただければと思います。</li> </ul>

<p>21 課外活動施設について</p>
<p>学生からの意見</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グラウンドの整備を大学主導で行ってほしい。雑草が生えていたり、石が沢山落ちていたりして環境が劣悪です。</li> <li>・ トレーニング室をきれいにしていただけるとうれしいです！ランニングマシンとかがあるとQOL上がります！</li> <li>・ 課外活動・研究活動に従事する学生・教職員が利用できる新たなシャワールームの設置。</li> <li>・ 体育館、武道場、更衣室に冷房をつけてほしいです。熱中症の危険があります。</li> <li>・ サッカーグラウンドのナイターの電灯を設置して欲しい。</li> </ul>
<p>回答：学生課</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育施設の改修、整備に関しては多額な費用が必要なため、マスタープランを作成し計画的に進めることとしていますが、昨今の電気代高騰等により大学運営費が圧迫され、計画どおりに進んでいないのが現状です。今後も、実際に使</li> </ul>

<p>用している学生さんのご意見をマスタープランに反映していきたいと思いま す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育施設の使用の際には、使用者が整理整頓を心掛け、皆さんが気持ちよく使 用できるようご協力をお願いします。</li> <li>・ シャワー室に関しては、体育館及び体育器具庫（テニスコート横）にあり、現 在のところ充足していると考えています。</li> </ul>
---

22 シャトルバスについて
<p>学生からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学と瀬田駅を結ぶシャトルバスの運行を検討してほしい。</li> <li>・ 個人的に中庭などのリニューアルよりも大学直行のバスの便があるとうれしい です。</li> </ul>
<p>回答：総務企画課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ バスの増便など、通学の利便性に関するバス会社への要望については、過去に も、本実態調査等に提出されており、それを受け、本学からバス会社へ要望 し、努力しているところですが、バスを利用して通学している学生は約5割程 度であり、一定の利用者が見込めない場合、実現が難しいようです。</li> </ul>

23 看護学科棟について
<p>学生からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護学科棟も修理してきれいにしてほしいです。</li> <li>・ 看護棟もきれいにしてください。</li> <li>・ 看護棟をもう少し明るくして欲しいです！</li> </ul>
<p>回答：施設課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご意見ありがとうございます。</li> </ul> <p>2026年、2027年に国に対して看護学科校舎の改修工事の予算要求をする予 定です（キャンパスマスタープラン2022）。ただし、改修工事費の予算採択 された場合は、頂いた意見を基に改修工事をいたします。</p>

## 24 福利棟食堂について

### 学生からの意見

- ・ 食堂の麺復活してほしいです。
- ・ 学食でリーズナブルなうどん等の再開をしてほしい。生協購買の営業日時が長いとありがたい。
- ・ 大変かと思いますが、食堂のメニュー数をかつての水準に戻していただけたら嬉しいです。
- ・ 食堂のメニューを増やしてください。
- ・ 学食の待ち時間が長すぎる。コロナも下火となり、対面での講義に戻すということで学生の増加も予想されるがこの回転率では昼の時間を有効に使える希望がもてない。人員の採用は難しいかも知れないが、善処いただけると助かる。

[設問 73] 本学に対する満足度とその理由 [学生支援]に関して（不満・やや不満）を選択した理由について

- ・ 食堂の営業時間(夜)が短く、少し夜遅くまで自習すると付属病院のコンビニまで行かなくてはならず、不便。
- ・ 食堂の使いがってがどんどん悪くなっているから。

回答：生協

- ・ 麺類の復活について  
ご意見ありがとうございます。麺類復活については生協の理事会でも常に議論にあがっております。一時期と比べるとスタッフの体制も落ち着き始めましたが、まだコロナ禍前と比べてもスタッフの数が1名足りない状態で何とか出食を行っています。また、学生にもご協力いただき、アルバイトとしてレジにも入ってもらっています。そうした中でも麺類の安定供給が出来かねる状況です。コロナ禍以降メニュー数を減らす会員生協（大学）が多い中、麺類以外のメニュー数を何とか保っているという現状です。  
皆様に安全に麺類を食べていただくことを優先するとまだ麺類復活をすることはできません。申し訳ございません。学食の待ち時間も長くなり申し訳ございません。大学各方面に対応いただき現在時間割を二つに分けて対応いただいております。

出食の人数についても当生協食堂の課題です。人員が後 1 名揃えばもう少し早く対応できるのですが、中々求人が来ないのが現状です。

求人の状況ですが、毎月一度は求人広告を出して対応しております。ここ二か月は求人を出しても一人も面接に来ていないのが現状です。求人には莫大な費用も掛かり、これにより生協経営も更に厳しくなります。今後も求人を行ってまいります。連続して出し続けることは皆様からお預かりした出資金をさらに多く減らしてしまう事になりますので、適宜求人を出していく所存です。

夜営業につきましても申し訳ございません。後期からはお弁当すら提供する事ができなくなります。後期の終盤、2 月からは食堂の改装もごさいます。それにより追加での夜のスタッフ求人ができない事が原因の一つです。（数か月の勤務に対しての求人だと人が来ません。）

その代わり、購買お弁当の種類と数を増やしていく方針です。購買のお弁当を陳列する什器を買い替えたことにより、以前よりも多くのお弁当の陳列が可能になりました。

ご迷惑をおかけいたしますがどうぞよろしくお願いいたします。

総代会にもご出席いただいている皆様はすでによくご存じと思いますが、滋賀医大生協の経営は現在赤字となっています。夕方利用の客数は年々減少をたどり、購買の 18 時以降の客数は一けた台です。

そうした中で 18 時半以降も営業をするとなると赤字経営の時間を延ばすことになります。コロナ禍が過ぎ、利用も 19 年度以前に戻りつつありますが、8 割程度です。残りの 2 割の客数増と、人件費、物件費（水光熱費など）を含め予想以上にかかっている事を踏まえると営業時間を延ばすことは難しいのが現状です。

現在、大学生協以外の企業より夕方にお弁当を仕入れ、提供できないかどうか調整中です。

主に学生の皆様にはご迷惑をおかけしますが、生協利用のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

## 25 キッチンカーについて

### 学生からの意見

- ・ キッチンカーの値段を安くしてほしい。

### 回答：施設課（キッチンカーワーキング（仮））

- ・ キッチンカーに関するご意見、ありがとうございます。  
キッチンカーでの販売品の価格帯については、「量」や「質」等の要素も踏まえ、現状は「1食 1,000 円以下」という設定での契約となっています。  
価格を下げることにより、量が減る、質が落ちる等、別の課題が発生することが想定されます。現在の契約が終了となる 12 月までは現状のままとなりますので、ご了解願います。  
今後は学生課を中心として関係各署と連携して検討してまいります。

## 26 インターネットサービスの充実について

### 学生からの意見

- ・ MMC より送られる機器接続のメールについて、新入生研修の中で接続方法や注意事項について説明する時間があってもよいのではないかと思う。
- ・ 学内ネットワーク関連がややこしい、例えば学生ポータルサイトが結局の所何に役立つのかという話がよく分からなかった。そういう内容の説明やマニュアルなどがあれば嬉しい。
- ・ 学習室の wifi を繋がりやすくしていただきたいです。動画講義を見ているとほとんど毎回通信が途切れて困ることが多いです。
- ・ 学内ネットワーク関連がややこしい、例えば VPN を通さなければ何が見れないのか、何が見れるのかという内容のマニュアルなどがあれば嬉しい。

### 回答：学生課、情報課

#### 〔学生課〕

- ・ 学生ポータルサイトの利点や使用方法については毎年度のオリエンテーションでしっかり説明するとともに、マニュアル等の作成を検討します。

[情報課]

- ・ 福利棟 2 階の学習室については、学生からの電波状況改善の要望を受け、2022 年 11 月に廊下天井に設置された無線 LAN アクセスポイントを上位機種に更新する等電波状況の改善に努めております。それ以降も繋がりにくい状況が改善されていないのであれば、利用者によって独自に設置されたルーターとの電波干渉が生じる等により、室内への電波が届きにくい状態となっている可能性が考えられます。今後電波調査等を行い、現状を確認の上対応可能な措置を検討いたします。

なお、本回答は福利棟 2 階に限定して回答しましたが、その他の場所についての要望ということであれば、マルチメディアセンターまでご連絡ください。

- ・ 学外から、VPN サービス(FortiClient VPN)を通さなければ利用できないサービスについては、マルチメディアセンターのホームページ（下記 URL）で案内しておりますので、ご確認ください。

<https://www.shiga-med.ac.jp/mmc/service/vpn/>

27 教科書のレンタルについて

学生からの意見

- ・ 教科書が高すぎて全て購入することが難しいため、レンタルできるようにしてほしい。

回答：学生課

- ・ シラバスに記載されている各科目の指定のテキストについては、本学附属図書館に各 1 冊ずつ貸し出されています。  
シラバスに掲載されていないテキストについては、附属図書館に相談いただくと購入することも可能です。

---

## 2023 年度滋賀医科大学 学修・学生生活実態調査報告書

発行年月：2023 年 12 月

編集発行：滋賀医科大学 医学・看護学教育センター  
〒520-2192 大津市瀬田月輪町  
Tel 077-548-3597 (学生課)



